

**トヨタ純正**

型番: NSLN-W62

# SDナビゲーション

## 取扱書

この取扱書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「お使いになる前に」(P.6～22)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。



お使いになる前に

はじめに

主要画面の操作

ナビゲーション

オーディオ

ハンズフリー

ナビを使いこなす

ETC

周辺モニター

ご参考に

**トヨタ自動車株式会社**

# このたびはナビゲーションシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ナビゲーションシステムをお使いいただく前に、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

## 本書について

- ・本書は、ナビゲーションシステムの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱書とあわせてお読みください。
- ・お買い上げの販売店で取り付けられた装備（販売店装着オプション）の取り扱いについては添付されている取扱書をご覧ください。

## 安全にお使いいただくために

この取扱書では「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」と、その回避方法を下記の表示で記載しています。

これらは安全のために重要ですので、必ず読んで遵守してください。

**警告** 記載事項を守らないと、重大な傷害や事故・車両火災におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあること。

**注意** 記載事項を守らないと、傷害、車両の故障や破損につながるおそれがあること。

お車のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

**知識** 「知っておくと便利なこと」、「知っておいていただきたいこと」を記載しています。

### コラム

関連する操作や機能を紹介しています。

スイッチやその他を、下記の表示で記載しています。

○○○ : タブスイッチ  
【○○○】 : タッチスイッチ  
★ : オプション

- ・お車をゆずられるときは次のオーナーのために本書をお車とともに渡してください。
- ・ご不明な点は、担当営業スタッフにおたずねください。
- ・本書の画面と実際の画面は、地図データの作成時期等によって異なることがあります。

# 目次

## お使いになる前に ..... 6

### 安全上のご注意..... 6

本機について ..... 6

SD メモリーカードの使用について ..... 6

携帯電話／スマートフォンの  
使用について ..... 7

Bluetooth 機器の使用について ..... 7

ナビゲーション機能について ..... 7

ETC システムの使用について ..... 7

オーディオ機能について ..... 8

miniB-CAS カードの使用について ..... 8

周辺モニターの使用について ..... 9

周辺モニター共通の注意点 ..... 9

バックガイドモニターの注意点 ..... 10

### 知っておいていただきたいこと ..... 11

データの補償に関する

免責事項について ..... 11

本機の使用にあたって ..... 11

再生可能なメディア／データについて ..... 12

iPod について ..... 12

USB メモリについて ..... 12

SD メモリーカードについて ..... 12

MP3/WMA について ..... 13

SD Music について ..... 13

SD Video について ..... 14

HDMI について ..... 14

オープニング画で利用できる

画像データについて ..... 15

テレビについて ..... 15

miniB-CAS カードについて ..... 15

表示について ..... 16

Bluetooth 接続について ..... 16

接続対応機器について ..... 16

接続中の表示について ..... 17

他の Bluetooth 機器と同時に

使用するとき ..... 17

ハンズフリーについて ..... 18

ハンズフリーが使用できないとき ..... 18

音声について ..... 18

文字情報の表示について ..... 18

## ナビゲーションシステムについて ..... 19

GPS ボイスナビゲーションについて ..... 19

地図データについて ..... 19

地図データベースについて ..... 19

地図データの更新について ..... 20

地図のスケール表示について ..... 20

地図記号・表示について ..... 20

GPS について ..... 21

GPS 情報を利用できないとき ..... 21

システムの特性上、

避けられないズレ ..... 21

精度について ..... 21

## はじめに ..... 23

### 作動条件 ..... 23

作動条件 ..... 23

### 車載機の操作 ..... 24

電源を入れる・切る ..... 24

miniB-CAS カード・

地図 SD カードの出し入れ ..... 24

入れ方 ..... 24

出し方 ..... 25

音楽用 SD メモリーカードの出し入れ ..... 26

入れ方 ..... 26

出し方 ..... 26

ディスプレイの角度調整 ..... 26

MENU ボタンの操作 ..... 27

シングルクリック ..... 27

ダブルクリック ..... 27

長押し ..... 27

ディスプレイオープン時 ..... 27

タッチパネルの操作 ..... 28

モーションスクロール操作について ..... 28

ソフトウェアキーボードの操作 ..... 29

画面共通スイッチについて ..... 29

## QUICK SETUP (初期設定サポート) ..... 30

QUICK SETUP で設定する ..... 30

QUICK SETUP を開始する ..... 30

セキュリティの設定 ..... 30

自宅の登録 .....	31
案内音量の設定 .....	31
車両情報の設定 .....	32
エコ機能の燃費設定 .....	32
Bluetooth の設定 .....	33
QUICK SETUP を終了する .....	33
<b>ステアリングスイッチの操作 .....</b>	<b>34</b>
オーディオ操作 .....	34
<b>主要画面の操作 .....</b>	<b>35</b>
<b>操作説明画面一覧 .....</b>	<b>35</b>
操作説明画面について .....	35
<b>Control Menu 画面 .....</b>	<b>38</b>
Control Menu 画面の操作 .....	38
画質調整画面の操作 .....	39
<b>MENU 画面 .....</b>	<b>40</b>
MENU 画面の操作 .....	40
NAVIGATION 項目の表示 .....	41
AUDIO VISUAL 項目の表示 .....	41
<b>NAVIGATION 画面 .....</b>	<b>42</b>
NAVIGATION 画面の操作 .....	42
<b>地図画面 .....</b>	<b>44</b>
地図画面の操作 .....	44
一般道走行中 .....	44
高速道路走行中 .....	50
<b>設定・編集画面 .....</b>	<b>52</b>
共通の設定 .....	52
ナビの設定 .....	53
ナビ詳細設定 .....	54
Bluetooth の設定 .....	59
Bluetooth 詳細設定 .....	60
電話の設定 .....	61
電話帳編集画面の操作 .....	62
運転支援の設定 .....	63
メンテナンスの設定 .....	64
販売店設定 .....	65
メンテナンス詳細設定 .....	65
画像（オープニング画）の設定 .....	66
ETC の設定 .....	67

<b>情報画面 .....</b>	<b>68</b>
情報画面の操作 .....	68
<b>ダイヤル画面 .....</b>	<b>69</b>
ダイヤル画面の操作 .....	69
履歴発信画面の操作 .....	70
<b>ナビゲーションに関する画面 .....</b>	<b>71</b>
表示変更画面 .....	71
オンルートスクロール .....	72
地図表示の変更 .....	72
再探索画面 .....	73
目的地検索で呼び出した地図画面 .....	74
提携駐車場の検索 .....	75
<b>ナビゲーション .....</b>	<b>76</b>
<b>地図画面の表示 .....</b>	<b>76</b>
現在地を表示する .....	76
<b>ルート案内の開始 .....</b>	<b>77</b>
目的地を設定する .....	77
名称から目的地を設定する .....	77
携帯電話で目的地を設定する .....	77
ルートを選んで案内を開始する .....	78
全ルート図表示画面の見方 .....	78
ルートを選ぶ .....	79
案内を開始する .....	79
<b>案内中の操作 .....</b>	<b>80</b>
ルートの再探索 .....	80
ルートの変更 .....	80
ルート変更画面を表示する .....	80
出入口インターチェンジ（IC） の設定・解除 .....	80
通過道路の変更 .....	81
目的地の変更 .....	82
目的地を追加する .....	82
目的地を並べ替える .....	82
案内を中止する .....	82
<b>案内終了後の操作 .....</b>	<b>83</b>
目的地を消去する .....	83
MENU 画面から消去する .....	83
ルート変更画面から消去する .....	83
自宅に帰る .....	83



<b>メモリ地点について</b> .....	<b>84</b>	<b>USB メモリの操作</b> .....	<b>97</b>
メモリ地点の登録.....	84	USB メモリの音楽を聞く.....	97
メモリ地点を登録する.....	84	聞きたいフォルダを選ぶ.....	97
<b>メモリ地点の編集</b> .....	<b>84</b>	早送り、早戻しする.....	97
メモリ地点を自宅・		聞きたいファイルを選ぶ.....	97
特別メモリ地点にする.....	84	<b>Bluetooth オーディオの操作</b> .....	<b>99</b>
<b>メモリ地点の消去</b> .....	<b>85</b>	Bluetooth オーディオを聞く.....	99
設定・編集画面から消去する.....	85	再生したいファイルを選ぶ.....	100
<b>ルート案内時に避けたいエリア</b>		早送り、早戻しする.....	100
(迂回メモリ地点)の登録.....	86	ライブラリから曲を選ぶ.....	100
<b>迂回メモリ地点の編集</b> .....	<b>86</b>	<b>テレビの操作</b> .....	<b>101</b>
<b>迂回メモリ地点の消去</b> .....	<b>86</b>	初回起動時の設定.....	101
<b>メモリ地点の移行</b> .....	<b>87</b>	プリセットスイッチの内容を	
メモリ地点データを		変更する.....	102
SD メモリーカードに移す.....	87	<b>miniB-CAS カードの情報を見る</b> .....	<b>102</b>
パスワードを設定する.....	88	miniB-CAS カードの	
登録した場所のデータを		動作確認をする.....	102
車載機に移す.....	88	<b>テレビを見る</b> .....	<b>103</b>
<b>オーディオ</b> .....	<b>89</b>	チャンネルを選ぶ.....	103
<b>基本操作</b> .....	<b>89</b>	電子番組表 (EPG) を見る.....	103
オーディオの電源を入れる・切る.....	89	データ放送を見る.....	104
オーディオ操作画面を表示する.....	89	<b>テレビの設定をする</b> .....	<b>105</b>
オーディオモードを切り替える.....	90	各種設定画面.....	106
音量を調整する.....	90	選局対象を設定する.....	107
音質の設定をする.....	90	ホームプリセットを設定する.....	107
DSP/SSC を設定する.....	90	居住地域を設定する.....	107
音量バランスを調整する		放送局 (系列局／中継局)	
(BALANCE/FADER).....	91	サーチを設定する.....	108
イコライザを設定する.....	92	<b>緊急警報放送 (EWS) について</b> .....	<b>108</b>
<b>ラジオの操作</b> .....	<b>93</b>	<b>VTR の操作</b> .....	<b>109</b>
ラジオを聞く.....	93	外部機器の映像を見る.....	109
放送局を選ぶ.....	93	<b>SD メモリーカードの操作</b> .....	<b>110</b>
放送局を記憶する.....	93	SD Music を聞く.....	110
交通情報放送を受信する.....	94	聞きたいフォルダを選ぶ.....	110
エリアスイッチで受信する.....	94	早送り、早戻しする.....	110
自動で放送局を記憶する.....	94	聞きたいファイルを選ぶ.....	110
<b>iPod の操作</b> .....	<b>95</b>	<b>SD Video を見る</b> .....	<b>111</b>
iPod を再生する.....	95	二重音声／字幕を切り替える.....	111
再生したいファイルを選ぶ.....	95	早送り、早戻しする.....	111
早送り、早戻しする.....	95	見たいリスト(動画ファイル)を選ぶ.....	111
プレイモードを選ぶ.....	96		

HDMI の操作 .....	112	ユーザーを切り替える.....	128
HDMI の操作 .....	112	自転車位置表示の補正 .....	129
後席ディスプレイの操作.....	113	位置がずれている場合.....	129
後席ディスプレイについて .....	113	進み方がずれている場合 .....	129
後席ディスプレイに表示される画面 ..	113	VICS・交通情報 .....	130
リモコンでの操作 .....	113	VICS について .....	130
<b>ハンズフリー .....</b>	<b>117</b>	VICS の用語 .....	130
基本操作.....	117	VICS センター著作権について.....	130
電話をかける .....	117	VICS の問い合わせ先 .....	130
ダイヤル発信する .....	117	VICS 記号・表示について .....	131
電話帳発信する .....	117	VICS・交通情報の表示.....	132
ワンタッチ発信する .....	118	タイムスタンプについて .....	133
電話を切る.....	118	VICS・交通情報の表示.....	134
電話を受ける .....	118	表示する VICS・交通情報の選択 .....	134
着信中の操作.....	119	VICS 図形情報・文字情報の表示.....	135
通話中の操作.....	120	VICS 放送局の選択 .....	136
電話帳を作成する.....	121	自動で選択する .....	136
携帯電話の電話帳データを転送する .....	121	手動で選択する .....	136
データ通信中の場合 .....	121	ビーコン使用時の表示.....	137
転送失敗画面が表示されたとき .....	121	割込情報（ビーコン即時案内）	
ワンタッチダイヤルを登録する.....	123	の表示 .....	137
よく使う番号をワンタッチ		割込情報の表示設定 .....	138
ダイヤルに登録する .....	123	渋滞考慮探索の設定 .....	138
セキュリティの設定 .....	124	新旧ルート比較表示の設定 .....	139
ロック No. を変更する .....	124	<b>エコ機能 .....</b>	<b>140</b>
電話帳・発信履歴制限をする .....	124	燃費の計算 .....	140
セキュリティ設定を初期化する .....	124	給油量の入力 .....	140
<b>ナビを使いこなす .....</b>	<b>125</b>	履歴とグラフの表示 .....	140
セキュリティ.....	125	履歴の編集 .....	141
セキュリティを作動させる .....	125	燃費情報を設定する.....	141
セキュリティのロックを解除する.....	125	エコ評価履歴を表示する .....	141
作動インジケータを点滅させる.....	125	Bluetooth 接続機器の登録・接続... 142	
セキュリティを停止する.....	125	Bluetooth 機器を登録する.....	142
アカウント de カスタマイズ		Bluetooth 機器を接続する.....	142
(ユーザー切り替え) .....	126	自動で接続する .....	142
車載機の設定状態を記憶する .....	126	手動で接続する .....	143
		使用する Bluetooth 機器を選択する... 144	
		携帯電話を選択する.....	144
		ポータブル機を選択する.....	144
		スマートフォンを選択する.....	144

携帯連携／	
スマートフォンナビ連携 .....	145
携帯連携／	
スマートフォンナビ連携機能を使う .....	145
携帯連携 .....	145
スマートフォンナビ連携 .....	146

## ETC ..... 147

ETC システム .....	147
ETC 使用上のご注意 .....	147
ETC システムについて .....	147
ETC カードの	
有効期限案内について .....	147
情報の通知と表示 .....	147
ETC カードメッセージ .....	147
ETC 割込表示 .....	147
ETC マーク表示 .....	148
履歴表示 .....	148
統一エラーコードの表示 .....	148
ETC 登録情報の表示 .....	148

## 周辺モニター ..... 149

使用上のご注意 .....	149
画面に映る範囲について .....	149
カメラについて .....	150
画面と実際の路面との誤差 .....	150
立体物が近くにあるとき .....	151
バックガイドモニター .....	152
バックガイドモニターの操作 .....	152
ガイド画面の表示 .....	152
ガイドモードについて .....	152
ガイドモードの切り替え方 .....	152
並列駐車のかた .....	153
進路表示モードの場合 .....	153
駐車ガイド線表示モードの場合 .....	156
縦列駐車のかた .....	158
縦列ガイドモードの場合 .....	158
駐車ガイド線表示モードの場合 .....	164
こんなときは .....	166
バッテリーの脱着後やシステム	
初期化中画面がでたときは .....	166

バッテリーの脱着後や車載機の	
載せ替えをしたときは .....	166

バックモニター .....	167
バックモニターの操作 .....	167
ガイド画面の表示 .....	167
画面の見方 .....	167

## ご参考に ..... 168

アフターサービスについて .....	168
保証について .....	168
補修用性能部品の最低保有期間 .....	168
バッテリーの交換について .....	169
バッテリー交換をする前に .....	169
初期化されない情報 .....	169
バッテリーを交換した後に .....	169
お手入れについて .....	170
車載機のお手入れ .....	170
フィルムアンテナについて .....	170
お車を手放すときは .....	171
お車を手放すときは .....	171
個人情報 を初期化する .....	171
初期化される項目 .....	171
故障とお考えになる前に .....	172
故障とお考えになる前に .....	172
ナビゲーション .....	172
テレビ .....	173
商標 .....	174
商標 .....	174
VICS 情報有料放送サービス	
契約約款 .....	175
仕様 .....	176
車載機の仕様について .....	176
さくいん .....	177
50 音さくいん .....	177
アルファベットさくいん .....	182

## 本機について

### ⚠ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に極力操作をしないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。
- 走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートや、道幅が狭く通行できないルートが表示されることがあります。

### ⚠ 注意

- バッテリー上がりを防ぐため、エンジン停止中に長時間使用しないでください。
- 画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。
- 表示画面のタッチパネル内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。
- タッチパネルは指で軽くタッチしてください。ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。

## SD メモリーカードの使用について

### ⚠ 注意

- 挿入口に SD メモリーカード以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
- SD メモリーカードは、カードのラベル面を上にして、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。(P.24/P.26 をご覧ください。)奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。
- miniSD カード、microSD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードを差し込むときは、必ず専用のアダプターを取り付けてから差し込んでください。(miniSD カード、micro SD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードのみを差し込むと取り出せないことがあります。)
- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー(“P”位置)もしくはシフトレバー(1・3・5・“R”位置)やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- SD メモリーカードの差し込み途中に、【CLOSE】にタッチ、または MENU ボタンをクリックしないでください。
- ディスプレイ部の開閉時は、手などを挟まないよう注意してください。けがをしたり、ディスプレイの故障の原因となります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などに開いたディスプレイ部に体が当たるなどして思わぬけがをするおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉めないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶など物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- 本機から SD メモリーカードを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。SD メモリーカードを破損するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。故障の原因となります。
- 熱やホコリなどからディスプレイ部を守るため、SD メモリーカードを挿入する、または取り出すとき以外はディスプレイ部を閉めておいてください。
- SD メモリーカードの再生中は、絶対に取り出さないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご注意ください。
- SD メモリーカードの取り扱いについて、下記に注意してください。
  - 定期的に SD メモリーカードの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。
  - ラベルがはがれていたり、ネームテープ(ラベル)が貼ってある SD メモリーカードは使用しないでください。
  - 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。SD メモリーカードが使用できなくなることがあります。
  - 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- 静電気や電氣的ノイズを受ける恐れのある場所に、SD メモリーカードを放置しないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご注意ください。

## 携帯電話／スマートフォンの使用について

- ⚠ 警告**
- ・運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。
  - ・安全のため、運転者は走行中に携帯電話／スマートフォンの操作をしないでください。
  - ・運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してからかけ直してください。

- ⚠ 注意**
- ・携帯電話／スマートフォンは車室内に放置しないでください。（炎天下など、車室内が高温となる場合があります）
  - ・携帯電話／スマートフォンを車載機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、接続状態が悪化することがあります。

## Bluetooth 機器の使用について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。想定干渉距離は 10m 以下です。この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

## ナビゲーション機能について

- ⚠ 警告** 道路形状案内 (P.63)、事故多発地点案内 (P.63) は、あくまでも補助機能です。案内を過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。

## ETC システムの使用について

- ⚠ 警告**
- ・安全のため、運転者は走行中に ETC カードの抜き差し、および ETC ユニットの操作を極力しないでください。
  - ・走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。

- ⚠ 注意**
- ・ETC カードには有効期限があります。あらかじめ ETC カードの有効期限をご確認ください。
  - ・ETC カードの有効期限内機能は、ETC カードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETC を使用する前は、必ず ETC カードに記載されている有効期限を確認してください。
  - ・ETC ゲート付近では、利用履歴を確認しないでください。路側無線装置との通信ができないことがあります。

## オーディオ機能について

### ⚠ 警告

- 安全のため、運転中は運転中に iPod やポータブル機、携帯電話を操作しないでください。
- 事故防止のため、販売店装着オプションの後席ディスプレイに付属しているリモコンの電池および絶縁シートは、幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

### ⚠ 注意

- 安全運転に支障がないように適度な音量でお聞きください。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されており、分解したり、改造すること禁じられております。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 車載機で USB メモリまたは iPod を使用しているときに USB メモリまたは iPod のデータが消失しても、消失したデータについては補償できません。
- USB メモリや iPod、ポータブル機、携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- USB メモリや iPod、ポータブル機、携帯電話が接続されているときに、接続機器の上に乗ったり、物を上に置かないでください。本機や接続機器の故障の原因になります。
- USB メモリや iPod 端末、HDMI ケーブルの差込口に USB メモリや iPod 端末、HDMI ケーブル以外のものを入れないでください。本機や接続機器の故障の原因となります。
- USB メモリ内の音楽再生中は、USB メモリを取りはずさないでください。USB メモリ内のデータが破損するおそれがあります。
- グローブボックス内などで USB メモリを直接接続した場合、USB メモリ本体と車内部分が干渉し、USB メモリが破損するおそれがあります。その場合は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱されている USB メモリ接続用ケーブルを使用してください。
- MP3/WMA 以外のファイルに“.mp3” / “.wma” の拡張子をつけると、MP3/WMA ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3/WMA 以外のファイルに“.mp3” / “.wma” の拡張子をつけないでください。
- ポータブル機を車載機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。
- 車載機で Bluetooth オーディオを使用しているときにポータブル機のデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- 販売店装着オプションの後席ディスプレイに付属のリモコンについては、下記に注意してください。
  - ・リモコンを落としたり、衝撃をあたえないでください。
  - ・リモコンの上に重いものをのせたり、すわったりしないでください。
  - ・リモコンを分解しないでください。
  - ・リモコンの電池を交換する場合、+極と-極を必ず正しい向きにして取り付けてください。

## miniB-CAS カードの使用について

### ⚠ 警告

miniB-CAS カードを取り出している場合、カードを乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと窒息、またはけがの恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

### ⚠ 注意

- miniB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や損傷の原因となります。
- miniB-CAS カードは、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。(P.24/P.26 をご覧ください。) しっかり差し込まれていないと、受信不良などの原因になります。
- miniB-CAS カードを抜き差しするときなどに、落として紛失しないように注意してください。
- miniB-CAS カードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから miniB-CAS カードの動作確認を行ってください。
- ご使用中は miniB-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

## ● 周辺モニター★の使用について

### ● 周辺モニター共通の注意点

#### ⚠ 警告

- ・バックガイドモニター／バックモニターは、後退操作を補助する装置です。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・バックガイドモニター／バックモニターを過信しないでください。  
一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- ・画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。  
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- ・カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。(P.150)
- ・乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置は変わります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・以下のような状況では、使用しないでください。バックガイドモニター装着車は、車の進路が予想進路線から大きくはずれる可能性があります。
  - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・坂道など平坦でない道路
- ・外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- ・タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

#### ⚠ 注意

- バックガイドモニター／バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、以下のことにご注意ください。
- ・カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれるおそれがあります。
  - ・カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
  - ・カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりするとカバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
  - ・カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
  - ・寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化を与えないでください。
  - ・洗車時に高圧洗浄機でカメラやカメラ周辺に直接水を当てないでください。強い水圧により衝撃が加わり、カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
  - ・カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めにお買い上げの販売店で点検を受けてください。
  - ・スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

## ● バックガイドモニターの注意点

### ⚠ 警告

- ハンドルがまっすぐ（直進状態）で車幅延長線と予想進路線がずれているときは、できるだけ曲り角・カーブ等がなく、渋滞の少ない道路を前進で約 5 分以上走行してください。それでもなおらない場合は、販売店で点検を受けてください。
- カーブや坂道など平坦・まっすぐではない道路では正しく表示されません。目視による安全確認を必ず行ってください。
- ハンドル操作は、必ず車を止めた状態で行ってください。
- バックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、バックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行ってください。

### ⚠ 注意

- バックガイドモニターを過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- バックガイドモニターは、車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、車載機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください。（そのままではバックガイドモニターをご使用にならない車種があります）



## データの補償に関する免責事項について

本機は各種データを SD メモリーカードに保存します。本機の故障・修理、誤作動、または不具合等により、SD メモリーカードに保存されたデータ等が変化・消失する場合があります。

お客様が SD メモリーカードに保存されたデータについて、正常に保存できなかった場合や損失した場合のデータの補償、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

## 本機の使用にあたって

- ・走行するときは、実際の交通規制に必ずしたがってください。
  - ・安全のため、走行状態になると操作できなくなる機能があります。
  - ・目的地案内で表示されるルートは、あくまでも目的地周辺までの参考ルートです。  
必ずしも最短ルート、渋滞していないルート、早く到着できるルートなどではありません。
  - ・道路・地名・施設情報・料金のデータは、最新状態ではないことや不備な点があることがあります。
  - ・このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを交換すると精度が悪くなる場合があります。タイヤを交換したときは、自動補正を行ってください。(P.129)
  - ・自転車マークは、必ずしも正しい位置を表示するとは限りません。  
このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っていますが、人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、3 個以上の人工衛星から電波を捕捉できないときなどには誤差が生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすることはできません。
  - ・実際の現在地と異なる場所に自転車マークが表示されている（自転車マークがずれている）ことがあります。  
人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自転車マークがずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自転車マークがずれることがあります。  
ただし、地図の自転車マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチング<sup>※</sup>や GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）
  - ・「精度について」もあわせてご覧ください。(P.21)
- ※ マップマッチングとは、GPS 情報などを利用して得られた現在地の情報と、今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路に自転車マークを表示させるシステムです。

## 再生可能なメディア／データについて

### ● iPod について

本機で利用できる iPod のモデル、世代、およびその世代の中でのソフトウェアバージョンについては、お買い上げの販売店または <http://toyota.jp/> で確認ください。

利用できるモデルに該当していても、機種やソフトウェアバージョン、個体差などにより使用できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

iPod 第4世代以前には対応しておりません。

iPod mini、iPod shuffle、iPod photo、iPad には対応しておりません。

#### 知識

- iPod および iTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod のソフトウェアバージョンは、iPod 本体で確認することができます。詳しくは iPod の取扱説明書（マニュアル）をご覧ください。
- iPod のソフトウェアは、アップル社製 iTunes を使用することで、バージョンアップすることができます。
- iPod のオーディobook機能には対応していません。
- iPod の機種およびソフトウェアバージョンにより正しく動作しなかったり、反応しない場合があります。ソフトウェアバージョンが最新ではない場合、バージョンアップをお勧めします。
- ポッドキャスト機能に対応していますが、iPod/iPhone 本体と異なる動作になる場合があります。
- iPod のジャケット写真（アートワーク）表示機能に対応しています。

### ● USB メモリについて

利用できる USB メモリのフォーマットは下記のとおりです。

- 対応規格：USB 2.0
- ファイルシステム：FAT 16/FAT 32（Windows®）
- デバイス・クラス：Mass storage class

上記フォーマット以外では音楽が正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

認識・再生できるフォルダ数、ファイル数の制限事項は下記のとおりです。

- 最大フォルダ数：255（ルート含む）
- 最大ファイル数：999（1フォルダにつき、最大 255 ファイル）

#### 知識

アーティスト名、フォルダ名、曲名に使用している文字の種類によっては、正しく表示されない場合があります。

### ● SD メモリーカードについて

下記のマークの付いた SD メモリーカードが使用できます。



miniSD カード、microSD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードは SD 変換アダプタに取り付けてからご使用ください。

#### ◎ 容量

8MB ～ 32GB

#### ◎ SD スピードクラス

Class 2 ～ 10

#### 知識

FAT 16/FAT 32 ファイルシステムのみ対応しています。NTFS、その他の ファイルシステムには対応していません。

## ● MP3/WMA について

MP3 (MPEG Audio LAYER3) は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3 を使用すれば、元のファイルの音質を大きく損なうことなく約 1/10 のサイズに圧縮することができます。(CD 相当の音楽ファイルに対しビットレート 128kbps の場合。)

WMA (Windows Media Audio) はマイクロソフト社の音声圧縮フォーマットです。WMA を使用すれば、元のファイルの音質を大きく損なうことなく約 1/20 のサイズに圧縮することができます。(CD 相当の音楽ファイルに対しビットレート 64kbps の場合。)

### ■ Windows Media Audio (WMA)

本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配布は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

### ◎ MP3 ファイルの規格について

#### ■対応規格

MP3 (MPEG1 AUDIO LAYER 3)

#### ■対応サンプリング周波数

32、44.1、48 (kHz)

#### ■対応ビットレート

32、64、80、96、112、128、160、192、224、256、320 (kbps)、VBR (Variable Bit Rate)

### ◎ WMA ファイルの規格について

#### ■対応規格

SD メモリーカード: WMA Ver. 9

USB メモリ: WMA Ver. 7、8、9

#### ■対応サンプリング周波数

32、44.1、48 (kHz)

#### ■対応ビットレート

32、48、64、80、96、128、160、192、256、320 (kbps)、VBR (Variable Bit Rate)

### ◎ ID3 タグ /WMA タグについて

MP3 ファイルには、ID3 タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

ID3 Ver.1.0、1.1、2.2、2.3 の ID3 タグに対応しています。(文字数は ID3 Ver.1.0、1.1 に準拠します。)

WMA ファイルには、WMA タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、ID3 タグと同様に曲のタイトル、アーティスト名を保存することができます。

### ◎ ファイル名について

MP3/WMA と認識し再生するファイルは MP3/WMA の拡張子 ".mp3" / ".wma" がついたものだけです。(拡張子は ".MP3" / ".WMA" の様に大文字が含まれていても認識、再生できます。) MP3/WMA 以外のファイルには、".mp3" / ".wma" の拡張子をつけないでください。

### ◎ MP3/WMA の再生について

MP3/WMA ファイルが収録されているメディアを挿入すると、最初にメディア内の全てのファイルをチェックします。ファイルのチェックが終わると、最初の MP3/WMA ファイルを再生します。

**知識** WMA ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。(VBR で記録された音楽ファイルに対して、早送り、早戻し動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。)

## ● SD Music について

SD メモリーカードに保存する音楽ファイル数の制限事項は下記のとおりです。

- ・最大フォルダ数: 255 (ルート含む)
- ・最大ファイル数: 4000

**知識** アーティスト名、フォルダ名、曲名に使用している文字の種類によっては、正しく表示されない場合があります。

## ● SD Video について

### ◎ 再生できる動画データについて

#### ■ファイル形式

SD-Video 規格 (ISDB-T Mobile Video Profile/H.264 Mobile Video Profile) に準拠した動画  
AVCHD 規格に準拠した動画 (AVCHD 3D/Progressive の再生は対応していません)  
デジタルカメラで撮影した拡張子 MOV の動画 (画像: MPEG-4 AVC/H.264、音声: AAC または  
画像: Motion JPEG、音声: LPCM)  
デジタルカメラで撮影した拡張子 MP4 の動画 (画像: MPEG-4 AVC/H.264、音声: AAC)

#### ■MPEG4 について

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の  
個人的又は非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

- (i) 画像情報を AVC 規格に準拠して (以下、AVC ビデオ) 記録すること。
- (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手し  
た AVC ビデオを再生すること。

詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。

#### ■解像度

320 × 180/15fps (SD-Video(ISDB-T Mobile Video Profile))  
640 × 360/30fps (SD-Video(H.264 Mobile Video Profile))  
最大 1920 × 1080/60i (AVCHD)  
最大 1920 × 1080/30p (MOV(MPEG-4 AVC/H.264))  
最大 640 × 480/30p (MOV(Motion JPEG))  
最大 1920 × 1080/60i (MP4(MPEG-4 AVC/H.264))

### ◎ 再生可能なファイル数およびデータ量

再生可能なファイル数: 最大 99 ファイル

1 ファイルあたりのデータ量: 最大 2GB

#### 知識

- ・録画機器の種類や録画条件、使用する SD メモリーカードによっては、SD Video を再生できない場合があります。
- ・後席ディスプレイ装着時、SD-Video 規格でアナログ出力が禁止されている動画データは、後席ディスプレイに出力されません。

## ● HDMI について

対応しているフォーマットは下記のとおりです。

#### ■映像信号

525p (480p) 59.94Hz/60Hz

#### ■音声信号

- ・種類: リニアPCM
- ・サンプリング周波数: 32、44.1、48 (kHz)

#### 知識

- ・HDMI CEC (Consumer Electronics Control) と呼ばれる、機器間連携機能には対応していません。
- ・525p (480p) でのコンテンツ出力に対応していない HDMI 機器を接続すると、機器からの映像が表示されない場合や未対応のメッセージだけが表示される場合があります。

## ● オープニング画で使える画像データについて

- ・ファイル拡張子：.jpg（JPEG2000 は対応していません）
- ・画像容量：4MB 以下
- ・画像サイズ：6656 × 3328dot 以下
- ・フォルダ名／ファイル名文字数：最大半角 28 文字
- ・表示ファイル数：最大 100（オープニング画像の変更に使用する SD メモリーカードには、画像データ以外のファイルを記録しないでください）
- ・取り込み対象となる画像データ：ルートディレクトリ（最上位階層）のみ

## テレビについて

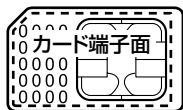
### ● miniB-CAS カードについて

miniB-CAS カードは、デジタル放送番組の著作権保護などに利用するカードです。地上デジタルテレビ放送を受信するときは、必ず miniB-CAS カードを車載機に挿入してください。（P.24）

#### ◎ 取り扱いについての注意

より詳しい情報は、B-CAS 社のホームページ（<http://www.b-cas.co.jp>）をご覧ください。

- ・使用許諾契約約款をお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを車載機に正しく挿入してください。
- ・miniB-CAS カードの説明書をよくお読みのうえ、お使いください。
- ・使用許諾契約約款をお読みのうえ、お使いください。
- ・miniB-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送を視聴することができません。（ワンセグ放送は視聴することができます。）
- ・重いものをのせないでください。
- ・水をかけたり、濡れた手で触らないでください。
- ・カード端子面には手を触れないでください。



- ・カード端子面を手で触れた場合、手に付着している目に見えない異物が端子面に付着し、カードの読み取り不良が発生する恐れがあります。
- ・端子面に触れてしまい、カードの読み取り不良が発生した場合には、工業用アルコール（純度の高いエタノール）を染み込ませた綿棒で、端子面全体を直線ではずるように、まんべんなく拭き取ってください。拭き取り後も同様の症状が発生する場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・分解、改造はしないでください。
- ・折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- ・高温になるところにカードを放置しないでください。
- ・バス・タクシーなど、不特定または多数の人の視聴を目的とした業務用途には使用できません。

#### ◎ miniB-CAS カードの交換・廃棄について

miniB-CAS カードの所有権は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。

カードの故障や車載機の廃棄などにより、miniB-CAS カードの交換、廃棄が必要になったときは株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターに連絡して交換、返却の手続きをしてください。

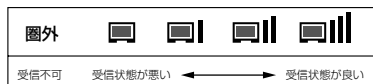
電話番号 0570-000-250

受付時間 AM10:00 ～ PM8:00（年中無休）

## ● 表示について

電波の受信状態を、アンテナインジケータで表示します。

### ■ アンテナインジケータ



## Bluetooth 接続について

### 知識

- ・携帯電話／スマートフォンの操作については、それぞれの機器に添付の取扱説明書を参照してください。
- ・接続対応スマートフォンについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・他の無線機器と同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。
- ・Bluetooth 接続により、Bluetooth 対応機器の電池が早く消耗します。
- ・携帯電話を省電力モードに設定していると、自動的に Bluetooth 接続が切断されてしまうことがあります。この場合は、携帯電話の省電力モードを解除してください。
- ・本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- ・本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

## ● 接続対応機器について

本システムに接続する Bluetooth 対応機器は、次の仕様に対応している必要があります。ただし、機器の仕様により、一部機能が制限される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### ◎ 対応 Bluetooth 仕様

Bluetooth Specification Ver.1.1 以上 (Ver.2.1+EDR 以上を推奨)

### ◎ 対応 Profile

#### ■ Bluetooth オーディオ

- ・ A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) Ver.1.0
- ・ AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) Ver.1.0 以上 (Ver.1.4 を推奨)

#### ■ ハンズフリー

- ・ HFP (Hands Free Profile) Ver.1.0 以上
- ・ OPP (Object Push Profile) Ver.1.1
- ・ DUN (Dial-up Networking Profile) Ver.1.1
- ・ PBAP (Phone Book Access Profile) Ver.1.0




#### ■ スマートフォンナビ連携

- ・ SPP (Serial Port Profile) Ver.1.1

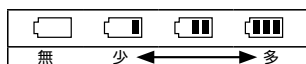
## ● 接続中の表示について

Bluetooth 接続が必要な機能では、Bluetooth 接続状態／電池残量／受信レベルが表示されます。表示される項目は、機能や画面により異なります。

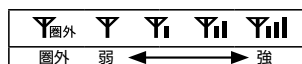
### ■ Bluetooth 接続状態表示

-  (青色) : 接続良好。
-  (黄色) : 接続不良。表示が青になる位置へ、Bluetooth 対応機器を移動してください。
-  (灰色) : 接続されていない。Bluetooth 対応機器の再選択が必要です。(P.144)

### ■ 電池残量表示



### ■ 受信レベル表示



#### 知識

- ・接続した機器によっては、電池残量や受信レベルの表示ができないことがあります。
  - ・電池残量表示や受信レベルは、Bluetooth 対応機器の表示と一致しないことがあります。
  - ・Bluetooth 通信用のアンテナがディスプレイ内に内蔵されています。
- 次のような場所や状態で Bluetooth 対応機器を使用すると、Bluetooth 接続状態表示が黄色になることや、Bluetooth 接続ができないことがあります。
- ・ディスプレイから隠れる場所にあるとき (シートのうしろや下にあるとき、またはグローブボックス内やコンソールボックス内にあるときなど)
  - ・金属製のものに接したり、覆われているとき
  - ・Bluetooth 対応機器を接続しても充電されません。

## ● 他の Bluetooth 機器と同時に使用するとき

- ・他の Bluetooth 機器を同時に使用するときは、次のようになります。
  - ・Bluetooth 接続が切断されることがあります。
  - ・音声にノイズが発生することがあります。
  - ・動作が遅くなることがあります。
- ・他の Bluetooth 機器を使用中にハンズフリーで使用する携帯電話の選択を変更した場合、他の Bluetooth 機器の音声が入りこめることがあります。
- ・ハンズフリーの電話帳データ転送中は、他の Bluetooth 機器の接続が切断されます。
 

この場合、転送が終了すると再接続されます。(機種によっては、再接続できないことがあります。)
- ・ハンズフリー接続とオーディオ接続の両方に対応している携帯電話でも、ハンズフリー接続とオーディオ接続を同時に接続できない場合があります。

## ハンズフリーについて

### ● ハンズフリーが使用できないとき

次の場合は、ハンズフリーを使用することができません。

- ・ 通話エリア外るとき
- ・ 回線が混雑しているなど、発信規制中るとき
- ・ 緊急通報中るとき
- ・ 携帯電話から電話帳データを転送中るとき
- ・ 携帯電話がダイヤルロックされているとき
- ・ データ通信中など、携帯電話が使用中るとき
- ・ 携帯電話が故障しているとき
- ・ 携帯電話が車載機に接続されていないとき
- ・ 携帯電話のバッテリー残量が不足しているとき
- ・ 携帯電話の電源が OFF のとき
- ・ 携帯電話の設定が、ハンズフリーモードでないとき
- ・ 車載機側でデータ通信や電話帳転送からハンズフリー通話に切り替えているとき（切り替え中は車載機の Bluetooth 接続状態表示が表示されません。）
- ・ その他、携帯電話自体が使えないとき

#### 知識

割込通話（キャッチホン）や三者通話を契約しているときは、携帯電話本体で割込通話（キャッチホン）や三者通話を解除してからお使いください。

### ● 音声について

- ・ 発信後および着信後は、マイクおよびスピーカーを通して通話できます。
- ・ 着信通知や通話時などの音声出力は、前席両側のスピーカーから出力されます。

#### 知識

- ・ 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声が相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなる場合があります。（故障ではありません。）
- ・ 受話音量はできるだけ小さく調整してください。通話相手側にエコーが聞こえることがあります。また、音声は大きくはっきりとお話してください。
- ・ 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声聞こえにくくなる場合があります。
  - ・ 悪路走行時
  - ・ 高速走行時
  - ・ 窓を開けているとき
  - ・ エアコンの吹き出し口をマイクの方に向けたとき
  - ・ エアコンのファンの音が大きいとき
  - ・ 携帯電話をマイクに近づけたとき
- ・ 使用する携帯電話やネットワークの影響により、音質が悪化（ノイズ、エコーなど）することがあります。

## 文字情報の表示について

各種画面で情報として表示できる文字数には制限があるため、全てを表示できないことがあります。また、記録されている内容によっては正しく表示されなかったり、表示ができないことがあります。



## GPS ボイスナビゲーションについて

GPS ボイスナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をすることがあります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

## 地図データについて

道路・地名・施設情報・料金は地図データ作成後、変更されることがありますので、現場の状況と異なることがあります。<sup>\*</sup> なお、この GPS ボイスナビゲーションシステムの「地図」は国土交通省 国土地理院発行の地形図、および地勢図をもとに、一般財団法人 日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社 ゼンリンの地図情報を付加して、アイシン・エイ・ダブルユ 株式会社と株式会社 トヨタマップマスターが製作したものです。

※ 最新の地図データに更新されるかは、「地図データの更新について」(P.20) をご覧ください。

### 知識

- 地図の作成に当たり、できる限り正確なものを提供できるよう道路の改良、新規開通などの情報収集や現地調査などを行っております。しかしながら、道路・地名・施設情報・料金などは日々刻々と変化しており、その性質上、道路の抜け、道路形状・道路名称・施設名称・料金の間違いなどを完全にゼロにすることはできません。この点に留意してご利用ください。
- 幅が 3m 未満の区間を含む道路は、原則として地図データに収録されていません。道路工事や最新の測量により、幅が 3m 未満の区間を含むと判定された道路は、地図データベースの更新時に削除されることがあります。

## 地図データベースについて

いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全部、または一部を複製し、利用することを固く禁じます。この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 20 万分の 1 地勢図、5 万分の 1 地形図、2 万 5 千分の 1 地形図、1 万分の 1 地形図及び数値地図 50m メッシュ（標高）を使用しました。（測量法 第 30 条に基づき成果使用承認 平 23 情使第 456-001 号）

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、一般財団法人 日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

（測量法 第 44 条に基づく成果使用承認 06-052T）

©2007 一般財団法人 日本デジタル道路地図協会

© アイシン・エイ・ダブルユ (株) & ZENRIN CO.,LTD. & (株) トヨタマップマスター

### 交通規制データの出典について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株) トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。

### 道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

### 交通事故多発地点について

地図データに収録されている事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成してあります。

### 渋滞考慮探索について

JARTIC/VICS の情報を基にトヨタメディアサービス株式会社が作成したデータを使用しています。

## 地図データの更新について

地図データは、最新版の地図ソフトを購入いただき、全ての地図データを更新します。詳しくは、トヨタ販売店にご相談ください。

※ 最新版地図ソフトの発行は、予告なく終了することがあります。

## 地図のスケール表示について

地図画面左上に表示されるスケール表示と縮尺の関係は、以下のようになっています。

スケール表示	25m	50m	100m	200m	400m	800m	1.6k	3k	...	200k
縮尺	1/2500	1/5千	1/1万	1/2万	1/4万	1/8万	1/16万	1/32万	...	1/2048万

## 地図記号・表示について

表示	内容
	高速道路 (都市高速道路・有料道路を含む)
	国道、主要道、都道府県道、 その他の道路
	トンネルまたは整備計画区間 (各道路で表示色は異なります。)
	私鉄
	JR
	水域
	都道府県界
	緑地
	駅舎・敷地

道路の表示色は地図の表示色  
(P.54) の設定によって異なります。

記号	内容
	官公庁
	都道府県庁
	市役所・東京23区役所
	町村役場・東京以外の区役所
	警察署
	消防署
	郵便局
	IC(インターチェンジ)
	SA(サービスエリア)
	PA(パーキングエリア)
	スマートIC (ETC専用インターチェンジ)
	信号機

記号	内容
	駐車場
	駅
	道の駅
	フェリーターミナル
	港湾
	空港・飛行場
	学校
	幼稚園
	病院・医院
	電力会社・発電所
	電話局
	銀行・信用金庫・農協
	デパートなど
	ホテル・旅館など
	ビル
	工場
	灯台
	神社
	寺院
	教会
	霊園・墓地
	城・城跡
	名所・観光地など
	ゴルフ場
	スキー場
	海水浴場

記号	内容
	アイススケート場
	マリーナ・ヨットハーバー
	陸上競技場・体育館
	キャンプ場
	公園
	温泉
	山
	その他の施設
	通常の踏み切り
	ボトルネック踏み切り*
	トヨタ販売店・トヨタ共販店
	ダイハツ販売会社
	ネット店
	トヨタL & F

※ 列車が頻繁に通過するため、通過するのにかかる踏切。(国土交通省の資料を参考に作成してあります。)

表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設が代表して1つのマークで表示されることがあります。

## GPS について

GPS (Global Positioning System: 汎地球測位システム) は、米国が開発・運用しているシステムで、通常 4 個以上、場合により 3 個の人工衛星を利用して、利用者の現在位置 (緯度・経度など) を知ることができるものです。このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して、ナビゲーションを行っています。

### ● GPS 情報を利用できないとき

以下のようなときは、GPS 情報を利用できないことがあります。

- ・ビル・トラック・トンネルなどで人工衛星の電波が遮断されるとき
- ・GPS アンテナの上に物を置くなどして電波が遮断されるとき
- ・人工衛星が電波を出していないとき (米国の追跡管制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。)
- ・デジタル式携帯電話 (1.5GHz) を GPS アンテナ付近で使用したとき

## システムの特性上、避けられないズレ

このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っていますが、人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2 個以下の人工衛星からの電波しか捕捉できないときなどには誤差が生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすことはできません。

## 精度について

次のようなときは、故障ではありません。

### ◎ 以下のような車両の状態 (走行場所や運転条件) のときは、実際の現在地と異なる場所に自車マークが表示されている (自車マークがずれている) ことがあります。

- ・角度の小さな Y 字路を走行しているとき、他方の道に自車マークが表示されることがあります。
- ・隣の道路に自車マークが表示されることがあります。
- ・市街図を表示させているとき、自車マークやルート表示が反対車線や道路以外の場所に表示されることがあります。
- ・市街図から市街図以外の縮尺の地図に切り替えたとき、ほかの道路に自車マークが表示されることがあります。
- ・フェリー、車両運搬車などで移動したあと、自車マークが移動前の位置になっていることがあります。
- ・自車マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行したとき
- ・バッテリーターミナルを脱着したあと
- ・らせん状の道路を走行しているとき
- ・勾配の急な山岳等を走行しているときや急カーブを走行しているとき
- ・地下駐車場や立体駐車場などでの切り返しや、ターンテーブルで回転をしたあと、一般道路に出たとき
- ・渋滞・交差点の手前などで、発進・停止を繰り返したときや徐行運転時
- ・砂、砂利、雪道などのすべりやすい道路を走行しているとき
- ・タイヤチェーンを装着して走行しているとき
- ・タイヤを交換したとき (とくに応急用タイヤ、スタッドレスタイヤ使用時)
- ・指定サイズ以外のタイヤを使用したとき
- ・タイヤの空気圧が 4 輪とも指定の空気圧でないとき
- ・摩耗したタイヤに交換したとき (2 シーズン目以降のスタッドレスタイヤなど)

- ビルの近くを走行したとき
- 高速走行中、長距離のルート探索を行ったとき

以上のようなときでも、しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

## ◎ 探索条件や走行場所により、以下のように適切な目的地案内が行われないことがあります。

- 直線道路走行中に、直進の案内が行われることがあります。
- 交差点で曲がるのに、案内が行われないことがあります。
- 案内が行われない交差点があります。
- U ターン禁止の場所で、U ターンするルートの案内が行われることがあります。
- 実際には通行できない道（進入禁止の道路、工事中の道路、道幅が狭い道路など）の案内が行われることがあります。
- 目的地までの道路がなかったり、細い道路しかないときは、目的地から離れた所までしか目的地案内が行われないことがあります。
- ルートからはずれたとき（手前の交差点などで曲がったときなど）、音声案内が誤って出力されることがあります。
- 実際の現在地と異なる場所に自転車マークが表示されている場合、誤った案内をすることがあります。

## ◎ ルート再探索時、以下のようなことがあります。

- 再探索時のルートの表示が、次の右左折までに間に合わないことがあります。
- 高速走行時の再探索時間が長いことがあります。
- 再探索時に、ルートが遠回り（大まわり）になることがあります。
- 通過するはずの目的地を通らずに最終の目的地に向かうとき、再探索すると、通過するはずの目的地へ戻るルートが表示されることがあります。
- 再探索しても、ルートが変わらないことがあります。
- ルートが探索されないことがあります。

**知識** このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを交換すると精度が悪くなる場合があります。タイヤを交換したときは、自動補正を行ってください。(P.129)

作動条件

車載機の各機能は、次の条件により操作できるときと、できないときがあります。

- ：操作できます。
- ×：操作できません。

エンジン スイッチ 機能	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイが オープン状態
GPS ボイス ナビゲーション／ 情報	×	○	○	走行中は安全上 の配慮などから、 操作できなくなる 機能があります。	×
オーディオ	×	○	○	走行中は安全上 の配慮などから、 操作できなくなる 機能があります。	×
iPod Video テレビ VTR SD Video HDMI	×	○ 映像に関する操 作はパーキングブ レーキがかかって いるときのみ。	○ 映像に関する操 作はパーキングブ レーキがかかって いるときのみ。	走行中は安全上 の配慮などから、 音声だけになりま す。	×
ハンズフリー	×	○	○	走行中は安全上 の配慮などから、 操作できなくなる 機能があります。	電話をかける、切 る、受けることは できません。
SD メモリーカー ドの出し入れ／ ディスプレイの 角度調整	×	○	○	○	ディスプレイの角 度調整はできま せん。

はじめに  
作動条件

知識 - 20℃以下の低温時には、通信ができなくなったり、SD メモリーカードへの書き込みができなくなります。

## 電源を入れる・切る

- 1 車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にする。

車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、車載機の電源が切れます。

**知識** 電源が入っている状態で MENU ボタンを 10 秒以上長押しすると、車載機が再起動します。自車マークが動かないなど車載機が動作不良を起こした場合に行ってください。

## miniB-CAS カード・地図 SD カードの出し入れ

miniB-CAS カードと地図 SD カードは、ディスプレイを開けてカバーを取りはずし、出し入れします。

※ 出荷時に地図 SD カードは本機に取り付け済みです。

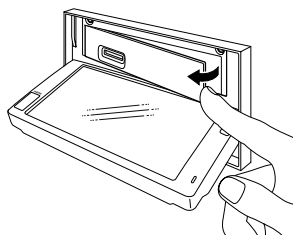
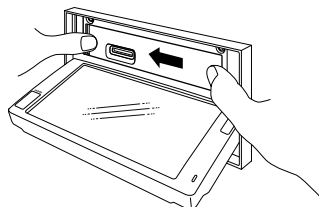
**知識** 地図 SD カードの書き込み防止スイッチは LOCK のままでご使用ください。

- miniB-CAS カードを抜き差しするときは、カード側面を挟むように持って、端子面に指が被らないように注意してください。
- miniB-CAS カード・地図 SD カードを抜き差しするときは、指などがディスプレイに触れないように注意してください。
- miniB-CAS カード・地図 SD カードは、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

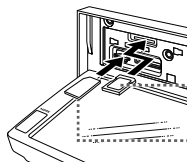
## 入れ方

- 1 TILT・EJECT 画面 (P.38) で、[OPEN] にタッチ。

- 2 カバーを取りはずす。



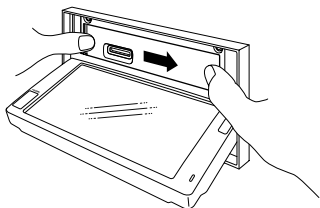
- 3 miniB-CAS カード、または地図 SD カードを挿入口に差し込む。



地図 SD カード

miniB-CAS カードはラベル面を上、IC 側を下にして差し込む

#### 4 カバーを取り付ける。



#### 5 [CLOSE] にタッチ、または MENU ボタンをクリック。

miniB-CAS カードを挿入した後、正常に動作しているか必ず確認してください。(P.102)

##### コラム

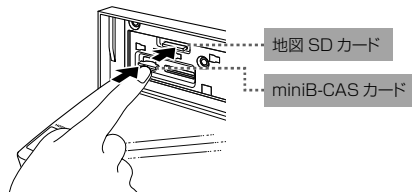
～地図 SD カードが入っていないとき

地図 SD カードを取り出した状態で、ディスプレイ部を閉めると、「地図 SD が入っていません 地図 SD を入れてください」のメッセージが表示されます。

その場合、メッセージにしたがって操作してください。

#### ● 出し方

- 1 ディスプレイを開け、カバーを取りはずす。(P.24)
- 2 miniB-CAS カードを取り出すときは、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にする。
- 3 miniB-CAS カード、または地図 SD カードを軽く押し取り出す。



#### 4 カバーを取り付ける。

- 5 miniB-CAS カードを取り出したときは、エンジンスイッチを ACC または ON にする。
- 6 [CLOSE] にタッチ、または MENU ボタンをクリック。

##### コラム

～ディスプレイ開警告ブザーについて

ディスプレイ部を開いたままエンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、「ビッビッビッビッビッ」というブザー音でお知らせします。

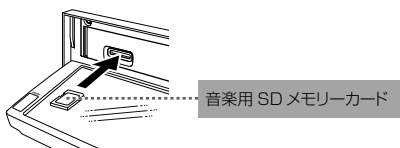
## 音楽用 SD メモリーカードの出し入れ

音楽用 SD メモリーカード（別売）は、ディスプレイを開けて出し入れします。

- 音楽用 SD メモリーカードを抜き差しするときは、指などがディスプレイに触れないように注意してください。
- 音楽用 SD メモリーカードは“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

### 入れ方

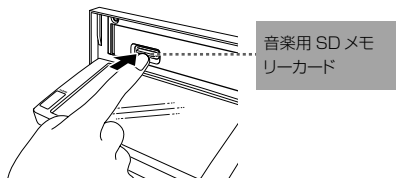
- 1 TILT・EJECT 画面（P.38）で、**[OPEN]** にタッチ。
- 2 音楽用 SD メモリーカードを挿入口に差し込む。



- 3 **[CLOSE]** にタッチ、または MENU ボタンをクリック。

### 出し方

- 1 TILT・EJECT 画面（P.38）で、**[OPEN]** にタッチ。
- 2 音楽用 SD メモリーカードを軽く押して取り出す。



- 3 **[CLOSE]** にタッチ、または MENU ボタンをクリック。

## ディスプレイの角度調整

- 1 TILT・EJECT 画面（P.38）で、**[TILT ▲]** または **[TILT ▼]** にタッチ。

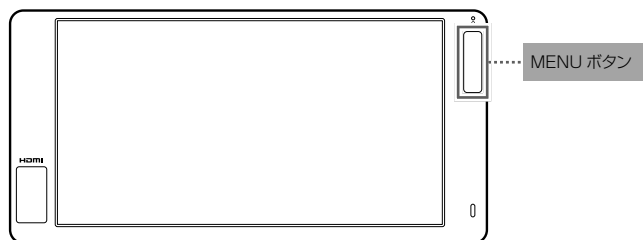
タッチすることにより 1 段階（5°）ずつ傾きます。最大 6 段階 30°まで傾けることができます。

**知識** ディスプレイ部を傾けた状態で車両のエンジンスイッチを OFF（LOCK）にすると、自動で傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチを ACC、または ON にした場合、元の傾いた状態に戻ります。



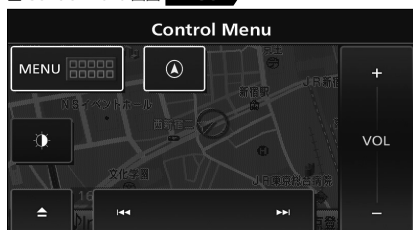
## MENU ボタンの操作

本機は、MENU ボタンを操作することで、必要な画面を呼び出します。  
MENU ボタンの押し方により、様々なことができます。



### ● シングルクリック

■ Control Menu 画面 P.38



### ● 長押し

秒数	機能紹介
0.8 秒～ 5 秒未満	オーディオ電源の ON/OFF。
5 秒～ 10 秒未満	ディスプレイを強制的に開く。
10 秒以上	本機を再起動する。

### ● ダブルクリック

■ MENU 画面 P.40



### ● ディスプレイオープン時

秒数	機能紹介
(シングルクリック)	ディスプレイを閉じる。

## タッチパネルの操作

車載機では、通常のタッチ操作に加え、タッチする指の動きに合わせて、地図画面の移動やスクロール、縮尺変更をするモーションスクロール操作ができます。

### ● モーションスクロール操作について

モーションスクロール操作は、下記の 3 種類があります。

- ・スライド操作：画面にタッチしたまま指をずらす操作
- ・フリック操作：画面にタッチした状態で軽く指を払う操作
- ・ピンチ操作：画面に、同時に 2 本の指でタッチした状態で指の間隔を広げる、または狭める操作

### ◎ スライド操作・フリック操作について

一部の地図画面や MENU 画面／NAVIGATION 画面／AUDIO VISUAL 画面／Control Menu 画面などで操作できます。

■ スライド操作



■ フリック操作



### ◎ ピンチ操作について

一部の地図画面で操作できます。

タッチした 2 本の指の間を広げるピンチアウト操作と、狭めるピンチイン操作があります。

■ ピンチアウト操作



■ ピンチイン操作



地図画面でのモーションスクロール操作のする／しないを設定できます。(P.55)

#### 知識

- ・走行中はモーションスクロール操作はできません。
- ・以下の画面では、ピンチ操作はできません。
  - ・市街図 (2 画面表示を含む)
  - ・3D 地図 (2 画面表示を含む)
  - ・2 画面表示時の右画面

## ● ソフトウェアキーボードの操作

文字入力が必要になると、ソフトウェアキーボードが表示されます。

### ■ ソフトウェアキーボード画面



文字入力モードの切り替え

【かな】で入力すると、【変換】で漢字に変換可能



漢字変換範囲（文節）の変更

表示されている変換文字で確定する

## ● 画面共通スイッチについて

一部の画面に共通して表示されるスイッチがあります。

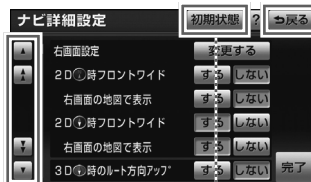
ここでは、【Ⓐ】、【↶戻る】、【初期状態】、リスト切り替えスイッチを紹介します。

### ◎ 【Ⓐ】



現在地画面を表示

### ◎ 【↶戻る】 / 【初期状態】 / リスト切り替えスイッチ



リストを切り替える

設定した情報を、削除または初期設定の状態にする

1つ前に表示していた画面に戻る

## コラム ～ヒント機能について

【?】が表示されている場合、その画面に表示されているスイッチの説明を表示させることができます。

### ■ ヒント機能



タッチ後、使い方を知りたいスイッチにタッチすると、スイッチの説明を表示

## QUICK SETUP で設定する

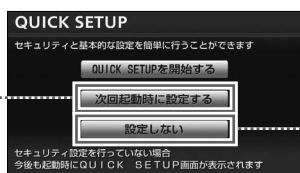
初めて本機を起動したときやバッテリーをはずしたときは、QUICK SETUP 画面が表示されます。画面にしたがって操作することで、最初に設定しておくと便利な、自宅や案内音量、車両情報などをまとめて設定できます。

### ● QUICK SETUP を開始する

#### 知識

- QUICK SETUP を使用するためには、地図 SD カードを差し込む必要があります。(P.24)
- ユーザーの切り替えについては、アカウント de カスタマイズ (P.126) を参照してください。

#### 1 [QUICK SETUP を開始する] にタッチ。



QUICK SETUP を終了し、次回起動時に QUICK SETUP 画面を再度表示

QUICK SETUP を終了し、次回起動時に QUICK SETUP 画面を表示しない (セキュリティの設定がされていないときは、スイッチがトーンダウンし、操作できません)



### ● セキュリティの設定

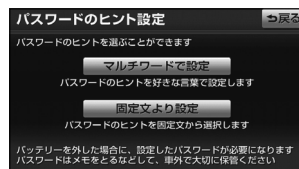
#### 知識

- パスワードのヒントとパスワードは、全角と半角、大文字と小文字を区別します。
- 登録したパスワードは忘れないよう控えておいてください。ロックを解除するときに必要です。

#### 1 [設定する] にタッチ。

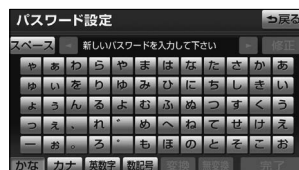


#### 2 [マルチワードで設定] または [固定文より設定] にタッチ。

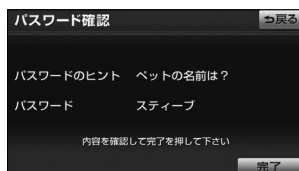


- ・[マルチワードで設定] にタッチした場合、パスワードのヒントを入力し、登録します。
- ・[固定文より設定] にタッチした場合、登録したいヒントにタッチします。

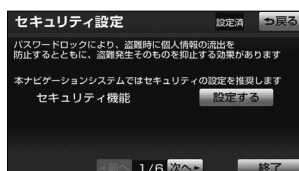
#### 3 パスワードを入力し、[完了] にタッチ。



#### 4 「完了」にタッチ。



#### 5 「次へ▶」にタッチ。



### ● 自宅の登録

#### 1 「現在地周辺から登録」または「住所から登録」にタッチ。



「住所から登録」にタッチした場合、画面に示がって住所を入力します。

#### 2 「セット」にタッチ。

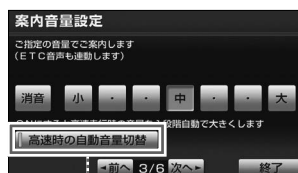


#### 3 「次へ▶」にタッチ。



### ● 案内音量の設定

#### 1 設定したい音量にタッチ。



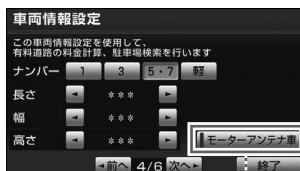
車速が約 80km/h 以上になると、音量が 1 段階上がるように設定  
(車速が約 70km/h 以下になると、もとの音量に戻る)

#### 2 「次へ▶」にタッチ。



## ● 車両情報の設定

- 1 ナンバープレートの分類番号と車両寸法を設定する。



ラジオアンテナがモーターアンテナの場合に設定

- 2 [次へ▶] にタッチ。

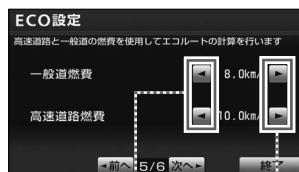
### 知識

- 目的地が設定されているときは、車両情報を設定することはできません。
- 車両寸法については、車検証をご覧ください。
- ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定した場合、オーディオの電源を OFF にするとアンテナが下がるため FM 多重放送の VICS 情報が受信できません。この場合、モーターアンテナ車の設定を解除します。



## ● エコ機能の燃費設定

- 1 燃費を設定する。



燃費を上げる

燃費を下げる

- 2 [次へ▶] にタッチ。

### 知識

フェリー航路は、燃料消費量の対象になりません。



### コラム ～車両情報について

車両情報は、提携駐車場の検索や有料道路などの料金を計算する基準として使用します。

## Bluetooth の設定

### 1 【登録】 にタッチ。



### 2 画面の案内にしたがって、携帯電話本体を操作する。

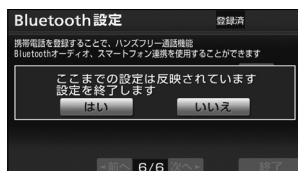


## QUICK SETUP を終了する

### 1 【完了】 にタッチ。



### 2 【はい】 にタッチ。

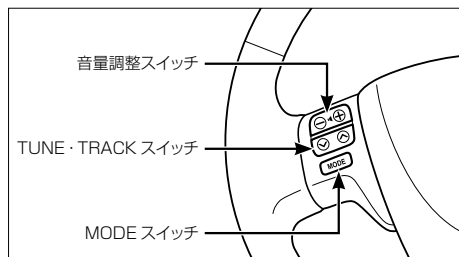


#### 知識

- ・【◀前へ】にタッチすると、前の画面に戻ることができます。
- ・設定の途中で【終了】→【はい】の順にタッチする、または MENU ボタンをクリックして他の画面に切り替えた場合、それまでの設定が反映されます。次回起動時には、QUICK SETUP 画面が再度表示されます。ただし、セキュリティを設定していると、QUICK SETUP 画面は表示されませんので、設定の続きは、ナビ詳細設定から操作してください。(P.58)

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリングスイッチで各オーディオの主要操作をすることができます。

## オーディオ操作



スイッチ	機能
音量調整スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押すごとに 1 ステップずつ音量が変わる。</li> <li>・ 押し続けると音量が連続して変わる。</li> </ul>
TUNE・TRACK スイッチ	<p>◎ ラジオの操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プリセットスイッチに記憶させた放送局を順に呼び出す。</li> <li>・ スイッチを“ピッ”と音がするまで押すと、自動選局を開始する。</li> </ul> <p>◎ iPod Audio・SD Music の操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次曲・前曲に切り替える。</li> <li>・ スイッチを“ピッ”と音がするまで押すと、次のプレイリスト、前のプレイリストに切り替える。 (iPod Audio 再生時はダイレクトモード選択時のみ有効)</li> </ul> <p>◎ iPod Video・SD Video の操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次のファイル・前のファイルに切り替える。</li> <li>・ スイッチを“ピッ”と音がするまで押すと、次のプレイリスト、前のプレイリストに切り替える。 (iPod Video 再生時のみ有効)</li> </ul> <p>◎ USB メモリの操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次のファイル・前のファイルに切り替える。</li> <li>・ スイッチを“ピッ”と音がするまで押すと、次のフォルダ、前のフォルダに切り替える。</li> </ul> <p>◎ テレビの操作</p> <p>プリセットスイッチに記憶させた放送局を順に呼び出す。</p>
MODE スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スイッチを“ピッ”と音がするまで押すと、オーディオの電源が ON と OFF に切り替わる。</li> <li>・ 押すごとにオーディオのモードが切り替わる。 FM → iPod/USB → Bluetooth オーディオ → テレビ → VTR → SD Music → SD Video → HDMI → AM → FM に戻る</li> </ul>

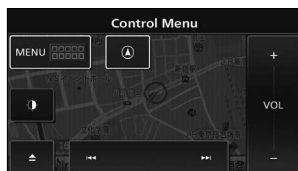


## 操作説明画面について

ここでは、様々な機能を持つ主要画面の操作を説明します。

### ◎ Control Menu 画面

P.38



- ディスプレイの開閉や角度調整
- オーディオの音量調整

など

### ◎ 地図画面

P.44



- メモリ地点登録
- 施設の表示

など

### ◎ MENU 画面

P.40



- 目的地の検索
- オーディオモードの切り替え

など

### ◎ 共通設定画面

P.52



- セキュリティの設定
- 個人情報の初期化

など

### ◎ NAVIGATION 画面

P.42



- 目的地の検索

### ◎ ナビ設定画面

P.53



- 地図表示に関する設定
- ルート案内に関する設定

など

## ◎ Bluetooth 設定画面

P.59



- Bluetooth 機器の接続
- Bluetooth 接続の設定

など

## ◎ 電話設定画面

P.61



- 電話帳の編集
- ハンズフリーに関する設定

など

## ◎ 運転支援設定画面

P.63



- 各種道路形状案内の設定
- バックガイドモニターの設定

など

## ◎ メンテナンス設定画面

P.64



- メンテナンス項目の設定
- 販売店の登録

など

## ◎ 画像設定画面

P.66



- オープニング画像の設定

## ◎ ETC 設定画面

P.67



- 案内通知に関する設定

## ◎ 情報画面

P.68

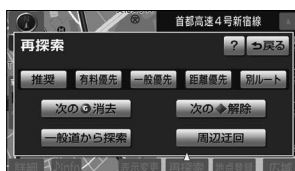


- VICS 情報に関する操作
- ハンズフリーに関する操作

など

## ◎ 再探索画面

P.73



- ルートの再探索

## ◎ ダイヤル画面

P.69



- ハンズフリー発信
- 携帯電話の接続／切断

など

## ◎ 呼び出した地図画面

P.74



- 位置の変更
- 住所の検索

など

## ◎ 表示変更画面

P.71



- 近くの施設の表示
- 地図表示方法の変更

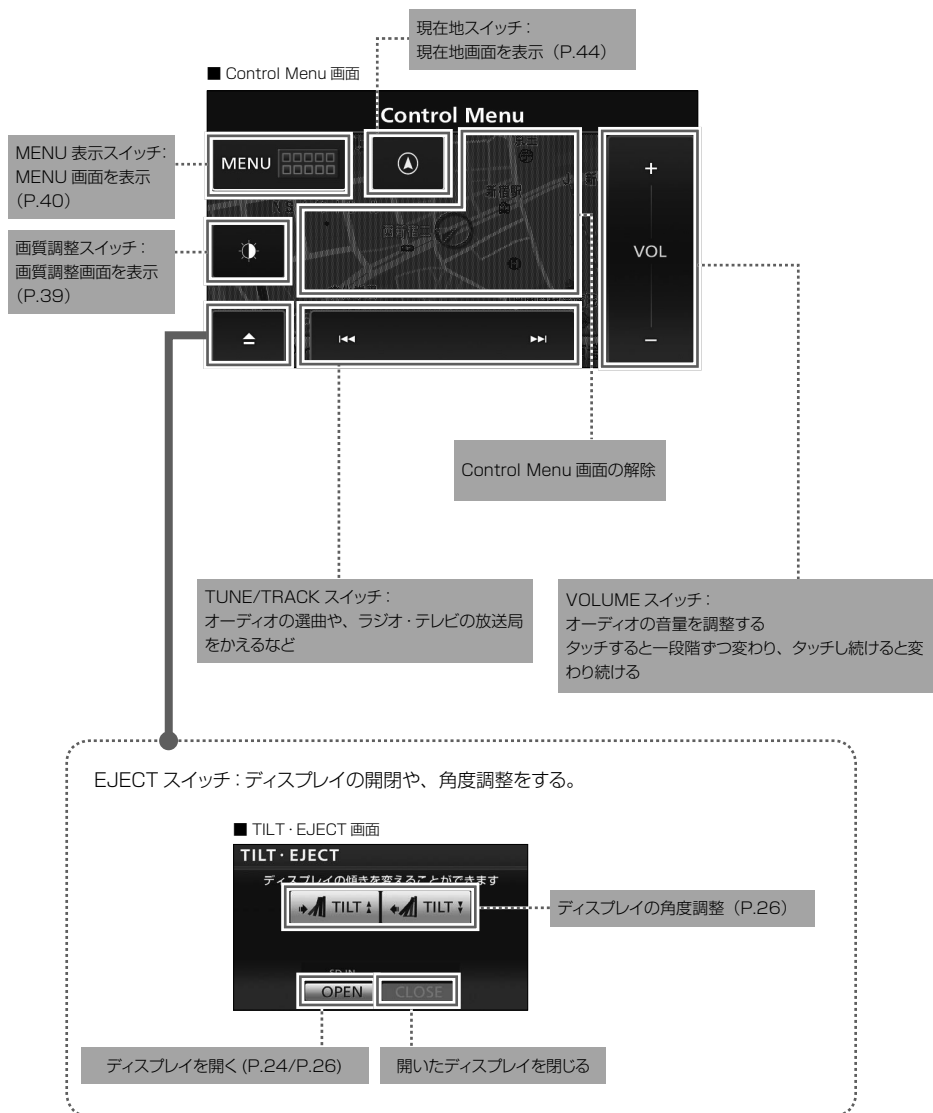
など

## Control Menu 画面の操作

### MENU ボタンをシングルクリック

主要画面の操作

Control Menu 画面



## ● 画質調整画面の操作



■ 画質調整画面（映像画面表示時）



■ 画質調整画面（映像画面以外表示時）



■ 画質調整画面（周辺モニター使用時）



項目名	機能紹介
コントラスト	コントラストの強弱を調整する。
明るさ	明るさを調整する。
色合い	色合いを、緑色または赤色を強くすることで調整する。
色の濃さ	色の濃さを調整する。
昼画面	ライト点灯時に、昼画表示にする。 タッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わる。
画面消	音声を消すに、画面だけを消す。 再度画面を表示させるには、MENU ボタンをクリックし、画質調整スイッチにタッチする。
液晶 AI	映像を表示しているときに、コントラストと明るさを自動で調整する。 テレビ、SD Video、HDMI 表示時に設定可能。
ガイド ON/OFF	バックモニター映像表示時に、後方の映像にガイド線を表示する／しないを設定する。（バックモニター映像表示時のみ有効）

### 知識

- ・表示している画面により、調整できる項目は異なります。
- ・昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。
- ・昼画表示と夜画表示を切り替えるタイミングを選択することができます。（P.55）
- ・液晶 AI 機能が設定されているときは、明るさとコントラストは調整することができません。
- ・約 20 秒以上操作しなかったとき、画質調整画面は解除されます。

### コラム ～画面モードの切り替えについて

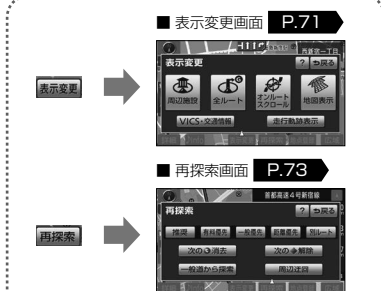
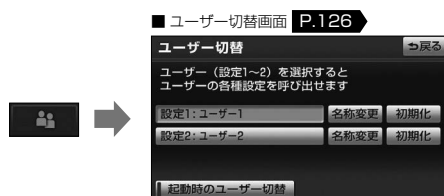
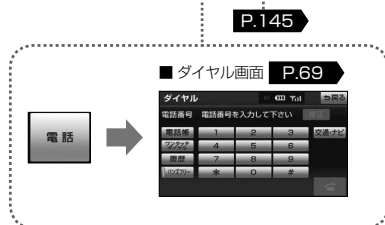
映像画面では、色合いや色の濃さだけでなく、画面モード（たてよこの割合）も調整することができます。

- ・標準画モード：たて 3：よこ 4 の割合の画面（以前のテレビ画面の縦横比）で両端を黒く表示
- ・ワイド 1 画モード（Wide）：たて 3：よこ 4 の割合の画面（以前のテレビ画面の縦横比）を左右方向に均等に拡大して表示
- ・ワイド 2 画モード（Full）：たて 3：よこ 4 の割合の画面（以前のテレビ画面の縦横比）を上下左右方向に均等に拡大して表示

※ お客様が個人的に視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、おやめください。

## MENU 画面の操作

MENU ボタンをダブルクリック



## ● NAVIGATION 項目の表示

  
 または  
 左へフリック



### ■ NAVIGATION 画面 P.42

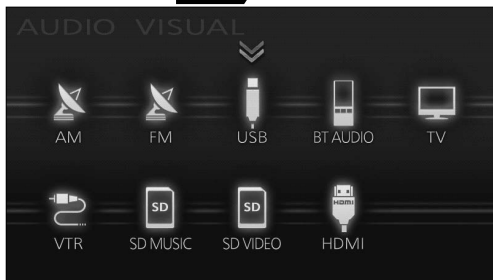


## ● AUDIO VISUAL 項目の表示

  
 または  
 左へフリック



### ■ AUDIO VISUAL 画面 P.89



  
 または  
 上へフリック



## NAVIGATION 画面の操作

MENU ボタンをダブルクリック→【▽】にタッチ、または上から下へフリック



P.77

特別メモリ地点を目的地としてルート探索を開始する  
・特別メモリ地点を登録しているときのみ (P.84)



メモリ地点にタッチすると、その地点の地図を表示します。

- ・メモリ地点を登録しているときのみ。(P.84)



施設別に検索した地点の地図を表示します。



地図を呼び出す画面にする前にご覧になっていた地図を表示します。



現在地や先程の地図、または指定した住所周辺の、ジャンル別に検索した地点の地図を表示します。



入力したマップコードが使用されている地域の地図を表示します。





自宅に帰る



自宅に目的地を設定しました

自宅を目的地としてルート探索を開始します。

- 自宅を登録していない場合は、ここから登録することができます。



履歴



これまでに目的地として設定した地点、または前回目的地案内を行ったときの出発地点の地図を表示します。

- 一度目的地案内を行ったときのみ。



住所



地名、番地で指定した地点または地域の地図を表示します。



名称



電話番号



電話番号で検索した施設がある地点の地図を表示します。入力した電話番号が使用されている地域の地図を表示します。

## 知識

- 市外局番から入力します。
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっていないとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
  - ・ デパートの美術館・アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このような施設の電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
  - ・ 一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このような施設の電話番号を入力すると、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地の地図が表示されます。
- 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化します。この点に留意してご利用ください。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される電話番号は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 記憶できる件数をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。

## 地図画面の操作

現在地（自転車位置）周辺地図を表示します。

**MENU ボタンをシングルクリック、またはダブルクリック→【A】にタッチ**

地図画面には、自転車位置を示した現在地画面と、地図を動かしたときに表示されるスクロール画面があります。  
また、一般道路走行中と高速道路走行中、ルート案内中とそれ以外の場合では、表示される内容が異なります。

### ● 一般道走行中



表示	内容
<b>1 スケール表示</b>	表示させている地図の縮尺を表すマーク。(P.48)
<b>2 GPS マーク</b>	人工衛星からの絶対位置情報が利用されていることを表すマーク。
<b>3 VICS タイムスタンプ</b>	VICS・交通情報が提供された時刻。(P.133)
<b>4 到着予想時刻表示／目的地方向マーク</b>	<b>■ 到着予想時刻表示</b> → 23:23 🕒 目的地への到着予想時刻。(P.57) 目的地を複数設定しているときは、タッチすると目的地ごとに切り替えも可能。
	<b>■ 目的地方向マーク</b> → 🧭 ルートからはずれたとき、目的地の方向を表示。
<b>5 残距離表示</b>	現在地から目的地までの距離。目的地を複数設定しているときは、タッチすると目的地ごとに切り替えも可能。
<b>6 地点登録スイッチ</b>	自転車位置または 📍 の位置をメモリ地点に登録。
<b>7 自転車マーク</b>	自転車の現在地と向きを表すマーク。
<b>8 ルート表示</b>	案内中のルートを表す線。(P.78)
<b>9 案内ポイント</b>	通過・分岐する交差点を表すマーク。
<b>10 名称表示</b>	状況により次のものを表示。 ・通過・分岐する交差点の名称 ・走行している道路の名称 ・通過する IC・SA・PA の名称（高速道路を走行しているときのみ） ・分岐する IC・JCT の方面名称（高速道路を走行しているときのみ）
<b>11 レーン車線表示</b>	通過・分岐する交差点の車線を表示。



表示	内容
<b>1</b> 現在地からの距離	自車位置からカーソルマークまでの直線距離。
<b>2</b> 目的地セットスイッチ	カーソルマークの位置を目的地として設定。
<b>3</b> 現在地スイッチ	現在地画面を表示するスイッチ。
<b>4</b> カーソルマーク	表示している地図の中心。
<b>5</b> 地名表示	カーソルマークがある位置付近の地名・付近の路線名・路線番号を表示。 地図の移動をやめると、約 6 秒後自動的に消去。

#### コラム ～地図画面のスイッチ表示の切り替えについて

地図上に表示するスイッチの数を少なくすることができます。

【♪ Info】→【◀ Off】にタッチ

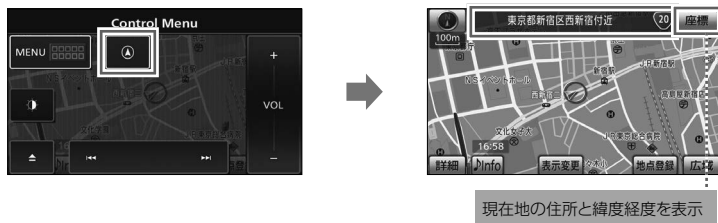


スイッチ類を再表示

表示スイッチは設定可能 (P.58)

## ◎ 現在地名の表示

現在地画面表示中に、MENU ボタンをシングルクリック→【A】にタッチすると、画面上部に現在地付近の地名・付近の路線名・路線番号が表示されます。



### コラム ～施設情報の表示について

カーソルマークを施設マーク（P.71）やメモリ地点（P.84）のアイコンに合わせると、地名表示と一緒に【情報】が表示されます。このスイッチにタッチすると、各施設の情報を表示したり、地点の情報を編集することができます。



#### ■ 施設マークの場合

施設情報		Full	戻る
名称	渋谷駅		
住所	東京都渋谷区道玄坂2丁目		
電話番号	03-XXXX-XXXX		
目的地点セット			

#### ■ メモリ地点の場合

メモリ地点情報		Full	戻る
名称	渋谷駅・ハチ公口		
住所	東京都渋谷区道玄坂1丁目		
電話番号	033461XXXX		
修正 消去 目的地点セット			

## ◎ 地図の移動

### 知識

- ・ モーションスクロールやワンタッチスクロールで地図を動かすと、走行しても地図は動かなくなります。この場合、**【A】** にタッチして現在地の表示にすると、地図が動くようになります。
- ・ 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え（P.47）ができないことがあります。

### ■ モーションスクロール

地図上にタッチし、スライドまたはフリック操作で地図を動かします。（P.28）



- ・ スライド操作のときは、指の動きに合わせて地図が動きます。
- ・ フリック操作をしたときは、指を払った方向に地図がスクロールします。
  - ・ スクロールする量は、払う速度により変化します。
  - ・ スクロールは、自動で止まります。スクロール中に画面にタッチしても止めることができます。

### 知識


次のときは、モーションスクロールができません。

- ・ 走行中
- ・ 3D 地図を表示しているとき

### ■ ワンタッチスクロール

地図モーションスクロール操作を「しない」に設定（P.55）しているときは、タッチした地点を中心として、地図を動かします。



タッチし続けると、地図が動く速度が速くなります。（地図モーションスクロール操作を「しない」に設定している場合のみ操作できます。このとき、 が黄色になります。）

### 知識

走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。また、走行中で市街図（P.48）を表示しているときは、地図を移動することはできません。

## ◎ 向きの切り替え

方位マークにタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

### ■ ノースアップ表示



車の進行方向に関係なく、常に北が上になる表示



### ■ ヘディングアップ表示



車の進行方向が常に上向きになる表示

### 知識

- ・ ヘディングアップ表示のとき、現在地画面以外の地図（目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面など）にするとノースアップ表示になりますが、現在地画面にするとヘディングアップ表示に戻ります。
- ・ 3D 表示（P.72）にさせているときは、常にヘディングアップ表示されるため地図向きを切り替えることはできません。

## ◎ 縮尺の切り替え

### ■ モーションスクロール操作

地図上の2点にタッチし、ピンチ操作で縮尺を変更します。(P.28)



タッチした2点間の中心を基準に、縮尺が切り替わります。

### ■ ワンタッチ操作

地図上のスイッチにタッチし、縮尺を変更します。



地図の範囲を狭くする

地図の範囲を広くする

- ・【広域】または【詳細】にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、縮尺が切り替わります。
- ・【広域】または【詳細】に約1秒以上タッチ続けると、縮尺が連続して切り替わっていきます。希望の縮尺になったら手をはなします。

**知識** 走行中は安全のため、【広域】または【詳細】に約1秒以上タッチ、またはスケールバーの数字にタッチして縮尺をかえることはできません。

### ■ 市街図表示

1/5千図表示中、【市街図】にタッチすると表示できます。



市街図表示には1/5千市街図と1/2500市街図があります。



【施設】→建物を選択→【施設情報】の順にタッチすると、選んだ建物の情報を表示

市街図表示を解除

### 知識

- ・市街図のデータがある地域のみ、1/5千図を表示すると、【市街図】が表示され、市街図表示に切り替えることができます。(市街図がない地域に地図または現在地移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。)
- ・1/2500市街図にすると、 (一方通行)を表示します。
- ・3D表示中、1/2500市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図表示になります。(通常の市街図は、表示されません。)

## コラム ～全ルート図表示縮尺切り替えについて

目的地を設定しているときに、現在地から目的地までの全ルートを、現在地を地図表示画面の中心にした縮尺に切り替えることができます。



## コラム 〜ルート案内中に表示されるいろいろな案内画面について

ルート案内中は、道路の状況に合わせて様々な画面が自動で表示されます。

画面左下に表示される【拡大解除】や【レーン解除】にタッチすると、通常の地図画面に戻すことができます。また、自動で表示されないように設定を変更することもできます。

### ■レーン（車線）リスト図 P.56



分岐する交差点の手前（約 700m 以内）で、走行する交差点の名称とレーン表示が最大 4 つ表示されます。

### ■ターンリスト図 P.56



分岐する交差点・IC・JCT などの名称、案内方向、距離、路線名、路線番号が表示されます。地図表示画面（P.72）でも、表示または解除ができます。

### ■交差点拡大図 P.56



### ■3D 交差点拡大図 P.57



分岐する交差点が近づく（約 300m 以内）と、表示されます。立体的（3D）に表示される場合もあります。

### ■都市高速 IC 入口



### ■立体交差点



### ■側道案内



### ■難交差点

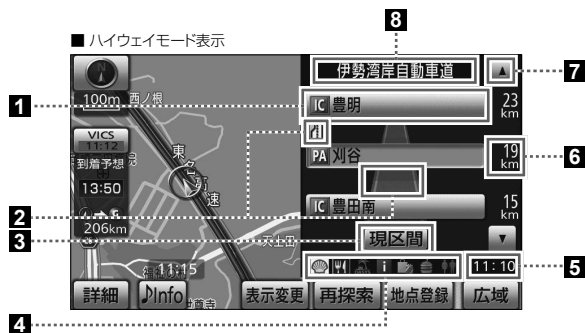


交差点手前の景観にあわせた立体的な拡大図が表示されます。

## ● 高速道路走行中

高速道路（都市高速を除く）に入ると、自動的にハイウェイモード表示に切り替わります。

目的地案内中は、都市高速や有料道路にはいっても、自動的にハイウェイモード表示に切り替わります。



表示	内容
<b>1 施設名称</b>	これから通過する施設の名称。
<b>2 VICS マーク・表示</b>	受信した VICS 情報。（P.131）
<b>3 現区間スイッチ</b>	現在地からの最寄りの施設表示に切り替えるスイッチ。
<b>4 設備マーク表示</b>	選択した施設にある設備。最大 6 つ（+ガソリンスタンド）表示可能。
<b>5 通過予想時刻</b>	選択した施設を通過する予定時刻。
<b>6 施設までの距離</b>	現在地から施設までの距離。
<b>7 施設切り替えスイッチ</b>	施設を切り替えるスイッチ。
<b>8 道路名称</b>	走行中、または選択した施設のある道路名称。

## ◎ 設備マーク表示

表示	内容	表示	内容
	レストラン		FAX
	ドラッグストア		ショッピングコーナー
	仮眠施設		休憩所
	お風呂		スナックコーナー
	キャッシュコーナー		トイレ
	ハイウェイ情報ターミナル		ハイウェイオアシス
	郵便局・ポスト		スマートインターチェンジ

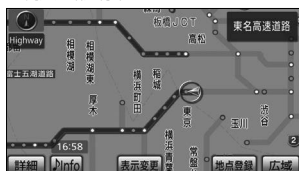
**知識** SA に入るなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード表示が解除されることがあります。



## ◎ 高速路線マップ

簡略化した高速道路の地図です。（一般道は表示されません。）路線の並びや渋滞情報がわかりやすく表示されます。

### ■ 高速道路走行中



### ■ 一般道路走行中



### 知識

- 高速路線マップを表示しているときは、常にノースアップ表示されるため、3D表示（P.72）に切り替えることはできません。
- 目的地案内中とき、出口 IC・SA・PA または分岐する JCT の手前では、地図の右側に高速分岐案内画面（P.51）が表示されます。（高速分岐模式図自動表示を「しない」に設定しているときは表示されません。）JCT のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にもとの画面に戻ります。
- 高速路線マップ自動表示を「しない」に設定していても、**【表示変更】** から高速路線マップを表示することができます。（P.72）
- 高速路線マップでは、画面に表示されている道路のみのルートが表示されます。（一度高速道路から出て再度、高速道路に入るルートが探索された場合は、ルートが途切れて表示されます。）

## ◎ 高速分岐案内


現在地がルート上にあり、高速道路を走行しているとき、分岐点（出口 IC・SA・PA・JCT）が近づくと、表示されます。



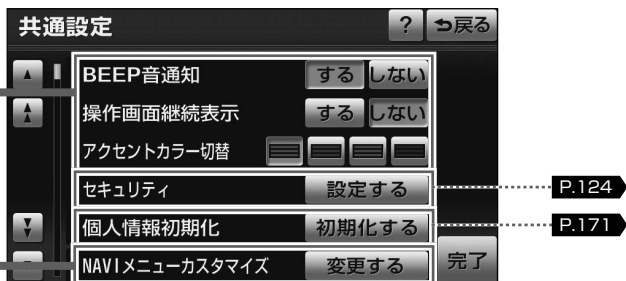
### 知識

- 以下のようなときは、高速分岐案内が行われない場合があります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐点が近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。
- 高速分岐模式図自動表示を「しない」に設定していても、MENU ボタンをシングルクリック→ **【⏏】** にタッチすると高速分岐案内画面を表示することができます。

## 共通の設定


MENU ボタンをダブルクリック→  → 【共通設定】にタッチ

■ 共通設定画面



項目名	機能紹介
BEEP 音通知	タッチスイッチにタッチしたときの応答音を出力する／しないを設定する。
操作画面継続表示	20秒以上操作しなかった場合の、オーディオ操作画面の継続表示のする／しないを設定する。
アクセントカラー切替	画面のアクセントカラーやタッチスイッチが選択されている時の色を変更する。 
NAVI メニュー カスタマイズ	MENU 画面に表示させる NAVIGATION 項目を5つ選択する。 
AUDIO メニュー カスタマイズ	MENU 画面に表示させる AUDIO VISUAL 項目を5つ選択する。 

## ナビの設定

MENU ボタンをダブルクリック→ [  ] にタッチ

■ ナビ設定画面



[共通設定] : P.52  
[?] : P.29

P.54

主要画面の操作  
設定・編集画面

音量設定

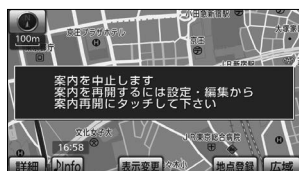


案内音声の音量を調整します。

「高速時の自動音量切替」を ON にすると、車速が約 80km/h 以上になったときに自動的に音量が一段階大きくなります。

車速が約 70km/h 以下になると、もとの音量に戻ります。

案内中止



ルート案内を中止します。

再開したいときは、もう一度タッチします。

ルート案内を中止しても、目的地は消去されません。

ルート変更

■ ルート変更画面 P.80

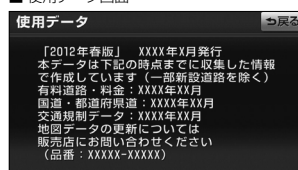


メモリ地点登録編集



使用データ

■ 使用データ画面



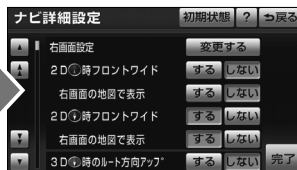
地図 SD カードに収録されているデータベースなどの情報を確認できます。

## ● ナビ詳細設定

ナビ詳細設定





■ ナビ詳細設定画面



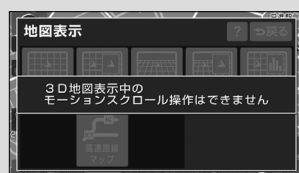
## ◎ 地図表示設定

項目名	機能紹介	
右画面設定	2画面表示の場合、右画面の地図縮尺や向きなどを切り替える。	
2D 時フロントワイド表示 (ノースアップ時)	ノースアップ時、進行方向の地図を広く表示する。	
右画面の地図で表示 (ノースアップ時)	2画面表示時、右画面がノースアップの場合、右画面の進行方向の地図を広く表示する。	
2D 時フロントワイド表示 (ヘディングアップ時)	ヘディングアップ時、進行方向の地図を広く表示する。	
右画面の地図で表示 (ヘディングアップ時)	2画面表示時、右画面がヘディングアップの場合、右画面の進行方向の地図を広く表示する。	
3D 時のルート方向アップ	3D 表示の場合、ルートが表示されている前方方向の地図を広く表示する。	
3D 地図表示設定	3D 表示の見下ろす角度を調整する。	
昼の地図色	昼画面の地図表示色を変更する。(5 種類)	

項目名	機能紹介	
夜の地図色	夜画面の地図表示色を変更する。(5 種類)	
自転車マーク変更	地図に表示される自転車マークを変更する。	
ビジュアルシティマップ表示	道路の太さを、実際の道路に近づけて表示する。	
地図の文字サイズ変更	地図に表示される名称（文字）の大きさを変更する。	
地図色切り替えタイミング設定	地図の色を切り替えるタイミングを設定する。	
周辺施設表示	地図上に表示する施設の記号を設定する。	
立体ランドマーク表示	地図に立体的な施設マーク（立体ランドマーク）を表示する。	
シーズンレジャーランドマーク表示	地図にシーズンが限定される観光スポット（桜の名所など）のマークを表示する。	
地図スクロール時の地名表示	地図スクロール時に地図中心付近の地名を表示する。	
地図モーションスクロール操作	地図をモーションスクロール操作するか設定する。	

### コラム ～地図モーションスクロール操作について




地図モーションスクロール操作を「する」に設定している場合に、地図を3D 表示に切り替えようとする、「3D 地図表示中のモーションスクロール操作はできません」のメッセージが表示されます。






## ◎ 自動表示切替設定

項目名	機能紹介	
交差点拡大図自動表示	目的地案内中に分岐する交差点に近づくと、自動で交差点拡大画面を表示する。	
高速分岐模式図自動表示	目的地案内中にインターチェンジやジャンクション等の分岐点に近づくと、自動で高速分岐模式図を表示する。	
レーンリスト自動表示	目的地案内中に分岐する交差点に近づくと、自動でレーンリストを表示する。	
ターンリスト自動表示	目的地案内中に最終目的地まで走行する道路名称や曲がる方向、距離のリスト図を自動で表示する。	
高速路線マップ自動表示	高速道路を走行している場合、自動で高速路線マップを表示する。	

## ◎ 案内表示設定

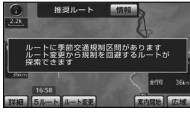

項目名	機能紹介	
縮尺切替メッセージ表示	縮尺を切り替えたとき、縮尺切り替えメッセージを表示する。	
料金案内	目的地案内中に料金所に近づいたとき、料金を画面に表示し、音声で案内する。	
県境案内	都道府県の境をこえたとき、マークと音声で案内する。	

項目名	機能紹介	
3D 交差点拡大図	目的地案内中に分岐する交差点に近づくと、3D で交差点拡大図を表示する。	
到着予想時刻表示	平均車速を変更する。(目的地までの到着予想時刻を計算する。)	
	時刻表示を、アナログ／デジタル表示に切り替える。	

## ◎ 音声設定

項目名	機能紹介
VICS 渋滞・規制音声自動発声	目的地案内中に、ルート上の VICS 情報を自動で音声案内する。
自動音声案内	目的地案内中に交差点や分岐点、目的地に近づいたとき、自動で音声案内する。
細街路での音声案内	幅 5.5m 未満の道路で音声案内する。
他モード時の案内	ナビゲーション画面以外の画面時にもナビゲーションの音声を案内する。
ハートフル音声	その日、初めて地図画面が表示されたときや、自宅を目的地に設定して到着したとき、日付や挨拶などを音声で案内する。
エコドライブインフォメーション	エコドライブのアドバイスを音声案内する。

## ◎ ルート系設定

項目名	機能紹介	
自動再探索	ルートからはずれたとき、自動的にルートを再探索する。	
季節規制メッセージ表示	季節規制区間（冬期通行止め道路など）を含むルートを探索した場合、メッセージを表示する。	
渋滞考慮探索設定※	渋滞考慮探索、新旧ルート比較表示の設定を変更する。	

※ 販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときのみ機能します。

## ◎ その他

項目名	機能紹介	
スイッチ表示設定	地図画面で [♪ Info] → [◀ Off] にタッチしたときに表示させたいスイッチ類を変更する。	
周辺施設 走行中呼出ジャンル	走行中に呼び出すことのできる周辺施設のジャンルを変更する。	
車両情報設定※ <sup>1</sup>	料金の計算、および提携駐車場を検索するときの基準である車両情報を変更する。	
目的地履歴の消去	目的地履歴を消去する。	
時計表示	地図画面に時計を表示する。	
ナビ補正	現在地の修正、距離の補正をする。(P.129)	
VICS 割込設定※ <sup>2</sup>	VICS 自動割込情報表示の設定、自動割込表示時間を変更する。(P.138)	
QUICK SETUP	QUICK SETUP の設定、修正をする。	

※<sup>1</sup> 目的地が設定されているときは操作することができません。

※<sup>2</sup> 販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときに操作することができます。

### コラム ～ラジオアンテナの設定について


車両情報設定の項目に、ラジオアンテナの設定があります。モーターアンテナ車に設定すると、オーディオの電源を OFF にしたときにアンテナが下がります。



- 注意**
- ・お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。
  - ・車載機では FM 多重放送の VICS 情報を常時受信するためにオーディオの電源を OFF にしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定し、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。
  - ・アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。



# Bluetooth の設定

MENU ボタンをダブルクリック→ [  ] → Bluetooth にタッチ

■ Bluetooth 設定画面



タッチすること、スマートフォンの接続  
⇄切断を切り替え

スマートフォンの作動状況を  
メッセージで表示

P.60

■ 機器登録画面 P.142



機器情報の表示／変更

登録した機器の削除

Bluetooth 機器の登録をします。  
最大 5 台まで登録できます。  
Bluetooth 機器を使用するためには、まず車載機に  
登録することが必要です。

■ 電話機接続画面 P.144



Bluetooth 携帯電話の車載機への接続は、自動と  
手動の 2 通りの方法があります。

■ ポータブル機接続画面 P.144



ポータブル機の接続方法（車載機から  
／ポータブル機から）の設定

ポータブル機の車載機への接続は、自動と手動の 2  
通りの方法があります。  
また、車載機から接続するか、ポータブル機から接  
続するか選択できます。(P.143)

■ スマートフォン連携接続画面 P.144




スマートフォンの車載機への接続は、自動と手動の 2  
通りの方法があります。


## ● Bluetooth 詳細設定

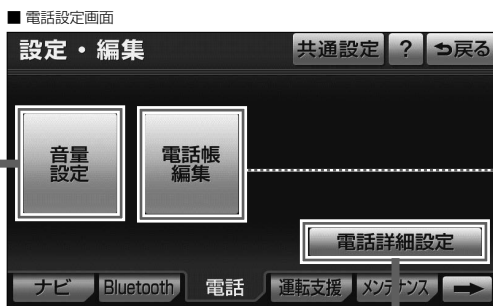
Bluetooth詳細設定



項目名	機能紹介	
自動電話接続	エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC または ON にするたびに選択した携帯電話と自動で Bluetooth 接続する。	
自動ポータブル機接続	エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC または ON にするたびに選択したポータブル機と自動で Bluetooth 接続する。	
機器名称	Bluetooth ネットワーク内での車載機の名称を変更する。	
パスキー	Bluetooth 機器を車載機に登録するためのパスキー (数字 4 ～ 8 桁のパスワード) を変更する。	
機器アドレス	車載機に登録する機器固有のアドレスで、機器名称やパスキーを他の Bluetooth 機器と同じにしまい、区別がつけられなくなった場合の参考にすることができる。	
対応プロファイル	車載機に接続している Bluetooth 機器が対応しているプロファイルの一覧。	
電話機の接続確認案内	自動で Bluetooth 接続したときの確認案内を表示する。	
スマートフォン連携の接続確認案内	自動でスマートフォン連携接続したときの確認案内を表示する。	

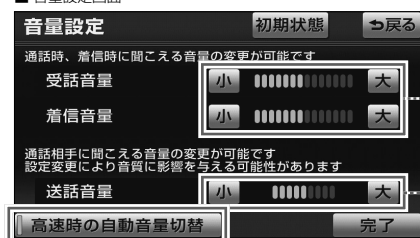
## 電話の設定

MENU ボタンをダブルクリック→ [  ] → 電話 にタッチ



P.62

### ■ 音量設定画面



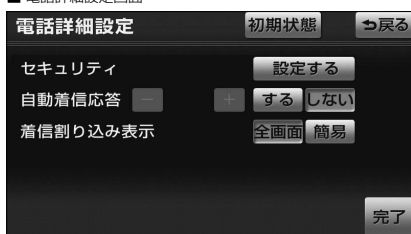
各音量の調整

車速が約 80km/h 以上になると、設定した音量が自動的に 1 段階上がるように設定  
車速が約 70km/h 以下になると、もとの音量に戻る

#### 知識

- ・受話音量は、発信中画面、通話中画面、応答保留中画面でも調整できます。
- ・着信音量は、着信中画面でも調整できます。
- ・送話音量は、通話中画面でも調整できます。

### ■ 電話詳細設定画面



### ■ セキュリティ P.124

電話帳に関するハンズフリーの一部機能を使用できなくすることができます。

### ■ 自動着信応答

電話がかかってきたときに、あらかじめ設定した待ち時間を経過すると、自動で通話中画面に切り替わり、通話することができます。

### ■ 着信割り込み表示

ハンズフリー以外の画面が表示されているときに電話がかかってきた場合の画面表示方法を選択できます。

#### ■ 全画面



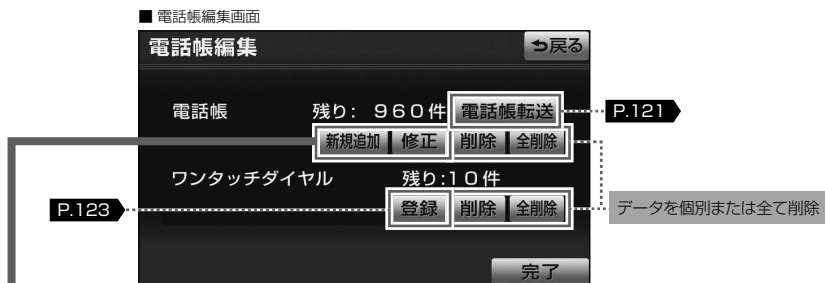
#### ■ 簡易



## ● 電話帳編集画面の操作

電話帳は電話機ごとに設定でき、最大5つの電話機全て合わせて1000名分のデータを登録することができます。また、1名につき最大3件の電話番号を登録できます。

車載機に接続されている状態の携帯電話の電話帳のみ、編集することができます。



車載機の電話帳に各項目を直接入力して、新規データの追加や、登録済みデータの修正をすることができます。

追加・修正できる項目は、以下です。

- ・【名称】 / 【名称読み】


名称、名称読みは省略することができますが、その場合、電話帳画面には電話番号が表示されます。

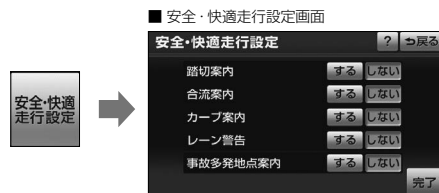
- ・【電話番号1】 ~ 【電話番号3】

電話番号は、電話番号1 ~ 3にそれぞれ1件ずつ登録できます。また、それぞれの電話番号にアイコンを登録できます。

**知識** 履歴内容画面からも、電話帳編集画面を呼び出して新規データを追加することができます。

## 運転支援の設定

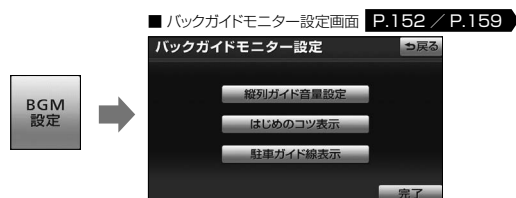
MENU ボタンをダブルクリック→ [  ] → 運転支援 にタッチ



道路形状案内による運転支援の設定する／しないを選択できます。

### ■ 運転支援項目

踏切案内／合流案内／カーブ案内／レーン警告／事故多発地点案内



バックガイドモニターの設定ができます。

### ■ バックガイドモニター設定項目

縦列ガイド音量設定／はじめのコツ表示／駐車ガイド線表示

**知識** 販売店装着オプションのバックガイドモニターを接続している場合のみ、操作できます。

## メンテナンスの設定

GPS のカレンダー機能と車速信号を利用して、オイルなどの消耗部品の交換時期・各種点検時期などの案内をする設定にできます。

**MENU ボタンをダブルクリック** → **【 wrench 】** → **メンテナンス** にタッチ

■ メンテナンス設定画面



P.65

P.65

■ 項目設定画面



設定したい項目にタッチします。

アイコンの色は、以下を表しています。



：未設定  
(黒)



：設定済  
(緑)



：案内時期  
(橙)

表示されている項目以外の項目を設定

各項目にタッチして、情報を入力します。

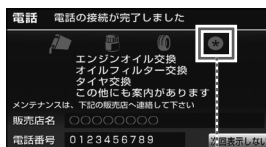


設定した項目を個別に  
消去

案内時期に到達した項  
目を、個別に更新

任意入力項目では、名称を変更

設定をした日をすぎると、または設定した距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される(立ち上がる)とき、同時に4つまでメンテナンス案内が表示されます。



5つ以上の項目があるときは【 star 】で表示

メンテナンス案内を自動で表示する/しないを設定できます。(P.65)

### 知識

- メンテナンス機能の内容・時期の設定については、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。
- 車の使用状況により、設定した時期と実際に案内が行われる時期は誤差が生じることがあります。また、計測された走行距離と実際の走行距離は誤差が生じることがあります。

## ● 販売店設定

販売店が設定されていない場合は、【販売店設定】にタッチして、以下の流れで販売店の設定を行います。



お好みの方法で地図を呼び出す。【セット】にタッチ。

**知識** 「施設で地図を呼び出す」でトヨタ・ダイハツ販売店を呼び出した後、地図を動かさずに【セット】にタッチすると、販売店名・電話番号が自動的に入力されます。

### ■ 販売店設定画面



販売店名、位置、電話番号を入力します。

販売店の地図が表示され、目的地に設定できます。

販売店の情報を消去します。

## ● メンテナンス詳細設定

### ■ メンテナンス詳細設定画面



自動通知をする／しないを設定します。


メンテナンス設定で設定した全ての内容を、消去します。

メンテナンス詳細設定

メンテナンス設定で案内時期に到達した全ての内容を、更新します。

## 画像（オープニング画）の設定

本機の電源を入れたときに表示される画面（オープニング画）をお好みに合わせて切り替えることができます。

**MENU ボタンをダブルクリック→【】→ 画像設定 にタッチ**

■ 画像設定画面



■ オープニング画像変更画面



設定したい画像にタッチします。

【カスタム】は画像が登録してあるときのみタッチできます。

### ◎ 画像を登録する場合

(P.24) を参照し、地図 SD カードを抜いて代わりに画像データが記録されている SD メモリーカードを地図 SD カード挿入口に挿入します。



【カスタムの変更】にタッチ。

画像を確認する



画像を選択し、【決定】にタッチ。

### 知識

- 使用できる SD メモリーカードについては (P.12) をご覧ください。また、オープニング画で使用する画像データについては (P.15) をご覧ください。
- オープニング画像の変更に使用する SD メモリーカードには、画像データ以外のファイルを記録しないでください。



## ETC の設定

MENU ボタンをダブルクリック→ [  ] → ETC にタッチ

■ ETC 設定画面



ETC の通知設定として、以下の項目が設定できます。

■ 通知設定画面



### ■ ETC 割込表示 P.147

#### ■ ETC 音声案内

ETC システムを利用するときに、音声を出力します。

#### ■ ACC オン時警告表示

エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC にしてから約 20 秒以上経過したとき、カードの差し忘れなどを画面に表示して警告します。

#### ■ ACC オン時警告音声案内

エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC にしてから約 20 秒以上経過したとき、カードの差し忘れなどを音声で警告します。

#### ■ カード抜き忘れ警告

ETC カードが挿入されている状態で、エンジンスイッチを ACC から OFF (LOCK) にしたとき、お客様の車の ETC ユニットから警告音 (ブザー音) の出力、または音声の出力のいずれかで警告します。

### 知識

販売店装着オプションのナビ連動 ETC システムを装着している場合のみ、操作できます。

## 情報画面の操作

MENU ボタンをダブルクリック→ [ i ] にタッチ

■ 情報画面



BT ナビ画面を表示  
(P.145)

■ VICS 画面 P.130



VICS 図形情報・文字情報、割込情報<sup>\*</sup>の表示設定や、VICS 提供放送局の選択ができます。

※ 販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときに操作可能。

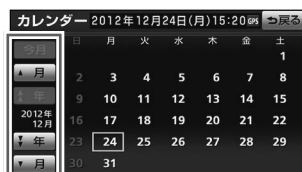
■ エコナビ情報画面 P.140



■ ダイヤル画面 P.69



■ ETC 画面<sup>\*</sup> P.147



【▲月】、【▼月】：月を切り替え

【▲年】、【▼年】：年を切り替え

【今日】：今日のカレンダーを表示

GPS の時刻情報 (GPS 時計) を利用して、日時を表示します。

**知識** GPS からの時刻情報を受信しているときは、「GPS」が表示されます。



ETC カードメッセージ

※ 販売店装着オプションのナビ連動の ETC システムを取りつけたときのみ表示。(ETC システムを取りつけていないときは、情報画面のスイッチ表示順序が、縦り上がって表示されます。)

## ダイヤル画面の操作

MENU ボタンをダブルクリック→[ i ]→【電話】にタッチ



電話帳



ワンタッチダイヤル



履歴



交通・ナビ



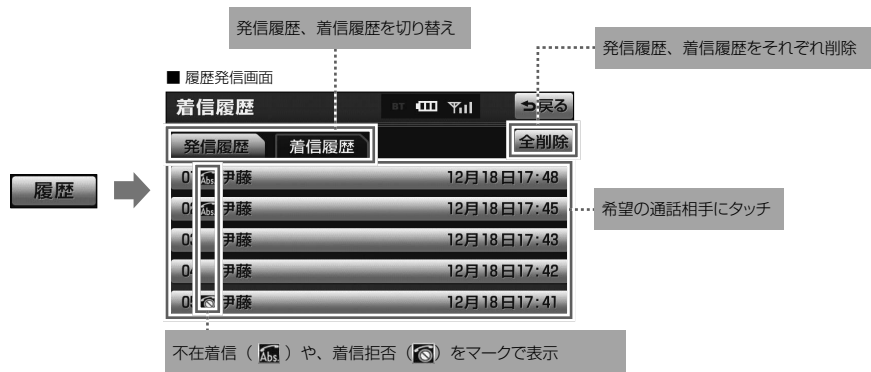
JAF や道路交通情報センターなどの電話番号を表示することができます。また、登録されているメモリ地点や設定されている目的地に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示することができます。

### コラム ～走行中のダイヤル画面表示について

走行中にダイヤル画面を呼び出すと、ワンタッチダイヤル画面 (P.118) になり、ワンタッチで発信することができます。この場合、タッチスイッチに電話番号は表示されません。

## 履歴発信画面の操作

発信履歴または着信履歴に登録されている電話番号を呼び出して、電話をかけることができます。

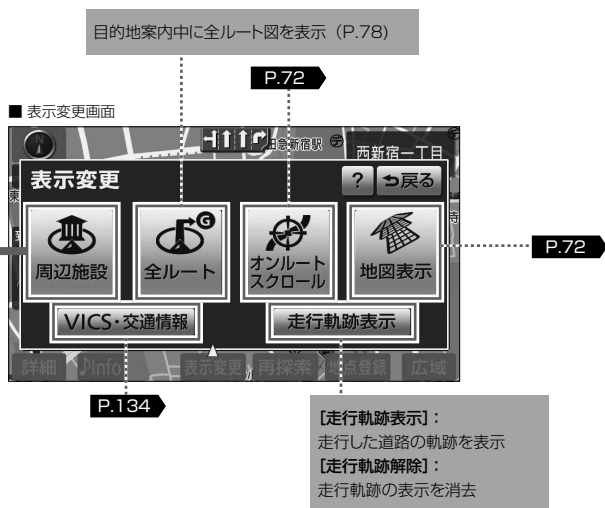


### 知識

- 過去に発信または着信した電話番号を、それぞれ最大 5 件記憶しています。
- それぞれの履歴は 5 件以上になると、古い履歴から自動で削除されます。
- 発信履歴は、状況によって次のように登録されます。
  - ・ 車載機の電話帳またはナビに登録されている電話番号に発信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も発信履歴に登録されます。名称読みのみ登録されているときは、名称読みが発信履歴に登録されます。
  - ・ 同一電話番号に発信した場合は、最新の発信履歴のみ登録されます。
- 着信履歴は、状況によって次のように登録されます。
  - ・ 車載機の電話帳に登録してある電話番号から着信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も着信履歴に登録されます。名称読みのみ登録されているときは、名称読みが着信履歴に登録されます。
  - ・ 同一電話番号から着信した場合は、全て着信履歴に登録されます。
  - ・ 不在着信および着信拒否も着信履歴として登録されます。
  - ・ 相手先電話番号の情報がない場合は、「通知不可」と着信履歴に登録されます。

## 表示変更画面

地図画面で、【表示変更】にタッチ



地図に施設アイコンを表示したり、周辺施設を検索することができます。

### ■ 周辺施設画面



表示する施設を詳細に設定

地図に表示する施設アイコンの選択  
操作を繰り返すことで5つまで設定可能  
解除するときは、再度タッチ

選択したアイコンを全て解除

リストの並べ替え

案内ルート沿いにある施設  
のみに絞り込む



進行方向に対する施設の方向

施設までの距離

## ● オンルートスクロール

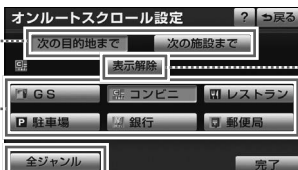
出発した地点または目的地まで、ルートに沿って地図を自動で移動させることができます。



- 【▶▶】：次の目的地／施設まで地図を移動
- 【◀◀】：前の目的地／施設まで地図を移動
- 【▶◀】：次の目的地／施設の地図を表示
- 【◀▶】：前の目的地／施設の地図を表示
- 【||】：一時停止
- 【▶▶】 / 【◀◀】：地図を早く移動

オンルートスクロールの条件を設定

選択したアイコンを全て解除



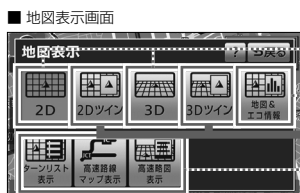
表示する施設を詳細に設定

オンルートスクロール画面に表示する施設アイコンを5つまで選択可能

**知識** オンルートスクロールでの施設の選択と、通常の地図画面での施設表示 (P.71) は別の設定のため、オンルートスクロールで施設を変更しても、通常の地図画面の施設は変更されません。

## ● 地図表示の変更

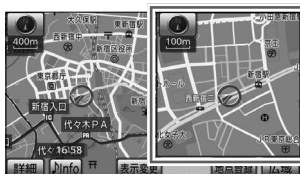
地図画面の表示方法を設定することができます。



地図を 1 画面で表示

右画面にエコ情報画面を表示 (P.140)

各種案内画面の表示・解除



画面を左右に 2 分割して 2 画面表示します。左画面の操作は、1 画面表示と同じです。



【3D 表示】：右画面を 3D 表示に切り替え

【周辺施設表示】：左画面で施設アイコンを表示させているとき、右画面でも表示

【VICS 表示】：左画面で VICS・交通情報を表示させているとき、右画面でも表示

## 再探索画面

地図画面で、【再探索】にタッチ



現在地の次の通過道路の指定を解除して再探索

現在地周辺で、探索されたルートの迂回路を再探索  
(探索されたルートが工事中などで通れないときに使用)

有料道路と並行している一般道路を走行中に、有料道路の方がルート表示されているときに、一般道路からルートを再探索

現在地の次の目的地を消去して再探索

現在地から次の目的地のルート探索条件を変更します。現在地と次の目的地の間に IC・通過道路を指定しているときは、現在地から指定している IC・通過道路の間で、ルートを再探索します。

【推奨】：一般的なルートを探索

【有料優先】：有料道路を優先してルートを探索

【一般優先】：一般道路を優先してルートを探索

【距離優先】：距離の短いルートを探索

【別ルート】：他の4つのルートとは別のルートを探索

※ 探索の結果、他のルートと同じになる場合があります。

### 知識

- ・「○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。速まわりになるようなときは、【有料優先】にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、【一般優先】にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。
- ・道路形状により再探索されないことや、条件を変更しても同じルートが探索されることがあります。
- ・ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへ戻るルートではなく、設定している目的地または指定している IC・通過道路に向かうルートが再探索されます。

## コラム ～再探索画面に表示されるスイッチの種類について

再探索画面に表示されるスイッチの種類は、案内中のルート内容や走行している道路によって異なります。

### ■有料道路を走行している場合

【一般道から探索】の代わりに【有料道から探索】が表示されます。

一般道路の方がルート表示されているときに、有料道からルートを再探索できます。

### ■通過するICを指定している場合

【次の◆解除】の代わりに【指定解除】が表示されます。

現在地の次の通過ICの指定を解除して、ルートを再探索できます。

また、条件によって操作できないスイッチや、表示されないスイッチもあります。

### ■ルートからはずれている場合

【周辺迂回】、【一般道から探索】、【有料道から探索】が表示できません。

## 目的地検索で呼び出した地図画面

地図を呼び出したとき、施設によっては、ピンポイント検索されます。

### ■ピンポイント検索された場合



カーソルを移動

### ■ピンポイント検索されなかった場合



【住所一覧】、【周辺住所】：該当する施設や住所がなかったとき、住所から地図を呼び出す

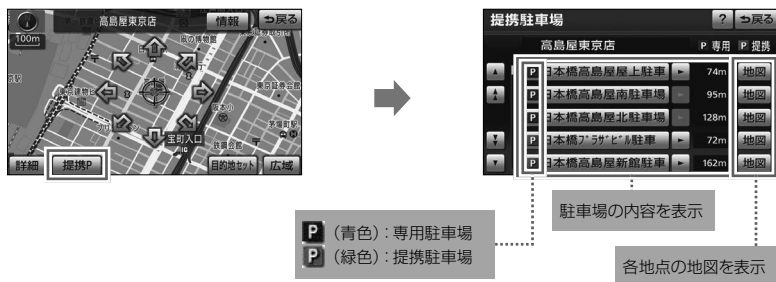
### 知識

携帯電話で地図を呼び出した場合、【戻る】が表示されません。



## ● 提携駐車場の検索

検索された施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示できます。



### 知識

- 地図データに情報のない駐車場は、検索されません。
- 施設によっては、駐車場が検索されない施設もあります。
- 検索される駐車場は、設定した車両情報 (P.58) により異なります。また、車両寸法が設定されていないときは、車両寸法を考慮せずに、駐車場が検索されます。
- **[提携P]** にタッチしても、駐車場が検索されないことがあります。

## 現在地を表示する

いつでも現在地を表示することができます。

### 1 【Ⓐ】にタッチ。

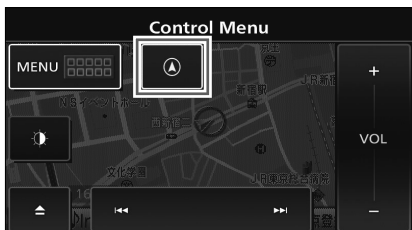
■ 地図画面



■ MENU 画面



■ Control Menu 画面



地図画面の操作については、P.44 を参照してください。

### コラム ～現在地名と緯度経度表示について

現在地画面表示中に、MENU ボタンをクリック→【Ⓐ】にタッチすると、画面上部に現在地付近の地名・路線名・路線番号が表示されます。

【座標】にタッチすると、現在地の住所と緯度経度を確認できます。

200m 図より広域な地図を表示しているときは、地名・路線名・路線番号は表示されません。



座標情報		戻る
住所	東京都新宿区西新宿付近	
世界測地系		
緯度	35度 41分 17秒	
経度	139度 41分 50秒	
日本測地系		
緯度	35度 41分 5秒	
経度	139度 42分 1秒	

## 目的地を設定する

目的地設定は、主に NAVIGATION 画面から行います。

様々な方法で設定することができますが、ここでは例として、以下 2 つの方法を説明します。

### ● 名称から目的地を設定する

- 1 名称／読み検索画面（P.43）で、施設の名称を入力し、**完了** にタッチ。



- 2 表示させる施設名称または地名にタッチ。



施設の候補を、エリア（住所／地域／周辺）、またはジャンルから絞り込み

チェーン店など、該当施設に複数店舗がある場合は、施設名称の右側に検索された施設の店舗数を表示

複数店舗がある該当施設にタッチすると、距離順または名称順でリスト表示できます。

- 3 **【目的地セット】** にタッチ。

すでに目的地が設定されている場合は、**【新規目的地】**、または **【追加目的地】** にタッチします。

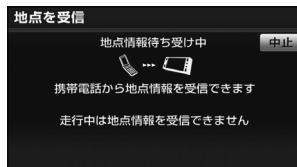
### ● 携帯電話で目的地を設定する

専用のアプリケーションをダウンロードすると、Bluetooth 携帯電話で検索した施設の位置情報や、受信したメールに含まれている待ち合わせ場所の情報を車載機へ送信して、目的地の地図を呼び出すことができます。車載機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- ・各携帯電話会社へのお問い合わせ
- ・携帯電話のパンフレット
- ・専用カタログ
- ・トヨタのホームページ

- 1 NAVIGATION 画面（P.42）で、**【地点を受信】** にタッチ。

- 2 携帯電話から位置情報を送信する。



- 3 **【目的地セット】** にタッチ。

すでに目的地が設定されている場合は、**【新規目的地】**、または **【追加目的地】** にタッチします。

**知識** 携帯電話で呼び出した地図は、目的地履歴に記憶されないことがあります。

### コラム ～特別メモリについて

よく行く地点をメモリ地点として登録後、特別メモリに種別変更する（P.84）と、NAVIGATION 画面（P.42）の **【1】** ～ **【5】** にタッチするだけで目的地に設定することができます。

## ルートを選んで案内を開始する

目的地を設定すると、ルートを探し「全ルート図表示画面」が表示されます。この画面から案内ルートを選択し、案内を開始します。

### ● 全ルート図表示画面の見方

- ・青色：現在地から次の目的地までの表示
- ・白色：目的地を複数指定しているときの現区間（次の目的地まで）以外の表示
- ・水色：幅 5.5m 未満の道路表示
- ・橙色：季節規制区間表示
- ・破線：フェリー航路の表示

【情報】にタッチすると、ルート情報（道路名称、距離、料金、通過予想時刻）を表示

■ 全ルート図表示画面



到着予想時刻

目的地までの  
残距離

入口と出口のインター  
チェンジ名称  
タッチすると、イン  
ターチェンジを指定可能  
(P.80)

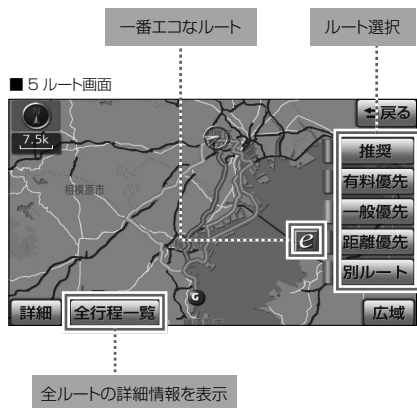
走行する有料道路の距  
離・料金と、最終目的地  
までの距離

#### 知識

- ・探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く到着できるルート・渋滞していないルートではありません。
- ・料金は設定した車両情報（P.58）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・到着予想時刻は設定した平均車速（P.57）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・交通規制（常時進入禁止、時間による進入禁止など）区間を通らないと目的地に行けないようなときは、ルート上の規制箇所に **X** が表示されることがあります。
- ・地図データには中央分離帯の情報が収録されていないものがあります。そのため、探索されるルートは中央分離帯を考慮したものではないことがあります。

## ● ルートを選ぶ

- 1 全ルート図表示画面（P.78）で、**[5ルート]**にタッチ。



### 知識

- 以下のときは、5 ルートを表示できません。
- 目的地を複数設定しているとき
  - 通過する地点（IC・通過道路）を指定しているとき
  - 目的地案内開始後

## ● 案内を開始する

- 1 全ルート図表示画面（P.78）で、**[案内開始]**にタッチ。

**[案内開始]**にタッチせずに走行を開始すると、自動的に目的地案内を開始します。  
目的地案内中は、分岐している交差点の手前や有料道路への進入時などに音声でも案内します。

### 知識

高速道路や有料道路のIC・SA・PAなどでルート探索が行われると、その周辺的一般道路から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（P.80）を行ってください。

## コラム ～目的地案内のデモンストレーションについて

目的地案内を開始する前に**[案内開始]**に3秒以上タッチすると、目的地案内のデモを見ることができます。デモを終了するときは、MENU ボタンをクリックするか、走行を開始します。

## ルートの再探索

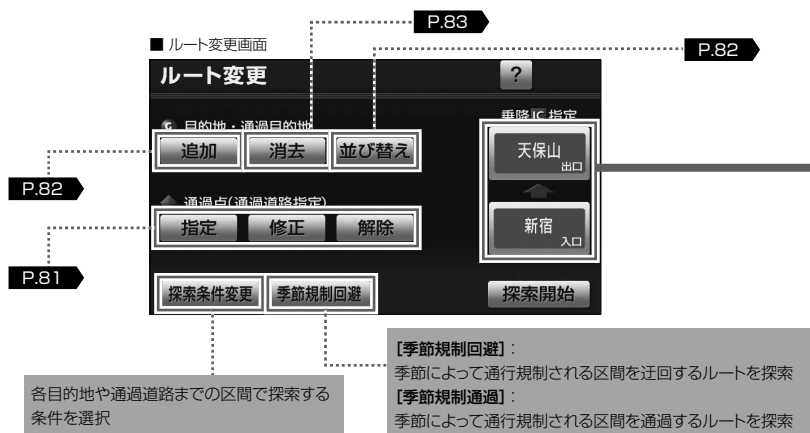
ルートからはすれたときに自動で再探索することができます。(P.57)

手動で再探索する場合は、P.73 をご覧ください。

## ルートの変更

### ● ルート変更画面を表示する

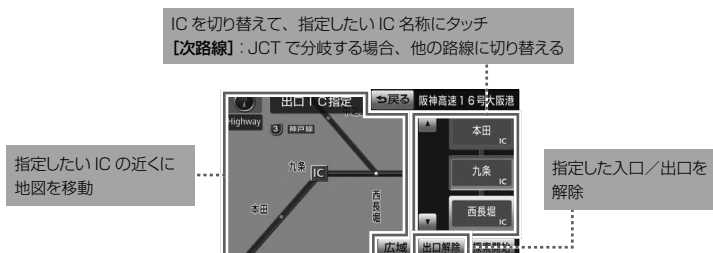
- 1 ナビ設定画面 (P.53) で、**【ルート変更】** にタッチ。



### ● 出入口インターチェンジ (IC) の設定・解除

目的地を設定したあと、出口 IC・入口 IC を 1 ヶ所ずつ指定することができます。

- 1 ルート変更画面 (P.80) で、変更したい IC 名称にタッチ。
- 2 指定したい IC を選択し、**【探索開始】** にタッチ。



- 3 ルート変更画面 (P.80) で、**【探索開始】** にタッチ。

## ● 通過道路の変更

目的地を設定したあと、通過道路を2ヶ所まで指定することができます。

### ◎ 通過道路を指定する

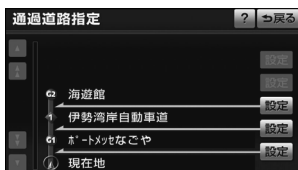
- 1 ルート変更画面 (P.80) で、通過点 (通過道路指定) の【指定】にタッチ。
- 2 通過道路を指定する位置に地図を動かし、【通過道路セット】にタッチ。



- 3 【セット】にタッチ。



- 4 複数の目的地を設定しているときや、IC・通過道路を指定しているときは、通過したい区間の【設定】にタッチ。

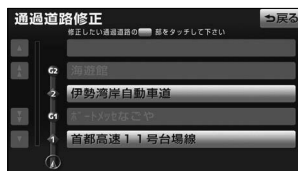


- 5 ルート変更画面 (P.80) で、【探索開始】にタッチ。

**知識** ICを指定している場合、通過道路を指定すると、指定されている地点によって指定が解除されたり、不適切なルートが探索されることがあります。

## ◎ 通過道路を変更する

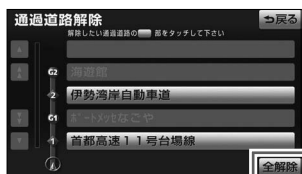
- 1 ルート変更画面 (P.80) で、通過点 (通過道路指定) の【修正】にタッチ。
- 2 通過道路を2ヶ所指定している場合、変更したい道路または地名にタッチ。



以降の操作は、通過道路の指定 (P.81) 手順2からの操作と同じです。

### ◎ 通過道路を解除する

- 1 ルート変更画面 (P.80) で、通過点 (通過道路指定) の【解除】にタッチ。
- 2 通過道路を2ヶ所指定している場合、解除したい道路または地名にタッチ。



全ての通過道路指定を解除

- 3 【はい】にタッチ。
- 4 ルート変更画面 (P.80) で、【探索開始】にタッチ。

## 目的地の変更

目的地を設定した後で、新しい目的地を追加したり、目的地へ行く順番を変更することができます。

### 目的地を追加する

- 1 ルート変更画面 (P.80) で、目的地・通過目的地の【追加】にタッチ。
- 2 NAVIGATION 画面 (P.42) で、地図の呼び出し方法を選び、追加したい地点の地図を呼び出す。
- 3 【目的地セット】にタッチ。
- 4 目的地を追加したい区間の【設定】にタッチ。
- 5 ルート変更画面 (P.80) で、【探索開始】にタッチ。

#### 知識

- 目的地は5ヶ所まで設定することができます。
- IC や通過道路を指定している場合、指定している地点によって、IC や通過道路の指定が解除されたり、不適切なルートが探索されることがあります。

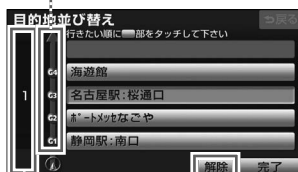
### 目的地を並べ替える

- 1 ルート変更画面 (P.80) で、目的地・通過目的地の【並び替え】にタッチ。

IC や通過道路を指定している場合、メッセージが表示され、並び替えできないことがあります。

- 2 行きたい順に目的地にタッチし、【完了】にタッチ。

現在の順番



並べ替えた順番

並び替えをやり直す

全ての目的地の順番を指定しなくても、残り1つまで指定すると、約3秒後に自動で最後の目的地が決定され、ルート変更画面が表示されます。

- 3 ルート変更画面 (P.80) で、【探索開始】にタッチ。

## 案内を中止する

案内は状況に応じて中止することができます。案内を中止しても、目的地は消去されませんので、いつでも再開することができます。

- 1 ナビ設定画面 (P.53) で、【案内中止】にタッチ。



案内が中止している間、スイッチは【案内再開】に変わり、タッチすると案内再開



## 目的地を消去する

### ● MENU 画面から消去する

- 1 MENU 画面 (P.40) で、**[戻る]** にタッチ。
- 2 複数の目的地を設定しているときは、消去したい目的地にタッチ。



- 3 **[はい]** にタッチ。

複数の目的地を設定して、IC や通過道路を指定している場合、目的地を消去すると、指定している地点によって、IC や通過道路の指定が解除されたり、不適切なルートが探索されることがあります。

- 4 全ルート図表示画面で、**[案内開始]** にタッチ。

### ● ルート変更画面から消去する

- 1 ルート変更画面 (P.80) で、**[消去]** にタッチ。



以降の操作は、MENU 画面から消去する (P.83) 手順 2 からの操作と同じです。

## 自宅に帰る

- 1 NAVIGATION 画面 (P.42) で、**[自宅に帰る]** にタッチ。

自宅が登録されていない場合、メッセージの **[はい]** にタッチすると、自宅を登録することができます。

## メモリ地点の登録

メモリ地点を登録しておくと、地図にマークが表示され、簡単な操作で地図を呼び出すことができます。

## ●メモリ地点を登録する


- 1 ナビ設定画面 (P.53) で、**【メモリ地点登録編集】** にタッチ。
- 2 メモリ地点の **【登録】** にタッチ。

■メモリ地点画面



- 3 検索方法を選択し、登録する地点の地図を表示する。
- 4 **【セット】** → **【完了】** の順にタッチ。

## 知識

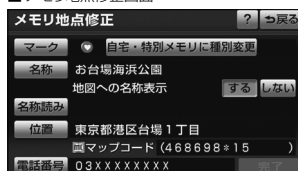
- ・1/8 万図より詳細な地図で登録することができます。(現在地画面 (地図画面) から登録 (P.44) するときを除く)
- ・高速道路走行中、その地点を登録したときは、 (方向付きメモリ) で表示されます。
- ・携帯電話から受信した地点をメモリ地点として登録する場合、コンテンツによっては著作権で保護されているため地点情報を登録することはできません。

## メモリ地点の編集

## ●メモリ地点を自宅・特別メモリ地点にする

- 1 メモリ地点画面 (P.84) で、メモリ地点の **【修正】** にタッチ。
- 2 メモリ地点にタッチ。
- 3 **【自宅・特別メモリに種別変更】** にタッチ。

■メモリ地点修正画面



- 4 自宅または特別メモリ1～5のいずれかにタッチ。



登録されている自宅または特別メモリ地点を選択した場合、メッセージの **【はい】** にタッチすると、自宅または特別メモリ地点が変更されます。登録されていた地点はメモリ地点になります。

## メモリ地点の消去

### ● 設定・編集画面から消去する

- 1 メモリ地点画面（P.84）で、メモリ地点の【消去】にタッチ。
- 2 メモリ地点にタッチ。



全てのメモリ地点を消去

- 3 【はい】にタッチ。

#### コラム ～メモリ地点の修正項目について

メモリ地点修正画面（P.84）で、次の設定をすることができます。

- ・【自宅・特別メモリの種別解除】：自宅・特別メモリ地点を解除
- ・【マーク】：メモリ地点のマークを変更
  - ・【音声付き】：メモリ地点に約 500m まで近づくと音が鳴ります。【音確認】にタッチすると、音を確認することができます。
  - ・【方向付きメモリ】：設定した方向からメモリ地点に約 500m まで近づいたときのみ音が鳴ります。方向を設定し、【セット】にタッチします。
  - ・マーク3の【マークなし】：地図にマークを表示しない
- ・【名称】：メモリ地点の名称を入力
- ・地図への名称表示の【する】：地図にメモリ地点の名称を表示
- ・【名称読み】：メモリ地点の名称読みを入力
- ・【位置】：メモリ地点の位置を修正  
メモリ地点を修正する位置に地図を動かし、【セット】にタッチ
- ・【電話番号】：メモリ地点の電話番号を入力

## ルート案内時に避けたいエリア (迂回メモリ地点) の登録


迂回メモリ地点を登録しておくことで、登録した地点（エリア）を迂回するルートを探させることができます。

- 1 メモリ地点画面（P.84）で、迂回メモリの【登録】にタッチ。
- 2 登録する地点の地図を表示する。
- 3 【セット】にタッチ。
- 4 迂回範囲を設定し、【セット】にタッチ。



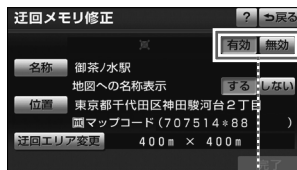
- 5 【完了】にタッチ。

### 知識

- 1/8 万図より詳細な地図で登録することができます。
- 迂回メモリ地点を通らないと目的地に行けないようなときは、迂回メモリ地点を通るルートが探索されることがあります。
- 高速道路（都市高速・有料道路を含む）およびフェリー航路は、迂回範囲内に設定しても迂回させることができません。迂回したいときは、（迂回メモリ地点）を道路の上に設定してください。

## 迂回メモリ地点の編集

- 1 メモリ地点画面（P.84）で、迂回メモリの【修正】にタッチ。
- 2 迂回メモリ地点にタッチ。
- 3 修正・入力をし、【完了】にタッチ。



【有効】：迂回するルートを探索する  
【無効】：迂回するルートを探索しない

## 迂回メモリ地点の消去

- 1 メモリ地点画面（P.84）で、迂回メモリの【消去】にタッチ。
- 2 迂回メモリ地点にタッチ。



全ての迂回メモリ地点を消去

- 3 【はい】にタッチ。

## メモリ地点の移行

車載機に登録されているメモリ地点、迂回メモリ地点のデータを、SD メモリーカードを使って他のトヨタ純正ナビゲーションシステム（2006 年以降発売のモデル）に移し替えることができます。

### ● メモリ地点データを SD メモリーカードに移す

#### 知識

- メモリ地点を保存する前に、パスワードを設定してください。（P.88）
- メモリ地点を SD メモリーカードに保存すると、車載機に登録しているメモリ地点は全て消去されます。また、パスワードも初期化されます。
- すでにメモリ地点のデータを保存している SD メモリーカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去したデータは保証できませんので注意して保存してください。
- SD メモリーカードにデータを保存中はエンジンスイッチを OFF（LOCK）にしないでください。データが破損する恐れがあります。

1 メモリ地点画面（P.84）で、**【メモリ地点移行】** にタッチ。

2 保存の **【SD】** にタッチ。

#### ■ メモリ地点移行画面



3 地図 SD カードを取り出し、SD メモリーカードを挿入する。（P.24）

4 **【OK】** にタッチ。

5 パスワードを入力し、**【完了】** にタッチ。

6 **【はい】** → **【OK】** の順にタッチ。

登録している全てのメモリ地点が保存されます。

7 SD メモリーカードを取り出し、地図 SD カードを挿入する。

8 **【OK】** にタッチ。

#### 知識

- 車両のエンジンスイッチを OFF（LOCK）にするなどして保存、読み込みが中断した場合、再度操作します。
- メモリ地点移行画面で MENU ボタンをクリックしても、操作することができません。**【戻る】** にタッチして、メモリ地点画面から操作します。

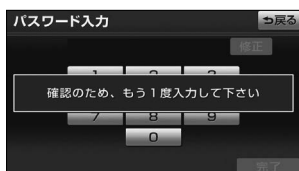
## ● パスワードを設定する

- 1 メモリ地点移行画面 (P.87) で、パスワードの【設定】にタッチ。
- 2 数字4桁のパスワードを入力し、【完了】にタッチ。



すでにパスワードが設定されている場合は、既存のパスワードを入力後、新しいパスワードを入力します。

- 3 もう一度パスワードを入力し、【完了】にタッチ。



**知識** 設定したパスワードは、SD メモリーカードからメモリ地点を読み込むときに必要です。忘れないよう控えておいてください。

## ◎ パスワードを初期化する

- 1 メモリ地点移行画面 (P.87) で、パスワードの【初期化】にタッチ。
- 2 【はい】に2回タッチ。

**知識** パスワードを忘れた場合、パスワードの初期化が必要です。初期化すると、車載機に登録しているメモリ地点も消去されますのでご注意ください。

## ● 登録した場所のデータを車載機に移す

### 知識

- メモリ地点を移すには、保存するときに入力したパスワードが必要です。
- メモリ地点を移すと、車載機に登録しているメモリ地点のデータは全て消去され、SD メモリーカードに保存したメモリ地点、迂回メモリ地点のデータに置き替えられます。
- メモリ地点を移すと、SD メモリーカードに保存していたメモリ地点のデータは全て消去されます。
- SD メモリーカードの誤消去防止スイッチが LOCK の状態になっている場合、誤消去防止スイッチの LOCK を解除してから操作します。
- データを移す機器により、保存できるメモリ地点の件数は異なります。詳しくは、データを移す機器の取扱説明書を参照してください。

- 1 メモリ地点移行画面 (P.87) で、読み込みの【SD】にタッチ。
- 2 地図 SD カードを取り出し、SD メモリーカードを挿入する。(P.24)
- 3 保存したときに使用したパスワードを入力し、【完了】にタッチ。



- 4 【はい】→【OK】の順にタッチ。
- 5 SD メモリーカードを取り出し、地図 SD カードを挿入する。
- 6 【OK】にタッチ。

## オーディオの電源を入れる・切る

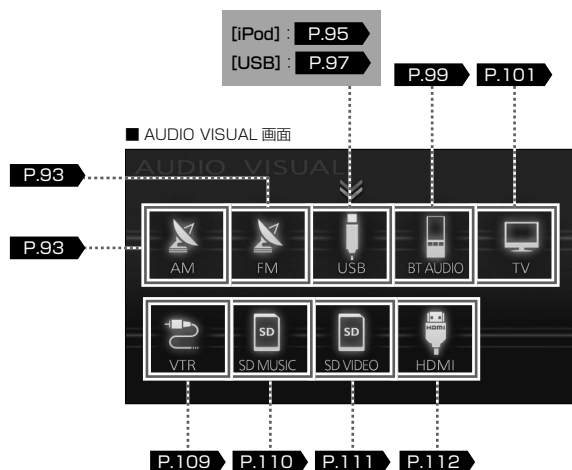
- 1 MENU ボタンを 1 秒以上、長押しする。

ボタンを押すごとに、電源が ON と OFF に切り替わります。

**知識** オーディオを聞いているときに、車内または車の近くでデジタル式携帯電話を使用した場合、オーディオのスピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがありますが、故障ではありません。

## オーディオ操作画面を表示する

- 1 MENU 画面（P.40）または AUDIO VISUAL 画面（P.41）で、希望のモードを選択する。



各モードにタッチすると、オーディオ操作画面が表示されます。

**知識**

- ・ 次のようなときは、スイッチを操作しても選択することができません。
  - ・ 音楽用 SD メモリーカードが挿入されていないとき
  - ・ USB メモリが販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターに接続されていないとき
  - ・ VTR 機器が販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターに接続されていないとき
- ・ **iPod** は iPod が販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターに接続されていないと表示されません。

### コラム ～地図画面へのオーディオ情報表示について

地図画面表示中（P.44）に【♪ Info】にタッチすると、ナビゲーション画面を表示したまま、聞いている曲名やアーティスト名、受信している放送局名などの情報を表示することができます。

## オーディオモードを切り替える

- MENU 画面 (P.40) または AUDIO VISUAL 画面 (P.41) で、希望のモードを選択する。

### コラム

～オーディオ操作画面でのモード切り替えについて

オーディオ操作画面でも切り替えることができます。



モードの切り替え

## 音量を調整する

- Control Menu 画面 (P.38) で、【+】または【-】にタッチして音量を調整する。

【+】または【-】にタッチし続けると音量が変わり続けます。

## 音質の設定をする

- 各オーディオ操作画面で、左下の【音設定】にタッチ。

■ 例 (AM 操作画面)



- 各項目を設定する。

■ 音設定画面



機能	ページ
DSP/SSC の設定	P.90
音量バランスの調整	P.91
イコライザの設定	P.92

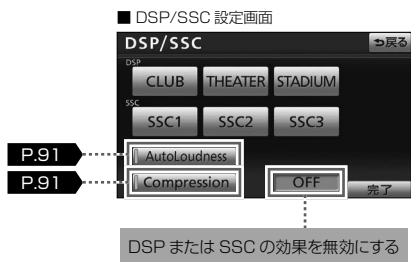
### ● DSP/SSC を設定する

DSP (音場) を設定することで再生する音楽に残響を加え、クラブや映画館などの臨場感のある音場を擬似的に再現したり、SSC を設定することで低音・高音を強調しても波形を崩すことなく中音域とのバランスを保ち、音にメリハリを出すことができます。

- 音設定画面 (P.90) で、【DSP SSC】にタッチ。



## 2 DSP または SSC の効果を選択する。



各モードに設定すると、次のような音質効果を持たせることができます。

スイッチ	効果
[CLUB]	ディスコ、クラブの音場を擬似的に再現する。
[THEATER]	映画館の音場を擬似的に再現する。
[STADIUM]	球場の音場を擬似的に再現する。
[SSC1]	サウンドに少しだけ厚みを持たせる。
[SSC2]	サウンドにほどよい厚みを持たせる。
[SSC3]	サウンドに大幅な厚みを持たせる。

## 3 設定が終わったら [完了] にタッチ。

- 知識**
- DSP（音場）と SSC の設定を同時に行うことはできません。手順 2 の画面で [SSC1] → [CLUB] の順にタッチすると、SSC1 の設定を解除して CLUB に設定します。
  - DSP（音場）と SSC の設定は、オーディオモードごとに独立して調整することができます。
  - SSC が設定されているときは、イコライザの設定（P.92）はフラットの状態となり、設定できません。
  - SSC の音質効果が大きい場合、お車のスピーカーによっては音が歪むことがあります。その時は「SSC1」または「SSC2」に効果を下げてください。
  - DSP（音場）が設定されている場合、再生する音楽によっては残音響が歪んで聞こえることがあります。その時は DSP（音場）の効果を無効にしてご使用ください。

## ◎ Compression を設定する

Compression 機能は、小さな音のみ大きくします。走行中のノイズに埋もれてしまう映画のセリフや小さな音が明瞭に聞こえるようになり、迫力が増します。

### 1 DSP/SSC 設定画面（P.90）で、[Compression] にタッチ。

解除するときは、再度 [Compression] にタッチします。

**知識** Compression の設定は、オーディオモードごとに独立して調整することができます。

## ◎ AutoLoudness を設定する

AutoLoudness 機能は、聞いている音量に応じて低音／高音域の音量が自動で調整されます。

### 1 DSP/SSC 設定画面（P.90）で、[AutoLoudness] にタッチ。

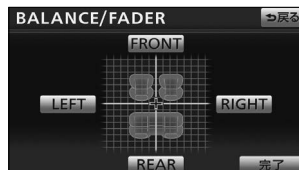
解除するときは、再度 [AutoLoudness] にタッチします。

**知識** AutoLoudness の設定は、オーディオモードごとに独立して調整することができます。

## ● 音量バランスを調整する (BALANCE/FADER)

### 1 音設定画面（P.90）で、[BALANCE FADER] にタッチ。

### 2 [FRONT]、[REAR]、[RIGHT] または [LEFT] にタッチ。



### 3 設定が終わったら [完了] にタッチ。

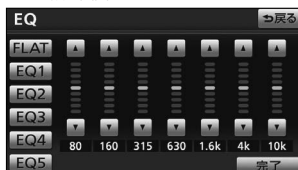
## ● イコライザを設定する

7 帯域の出力をお好みで設定できます。設定値は、**[EQ1]** ～ **[EQ5]** に保存し、必要に応じて呼び出せます。

1 音設定画面 (P.90) で、**[EQ]** にタッチ。

2 イコライザを設定する。

■ EQ 設定画面



3 設定が終わったら **[完了]** にタッチ。

## ◎ イコライザを切り替える

1 EQ 設定画面 (P.92) で、**[EQ1]** ～ **[EQ5]** のいずれかにタッチ。

選んだ設定に切り替わります。

## ◎ イコライザの設定値を変更する

1 EQ 設定画面 (P.92) で、**[▲]** または **[▼]** にタッチして、各周波数の出力を設定する。

- 調整したイコライザの設定値を記憶するときは **[EQ1]** ～ **[EQ5]** のいずれかに “ピー” と音がするまでタッチし続けます。
- [EQ1]** ～ **[EQ5]** を初期設定に戻すときは、**[FLAT]** に “ピー” と音がするまでタッチし続けます。

スイッチ	音質モード
<b>[FLAT]</b>	全ての周波数が $\pm 0$ dB の、フラットな設定。
<b>[EQ1]</b>	Rock: シャープでダイナミックなサウンドを再現。
<b>[EQ2]</b>	Pops: 聴きやすくかつメリハリを持たせる。
<b>[EQ3]</b>	Bass_Boost: 低域を強調。
<b>[EQ4]</b>	Treble_Boost: 高域を強調。
<b>[EQ5]</b>	Vocal_Boost: 中域を強調。

### 知識

- イコライザの設定値は、オーディオモードごとに独立して調整することができます。
- イコライザの設定値、オーディオモードなどの組み合わせによっては、ノイズが発生する場合があります。そのときは、「FLAT」など、ノイズの発生しない設定に切り替えてください。

## ラジオを聞く

AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[AM] または [FM] にタッチ



### ● 放送局を選ぶ

#### ◎ プリセットスイッチから選ぶ

- 1 希望の放送局が記憶されているプリセットスイッチにタッチ。

プリセットスイッチにチャンネルを記憶させたいときや、記憶されているチャンネルを変更したいときは「放送局を記憶する」(P.93)を参照してください。

#### ◎ Control Menu 画面から選ぶ

- 1 Control Menu 画面 (P.38) で、  
[▶▶] または [◀◀] にタッチ。

[▶▶] または [◀◀] を“ピー”と音がするまでタッチすると、受信感度が良く、現在受信している周波数に一番近い周波数を自動で選択します。  
自動選局を途中で止めるときは再度スイッチにタッチします。

**知識** 地域や車の向きなどの条件により、全ての周波数の受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

### ● 放送局を記憶する

プリセットスイッチに周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチで選局することができます。  
(自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局を記憶させておくに便利です。)

- 1 記憶させたい放送局の周波数を選択する。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチに“ピー”と音がするまでタッチ。

記憶された周波数がプリセットスイッチに表示されます。

#### 知識

- ・ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。
- ・放送を受信できても、放送局名が表示されないことがあります。

## ● 交通情報放送を受信する

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

- 1 AM 操作画面 (P.93) で、【**…**】にタッチ。

解除するときは、**AM** にタッチします。

## ◎ 記憶された周波数を変更する

- 1 AM放送を選択する。(P.93)
- 2 記憶したい放送局の周波数を選択する。(P.93)
- 3 【**…**】に“ピッ”と音がするまでタッチ。

**知識** ご購入時には1620kHzにセットしてあります。

## ● エリアスイッチで受信する

あらかじめナビゲーションがエリアごとに記憶している放送局を表示させることができます。(GPSの自動車位置情報により、今いる地域で放送されている放送局の局名と周波数がプリセットスイッチに表示されます。)

- 1 ラジオ操作画面 (P.93) で、【**エリア**】にタッチ。

解除するときは、再度【**エリア**】にタッチします。

**知識**

- プリセットスイッチにタッチし続けても、周波数を記憶させることはできません。
- AM放送の場合、昼画表示(ライト消灯時)と夜画表示(ライト点灯時)で、表示される周波数・放送局名が異なることがあります。

## ● 自動で放送局を記憶する

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。(旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。)

- 1 ラジオ操作画面 (P.93) で、【**AUTO.P**】に“ビー”と音がするまでタッチ。

• 周波数の記憶操作が終了すると、“ビッピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。  
• 記憶された周波数がプリセットスイッチに表示されます。  
• 解除するときは、再度【**AUTO.P**】にタッチします。

## ◎ AUTO.Pスイッチで記憶させた周波数を変更する

- 1 記憶したい放送局の周波数を選択する。(P.93)
- 2 変更したい周波数が記憶されているプリセットスイッチに“ビー”と音がするまでタッチ。

記憶された周波数がプリセットスイッチに表示されます。

**知識**

- 自動で周波数を記憶させても、【**AUTO.P**】にタッチする前(【**AUTO.P**】の表示が出ていないとき)に記憶させた周波数は消去されません。
- 受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。
- 地域や車の向きなどの条件により、全ての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、Control Menu画面 (P.38) で選択し、記憶させた周波数とAUTO.Pスイッチで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

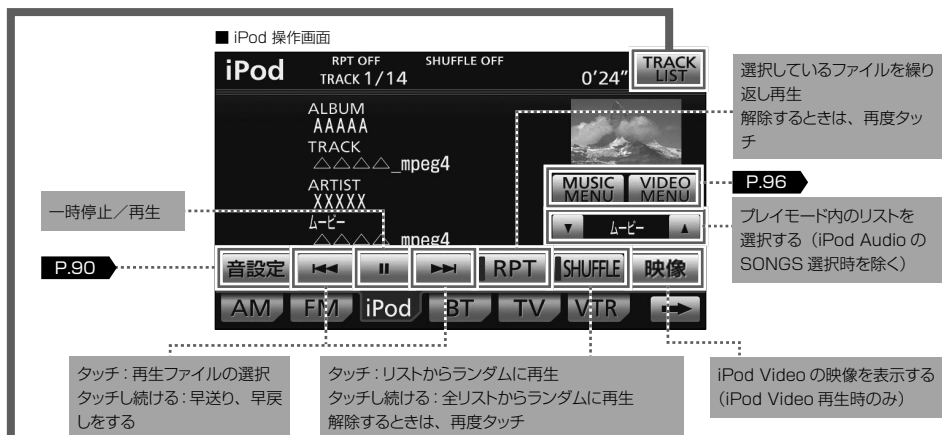
## iPod を再生する

販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターに接続した iPod を再生することができます。

エンジンスイッチが ACC または ON のときに使用することができます。

iPod の接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。

### iPod を接続し、AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[iPod] にタッチ



### ● 再生したいファイルを選ぶ

#### ■ iPod Video の場合



走行中はリスト表示の切り替えと、iPod Video の [映像] スイッチの操作はできません。

### ◎ Control Menu 画面から選ぶ

- Control Menu 画面 (P.38) で、[▶▶] または [◀◀] にタッチ。

### ● 早送り、早戻しする

- Control Menu 画面 (P.38) で、[▶▶] または [◀◀] にタッチし続ける。

## ● プレイモードを選ぶ

### ◎ iPod Audio 再生時

- 1 iPod 操作画面 (P.95) で、【MUSIC MENU】にタッチ。
- 2 リスト画面でプレイモードを選択する。

■ MUSIC MENU 画面



MUSIC MENU 画面の 1 ページ目に表示される  
プレイモードスイッチを選択する

### ◎ iPod Video 再生時

- 1 iPod 操作画面 (P.95) で、【VIDEO MENU】にタッチ。
- 2 リスト画面でプレイモードを選択する。

■ VIDEO MENU 画面



映像を表示する

#### 知識

- iPod を車載機に接続するときは、販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプター以外は使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- iPod を接続しているときに車載機が過電流を検知すると、「USB 機器が規定電流を超えたため電源を停止しました」のメッセージが表示され、オーディオの電源が OFF になります。再度 iPod を再生するときは、一度エンジンスイッチを OFF (LOCK) にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
- iPod を車載機に接続すると、iPod にお車のメーカー名 (TOYOTA) が表示されることがあります。また、メーカー名 (TOYOTA) が表示されている間は iPod による操作をすることができません。
- 再生中の曲にジャケット写真データが収録されている場合、ジャケット写真を表示します。複数のジャケット写真データが収録されている場合は、先頭に収録されている画像のみ表示します。
- ジャケット写真データによっては、表示されない場合があります。
- エンジンスイッチが ACC または ON になっている場合、接続した iPod のバッテリーが充電されます。ただし、電池残量により iPod が起動するまでに時間がかかる場合があります。
- iPod が操作不能になった場合、iPod の接続をはずし、iPod をリセットしてから再度接続してください。iPod のリセット方法については、iPod の取扱説明書 (マニュアル) を参照してください。
- iPod と iPod 対応 USB/VTR アダプターが正しく接続されていないと、iPod の電源が ON にならない場合や本機に認識されない場合があります。この場合は、一度 iPod を取りはずし、再度接続してください。
- 再生中は、iPod 保護のため、iPod を取りはずさないでください。
- 接続した iPod の状態によっては、異なる動作をすることがあります。

## USB メモリの音楽を聞く

販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターに接続した USB メモリに保存された音楽データを再生することができます。

エンジンスイッチが ACC または ON のときに使用することができます。

USB メモリ の接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。

**USB メモリを接続し、AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[USB] にタッチ**



### ● 聞きたいフォルダを選ぶ



再生したいフォルダにタッチ

走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

### ● 聞きたいファイルを選ぶ



再生したいファイルにタッチ

走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

### ● 早送り、早戻しする

- Control Menu 画面 (P.38) で、[▶▶] または [◀◀] にタッチし続ける。

### ◎ Control Menu 画面から選ぶ

- Control Menu 画面 (P.38) で、[▶▶] または [◀◀] にタッチ。

**知識**

- USBメモリを車載機に接続するときは、販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプター以外は使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- 本機は市販の USB ハブやマルチカードリーダー、外付けのハードディスク、USB 端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。
- USBメモリ以外（USB 扇風機や USB クリーナーなど）は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。
- USBメモリを接続しているときに車載機が過電流を検知すると、「USB 機器が規定電流を超えたため電源を停止しました」のメッセージが表示され、オーディオの電源が OFF になります。再度 USBメモリを再生するときは、一度エンジンスイッチを OFF（LOCK）にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。



## Bluetooth オーディオを聞く

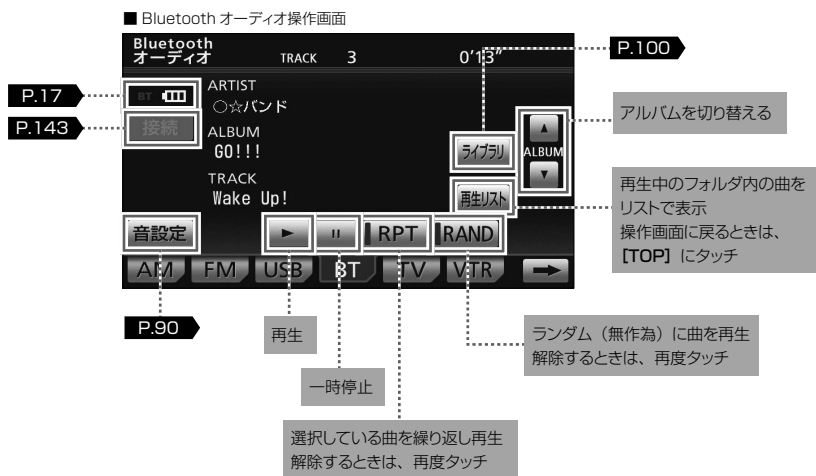
動作確認済の Bluetooth ポータブルオーディオプレーヤー\*（以下「ポータブル機」）を車載機に接続することで、ポータブル機を直接操作することなく使用できます。

※ 携帯電話のオーディオプレーヤーを含む。

Bluetooth オーディオ対応のアダプターについては、動作確認を実施していません。

本機で動作確認済みの機種については、お買い上げの販売店または <http://toyota.jp/> でご確認ください。

### AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[BT AUDIO] にタッチ



接続する機器により、実際の画面と異なることがあります。

#### 知識

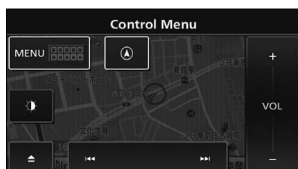
接続した機器によっては、次のような場合があります。

- ・ 車載機で操作できない。
- ・ 動作や音量が異なる。
- ・ 車載機とポータブル機で曲情報や時間表示などの表示が異なる。
- ・ 再生を停止すると、接続が切断される。この場合、手動で接続してください。(P.143)

また、車載機との接続状態によっては、車載機で操作できない場合があります。そのときは、接続状態表示が良好であることを確認してから再度操作してください。(P.17)

## ● 再生したいファイルを選ぶ

- 1 Control Menu 画面 (P.38) で、  
【▶▶】 または 【◀◀】 にタッチ。



## ● 早送り、早戻しする

- 1 Control Menu 画面 (P.38) で、  
【▶▶】 または 【◀◀】 をタッチし続ける。

**知識** 接続した機器によっては、手を離れたあとも早送り、早戻しが継続される場合があります。この場合、再度 【▶▶】 または 【◀◀】 にタッチすることで、再生が再開されます。

## ● ライブラリから曲を選ぶ

ポータブル機に収録されているフォルダや曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

- 1 Bluetooth オーディオ操作画面 (P.99) で、  
【ライブラリ】 にタッチ。
- 2 曲一覧が表示されるまでフォルダ、または曲に  
タッチ。



- 3 聞きたい曲にタッチ。

車両のエンジンスイッチが ACC、または ON のときで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ地上デジタルテレビ放送をご覧になることができます。(走行中は音声だけになります。)

## 初回起動時の設定

テレビの機能を初めて使用する場合は、プリセットスイッチにチャンネルを記憶します。

- 1 miniB-CAS カードを挿入する。(P.24)
- 2 AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[TV] にタッチ。
- 3 [全画面] にタッチ。
- 4 [初期設定] にタッチ。
- 5 郵便番号を入力し、[決定] にタッチ。



- 6 地域→都道府県の順に選択する。



東京都島部（伊豆・小笠原諸島）と鹿児島県島部（南西諸島の鹿児島県域）にお住まいの方は [沖縄・その他の島部] にタッチします。

- 7 [次へ] にタッチ。
- 8 [▶] または [◀] にタッチして都道府県を選択し、[決定] にタッチ。



[決定] にタッチすると、自動で放送局の受信が始まります。

受信を中止する



- 9 [決定] にタッチ。

### ■チャンネル設定画面



受信した放送局を変更したいときは、「プリセットスイッチの内容を変更する」(P.102)をご確認ください。

- 10 [テスト] にタッチ。

B-CAS カードテスト画面が表示され、自動でテストが始まります。

- 11 [次へ] にタッチ。

B-CAS カードが正常に動作しないときは、[はい] にタッチし、再度テストを実施します。

- 12 [完了] にタッチ。

## ● プリセットスイッチの内容を変更する

- 1 チャンネル設定画面 (P.101) で、【▲】または【▼】にタッチして、変更したいプリセットスイッチを選択する。



- 2 【▶】または【◀】にタッチして、記憶したい放送局を選択する。

- 3 【決定】にタッチ。

### 知識

- ・受信する地域により、放送局を表示するまで約 5 分程度かかる場合があります。
- ・引越しなどでお住まいの地域や都道府県が変わった場合は、再度設定することができます。(P.107)
- ・B-CAS カードテストが正常に終了できない場合は、miniB-CAS カードの抜き差しを行ってください。

## miniB-CAS カードの情報を見る

- 1 AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、【TV】にタッチ。
- 2 【設定】にタッチ。
- 3 各種設定の【設定する】にタッチ。
- 4 【B-CAS カード】にタッチ。



- 5 miniB-CAS カードの情報を確認する。

### ■ B-CAS カード画面



## ● miniB-CAS カードの動作確認をする

- 1 B-CAS カード画面 (P.102) で、【B-CAS カードテスト】にタッチ。



テスト結果が表示されます。

- 知識** テストで異常を検出した場合は、miniB-CAS カードの抜き差しを行ってください。

# テレビを見る

AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[TV] にタッチ



## ● チャンネルを選ぶ

### ◎ プリセットスイッチから選ぶ

- 希望のチャンネルが記憶されているプリセットスイッチにタッチ。

プリセットスイッチにチャンネルを記憶させたいときや、記憶されているチャンネルを変更したいときは「プリセットスイッチの内容を変更する」(P.102)を参照してください。

### ◎ Control Menu 画面から選ぶ

- Control Menu 画面 (P.38) で、[▶▶] または [◀◀] にタッチ。

### ◎ 放送局リストから選ぶ

- TV 操作画面 (P.103) で、[放送局リスト] にタッチ。
- 見たい放送局を選択し、[全画面] または映像にタッチ。

#### ■ 放送局リスト画面

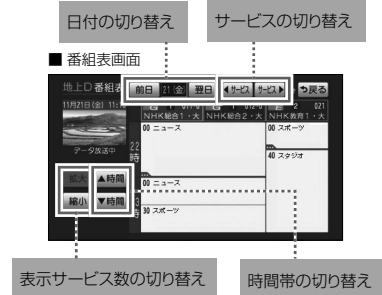


放送局を受信できても放送局名が表示されないことがあります。また、放送局名が表示できても放送を受信できない場合があります。

## ● 電子番組表 (EPG) を見る

EPG とは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。画面上で番組を探することができます。

- TV 操作画面 (P.103) で、[放送局リスト] にタッチ。
- [番組表] にタッチ。



### ◎ 番組の情報を見る

- 番組表画面 (P.103) で、情報を見たい番組にタッチ。

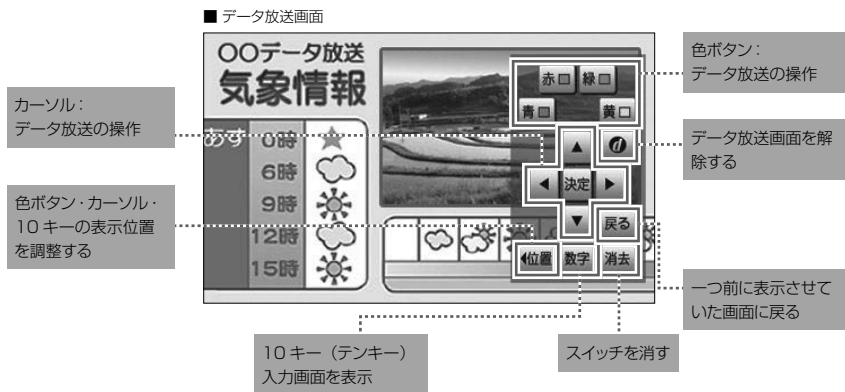
- 番組を受信したいときは [今すぐ見る] にタッチします。
- 情報の種類を切り替えたいときは、[内容] または [属性] にタッチします。

## ● データ放送を見る

データ放送とはテレビ映像の他に、図形や文字の情報を付加した放送です。受信するデータ放送により、番組の内容と関係ないニュースや天気、交通情報などの独立した情報や番組に連動した情報を見ることができます。

1 TV 操作画面 (P.103) で、**[d 操作]** にタッチ。

2 **[d]** にタッチ。



### 知識

- ・本機はワンセグ放送のデータ放送には対応していません。
- ・データ放送を受信可能な場合、TV 操作画面に「d」が表示されます。
- ・データ放送の操作は、画面に表示される指示の順に行ってください。
- ・データ放送には双方向サービス (クイズやテレビショッピングなどに視聴者がリアルタイムで参加できるサービス) を行っている番組がありますが、本機は対応していません。

### 知識

- ・車載機での地上デジタルテレビ放送の受信は受信場所によって、電波の強さが変わったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を次に説明します。
  - ・電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が静止したり音声かとぎれる場合があります。
  - ・ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が静止したり音声かとぎれる場合があります。
  - ・電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなることがあります。
  - ・トンネル内にはいたり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
  - ・一部の地域において、テレビやラジオなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、画像が静止したり音声かとぎれる場合があります。
- ・本機はハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像となります。また、双方向通信には対応していません。
- ・地上デジタルテレビ放送では、5.1ch を AAC 方式で圧縮した番組 (AAC5.1ch 放送) を放送していることがあります。車載機は AAC5.1ch 放送には対応していません。AAC5.1ch 放送を受信した場合、2ch 再生となります。
- ・販売店装着オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席で地上デジタルテレビ放送をご覧になることができます。

## テレビの設定をする

TV 操作画面 (P.103) で、【設定】にタッチ

■ 設定画面



項目名	機能紹介
プリセットモード	<p>プリセットモードごとにチャンネルを記憶／表示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホーム：自宅周辺でご覧になるときに使用</li> <li>・おでかけ：自宅周辺および旅先などでご覧になるときに使用</li> <li>・エリア：現在地で受信可能なチャンネルがプリセットスイッチに表示</li> </ul>
スキャン	<p>プリセットモードで「おでかけ」を選択したときに、「ビッ」と音がするまでタッチすると、自動で選局する。</p>
受信モード	<p>地上デジタルテレビの受信方法を、周囲の環境に合わせて設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動切替：周囲の環境にあわせて、地上デジタルテレビ放送（12 セグ）⇄ワンセグ放送の受信が切り替わるように設定</li> <li>・ワンセグ：周囲の環境に関係なく、常にワンセグ放送のみを受信</li> <li>・地上D：周囲の環境に関係なく、常に通常の地上デジタルテレビ放送（12 セグ）のみを受信</li> </ul>

### 知識

- ・受信モードについては、次のようなことがあります。
  - ・自動で切り替わった番組が、ご覧になっていた番組と異なることがあります。
  - ・自動で切り替わった番組の映像や音声、ご覧になっていた番組と異なることがあります。
  - ・ワンセグ放送を実施していない放送局をご覧になっている場合、受信方法を自動切り替えにしているても、ワンセグ放送に切り替わりません。
- ・プリセットモードは、初期設定は「おでかけ」になっています。

## ● 各種設定画面

設定する



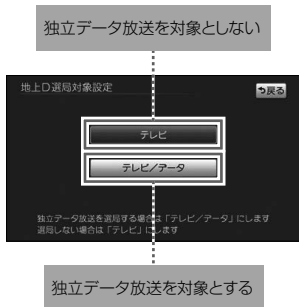
項目名	機能紹介	
信号切替	<p>ご覧の番組が次の項目に対応している場合に、お好みに合わせて設定を変更可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マルチビュー：複数の映像を提供するマルチビュー放送を行っている場合、映像および音声を同時に切り替える</li> <li>映像：複数の映像を提供している場合、映像を切り替える</li> <li>音声：複数の音声を提供している場合、音声を切り替える</li> <li>二重音声：音声多重放送を切り替える</li> <li>字幕：字幕（日本語・英語）を提供している場合、字幕を切り替える</li> <li>文字スーパー：放送と独立した文字スーパー（天気予報やニュースなどを字幕で放送するサービス）の表示方法を切り替える</li> </ul>	
システム設定	地上デジタルテレビ放送の受信に関する設定やプリセットスイッチの設定を変更する。(P.102、P.107)	
B-CASカード	mini-B-CAS カードの情報表示や、動作確認をする。	
放送メール	放送局から受信したメールを見る。	
ソフト情報表示	車載機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示する。	



## ● 選局対象を設定する

地上デジタルテレビ放送での選局対象を設定します。

- 1 システム設定画面 (P.106) で、**【地上D選局対象】** にタッチ。
- 2 **【テレビ】** または **【テレビ／データ】** にタッチ。



- 3 **【▶】** または **【◀】** にタッチして都道府県を選択し、**【決定】** にタッチ。



- ・ **【決定】** にタッチすると、自動で放送局の受信が始まります。
- ・ 受信を中止したいときは **【中止】** にタッチします。

- 4 **【決定】** にタッチ。

**知識** プリセットスイッチに表示されなかった放送局を記憶したい、またはプリセットスイッチの順番を変更したい場合は、プリセットスイッチの内容を変更することができます。(P.102)

## ● ホームプリセットを設定する

ご使用になる地域で受信できる放送局 (チャンネル) を自動で受信して、プリセットスイッチに記憶させることができます。ホームプリセットの設定には、新たに記憶させる初期スキャンと、現在記憶されているプリセットスイッチに新たに受信できる放送局 (チャンネル) を追加させる追加スキャンの 2 種類があります。

**知識** 最大 36 局まで受信し、受信した放送局のうち 12 局がプリセットスイッチに表示されます。

### ◎ 初期スキャンをする

- 1 システム設定画面 (P.106) で、**【ホームチャンネル】** にタッチ。
- 2 **【初期スキャン】** にタッチ。



## ● 居住地域を設定する

データ放送で地域情報を受信するために、居住地域を設定する必要があります。引越したときは必ず設定してください。

### ◎ 郵便番号から設定する

- 1 システム設定画面 (P.106) で、**【郵便番号】** にタッチ。
- 2 郵便番号を入力し、**【決定】** にタッチ。

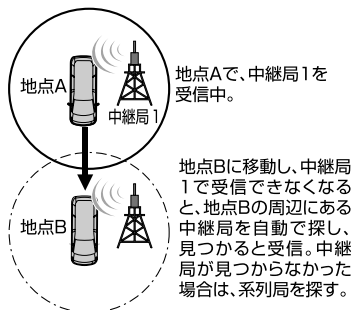
### ◎ 都道府県から設定する

- 1 システム設定画面 (P.106) で、**【県域】** にタッチ。
- 2 地域→都道府県の順に選択する。

東京都島部 (伊豆・小笠原諸島) と鹿児島県島部 (南西諸島の鹿児島県域) にお住まいの方は **【沖縄・その他の島部】** にタッチします。

## ● 放送局（系列局／中継局）サーチを設定する

現在受信しているチャンネルが受信できなくなった場合、その系列局や中継局を自動で探し受信できるように設定することができます。



**知識** 放送局のサーチ中は、映像および音声が出力されず、「放送局サーチ中です」のメッセージが表示されます。

- 1 設定画面（P.105）で、[ON] または [OFF] にタッチ。



放送局サーチを「ON」に設定すると、プリセットモード（P.105）が「ホーム」では中継局サーチ、「おでかけ」または「エリア」では系列局＋中継局サーチを行います。

系列局＋中継局	受信していたエリアからはずれた場合、その地点の周辺にある中継局を探す。中継局が見つからなかった場合は、系列局を探す。受信するとプリセットスイッチにチャンネルが更新される。
中継局	受信していたエリアからはずれた場合、その地点の周辺にある中継局を探す。受信するとプリセットスイッチにチャンネルが更新される。
OFF	放送局のサーチを行わない。

- 知識**
- ・放送局のサーチ中、後席ディスプレイに異なる映像が表示される場合がありますが、故障ではありません。
  - ・プリセットモードで「エリア」を選択（P.105）しているときは、放送局サーチでチャンネルが切り替わってもプリセットスイッチは更新されません。
  - ・系列局を受信した場合、切り替わった番組がご覧になっていた番組と異なることがあります。

## 緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS:Emergency Warning System）は、緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせする放送です。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

### ◎ 緊急警報放送を受信したときは

緊急警報放送を受信した場合、メッセージが表示されます。[OK] にタッチすると緊急警報が表示されます。

## 外部機器の映像を見る

販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターで市販の VTR 機器を接続すると、VTR の映像をご覧になれます。

接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。

エンジンスイッチが ACC、または ON で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみ聞くことができます。)

VTR 機器の出力ケーブルを接続して機器の電源を入れ、AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で [VTR] にタッチ



オーディオ VTRの操作

知識

- 接続する VTR 機器や再生するメディアによっては、映像が正しく表示されなかったり、音声が届きにくくなったりする場合があります。
- 販売店装着オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席でビデオをご覧になることができます。

★印はオプションです。

## SD Music を聞く

SD メモリーカードに記録された音楽ファイル（MP3、WMA）を再生することができます。

**AUDIO VISUAL 画面（P.89）で、[SD MUSIC] にタッチ**

SD メモリーカードを挿入してから操作してください。

■ SD Music 画面



再生フォルダの選択

P.90

タッチ：ファイルを繰り返し再生  
タッチし続ける：フォルダを繰り返し再生  
解除するときは、再度タッチ

タッチ：フォルダからランダムに再生  
タッチし続ける：全フォルダからランダムに再生  
解除するときは、再度タッチ

### ● 聞きたいフォルダを選ぶ



再生したいフォルダにタッチ

走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

### ● 聞きたいファイルを選ぶ



再生したいファイルにタッチ

走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

### ◎ Control Menu 画面から選ぶ

- Control Menu 画面（P.38）で、**[▶▶]** または **[◀◀]** にタッチ。

### ● 早送り、早戻しする

- Control Menu 画面（P.38）で、**[▶▶]** または **[◀◀]** にタッチし続ける。

## SD Video を見る

家庭用レコーダで録画したテレビ番組を SD メモリーカードで持ち出して再生することが可能です。(SD-Video 規格 ISDB-T Mobile Video Profile または H.264 Mobile Video Profile に準拠した動画。詳しくは、「SD Video について」(P.14) をご覧ください。)

後席ディスプレイ装着時、SD-Video 規格でアナログ出力が禁止されている動画データは、後席ディスプレイに出力されません。

また、AVCHD 規格に準拠したビデオカメラで SD メモリーカードに撮影した動画や、拡張子 MOV (Motion JPEG または MPEG-4 AVC/H.264) や拡張子 MP4 (MPEG-4 AVC/H.264) で記録できるデジタルカメラで撮影した動画を再生することも可能です。(撮影したデジタルカメラの機種や撮影条件によっては再生できない場合もあります。)

エンジンスイッチが ACC または ON のときで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみ聞くことができます。)

### AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で、[SD VIDEO] にタッチ

SD メモリーカードを挿入してから操作してください。

#### ■ SD Video 操作画面



【全画面】または映像：操作画面を解除

【||】：一時停止  
【▶】：再生  
【■】：再生を止める  
【▶▶】：早送り  
【◀◀】：早戻し

画面モードの切り替え (P.39)

### ● 二重音声／字幕を切り替える



字幕の切り替え

二重音声の切り替え

設定が終わったら、「消去」にタッチします。

### ● 早送り、早戻しする

- Control Menu 画面 (P.38) で、【▶▶】または【◀◀】にタッチし続ける。

### ● 見たいリスト(動画ファイル)を選ぶ

- SD Video 操作画面 (P.111) で、再生停止中に【全画面】にタッチ。
- リスト(動画ファイル)にタッチ。

映像を全画面表示

操作画面に戻る

#### ■ 再生リスト画面



ファイルの情報を表示

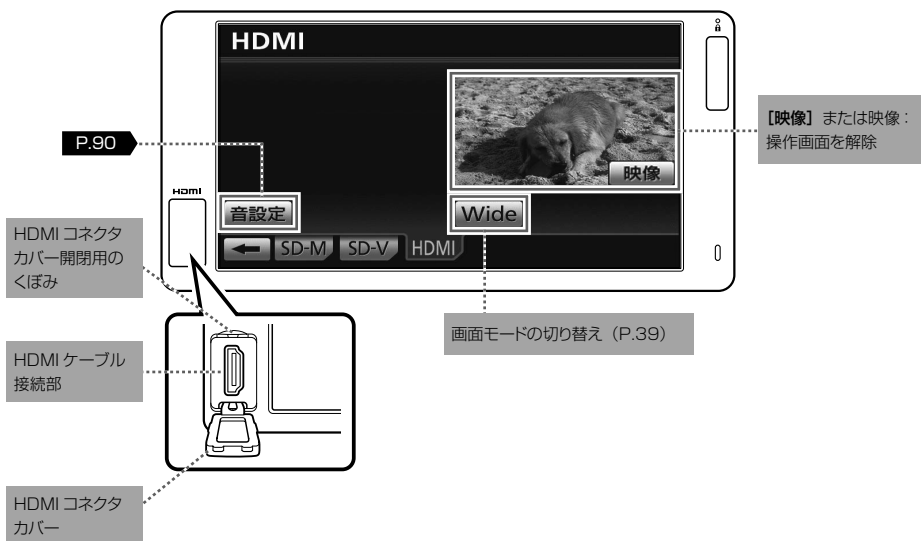
### ◎ Control Menu 画面から選ぶ

- Control Menu 画面 (P.38) で、【▶▶】または【◀◀】にタッチ。

## HDMI の操作

市販の HDMI ケーブルに接続された機器を本機に接続すると、その機器の映像をご覧になれます。  
エンジンスイッチが ACC、または ON で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみ聞くことができます。)

機器を接続し、AUDIO VISUAL 画面 (P.89) で [HDMI] にタッチ



### 知識

- ・ HDMI コネクタカバーを開けることで、HDMI ケーブルを接続することができます。
- ・ HDMI コネクタカバーを開ける場合は、開閉用のくぼみに少し爪を入れ、HDMI コネクタカバーを軽く下に引き出すと開きます。
- ・ HDMI コネクタカバーは、無理に引っ張らないでください。HDMI コネクタカバーが壊れる恐れがあります。
- ・ 一部の機器では、映像や音声が出ないなど、正常に動作しない場合があります。
- ・ 映像や音声が出ない場合は、ケーブルの抜き差しを行ってください。
- ・ HDMI 規格の著作権保護の規定により、接続された機器の映像は後席ディスプレイには表示されません。

## 後席ディスプレイについて

販売店装着オプションの後席ディスプレイを接続している場合、車載機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

後席ディスプレイは、走行中、停車中に関わらず映像をご覧になることができます。

後席ディスプレイに付属のリモコンで映像の切り替えやオーディオの操作をすることができます。詳しい説明や、後席ディスプレイ本体の取り扱いについては後席ディスプレイに同梱の取扱書をご覧ください。

### ● 後席ディスプレイに表示される画面

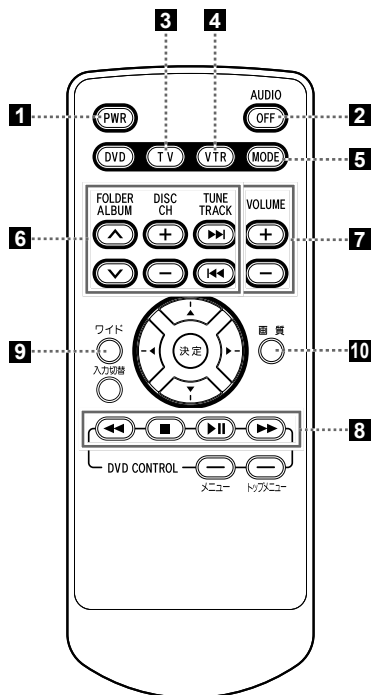
車載機に次の画面が表示されている場合、後席ディスプレイにも同じ画面が表示されます。

・iPod Video ・テレビ ・VTR ・SD Video ※

その他のオーディオの画面が表示されている場合、黒い画面が表示されます。

※ SD-Video 規格でアナログ出力が禁止されている動画データは、後席ディスプレイに出力されません。

### ● リモコンでの操作



NO.	スイッチ	機能紹介
<b>1</b>	後席 PWR スイッチ	後席ディスプレイの電源を OFF/ON するときに押す。
<b>2</b>	AUDIO OFF スイッチ	オーディオを OFF するときに押す。
<b>3</b>	TV スイッチ	テレビを受信するときに押す。
<b>4</b>	VTR スイッチ	ビデオなどの外部機器を接続している状態で、その映像を表示するときに押す。
<b>5</b>	MODE スイッチ	オーディオモードを切り替えるときに押す。
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ、 TUNE/TRACK スイッチ、 FOLDER/ALBUM スイッチ	曲の選曲やラジオの放送局、テレビのチャンネルを変えるときなどに押す。
<b>7</b>	VOLUME スイッチ	スピーカーから出力される音量を調整するときに押す。
<b>8</b>	操作スイッチ	早送りや早戻しをするときに押す。
<b>9</b>	画面モードスイッチ	画面モードを切り替えるときに押す。
<b>10</b>	画質スイッチ	後席ディスプレイの画質を調整するときに押す。

※ **1**、**9**、**10**について、詳しくは後席ディスプレイの取扱書をご覧ください。

## ◎ オーディオ共通の操作

NO.	スイッチ	機能紹介
<b>2</b>	AUDIO OFF スイッチ	オーディオが ON のとき、スイッチを押すとオーディオが OFF になる。 オーディオが OFF のとき、スイッチを押しても ON にできない。
<b>3</b>	TV スイッチ	テレビに切り替わる。
<b>4</b>	VTR スイッチ	VTR モードに切り替わる。
<b>5</b>	MODE スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーディオモードが切り替わる。 FM → iPod/USB → Bluetooth オーディオ → テレビ → VTR → SD Music → SD Video → HDMI → AM → FM に戻る</li> <li>スイッチを押し続けると、オーディオが OFF になる。</li> </ul>
<b>7</b>	VOLUME スイッチ	押すごとに 1 ステップずつ音量が変わる。



## ◎ ラジオの操作

NO.	スイッチ	機能紹介
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ	・ プリセットスイッチに記憶させた放送局を順に呼び出す。
	TUNE/TRACK スイッチ	・ 押すごとに手動で周波数を選局する。 ・ スイッチを押し続けると、自動選局を開始する。

## ◎ iPod Audio/Video の操作

NO.	スイッチ	機能紹介
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ	選択したモードの次または前の曲／ファイルを再生する。(ダイレクトモード選択時のみ有効)
	TUNE/TRACK スイッチ	・ 次曲／ファイル・前曲／ファイルに切り替える。 ・ スイッチを押し続けると、早送り・早戻しを開始する。
	FOLDER/ALBUM スイッチ	選択したモードの次または前の曲／ファイルを再生する。(ダイレクトモード選択時のみ有効)
<b>8</b>	▶▶ / ◀◀ スイッチ	早送り・早戻しを開始する。
	▶▶ スイッチ	映像を一時停止・再生する。(iPod Video 選択時のみ有効)

## ◎ USB メモリの操作

NO.	スイッチ	機能紹介
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ	次または前のフォルダに切り替える。
	TUNE/TRACK スイッチ	・ 次曲・前曲に切り替える。 ・ スイッチを押し続けると、早送り・早戻しを開始する。
	FOLDER/ALBUM スイッチ	次または前のフォルダに切り替える。
<b>8</b>	▶▶ / ◀◀ スイッチ	早送り・早戻しを開始する。

## ◎ Bluetooth オーディオの操作

NO.	スイッチ	機能紹介
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ	次または前のアルバムに切り替える。
	TUNE/TRACK スイッチ	・ 次曲・前曲に切り替える。 ・ スイッチを押し続けると、早送り・早戻しを開始する。
	FOLDER/ALBUM スイッチ	次または前のアルバムに切り替える。
<b>8</b>	▶▶ / ◀◀ スイッチ	早送り・早戻しを開始する。

## ◎ テレビの操作

NO.	スイッチ	機能紹介
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ	プリセットスイッチに記録させたチャンネルを切り替える。
	TUNE/TRACK スイッチ	スイッチを押すごとにサービスを切り替える。

## ◎ SD Music/Video の操作

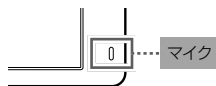
NO.	スイッチ	機能紹介
<b>6</b>	DISC/CH スイッチ	次または前のフォルダに切り替えて再生する。(SD Music 選択時のみ有効)
	TUNE/TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次曲／ファイル・前曲／ファイルに切り替える。</li> <li>・ スイッチを押し続けると、早送り・早戻しを開始する。</li> </ul>
	FOLDER/ALBUM スイッチ	次または前のフォルダに切り替えて再生する。(SD Music 選択時のみ有効)
<b>8</b>	▶▶ / ◀◀ スイッチ	早送り・早戻しを開始する。
	▶   スイッチ	映像を一時停止・再生する。(SD Video 選択時のみ有効)
	■ スイッチ	映像を停止する。(SD Video 選択時のみ有効)

**知識** SD-Video 規格でアナログ出力が禁止されている動画データは、後席ディスプレイに出力されません。

動作確認済の Bluetooth 携帯電話\*（以下「携帯電話」）を車載機に接続することで、携帯電話を直接操作することなく、「電話をかける」「電話を受ける」という電話機能を使用できます。これをハンズフリー機能と呼びます。

※ 本機で動作確認済みの機種については、トヨタ販売店、またはトヨタのホームページ（<http://toyota.jp/>）でご確認ください。

なお、動作確認は、一定の条件下で確認したものです。そのため、携帯電話の仕様変更などにより、動作確認済機種でも、確認内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



**知識** ハンズフリーを使用する前に、使用する携帯電話を設定してください。（P.142）

## 電話をかける

- 知識**
- ・ハンズフリーを使用して電話をかけるときの通話料は、お客様のご負担になります。
  - ・携帯電話は Bluetooth 機能を使用できる状態にしてご使用ください。携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。
  - ・【ハンズフリー】の作動表示灯が点灯していない場合は、ハンズフリーはご使用になれません。
  - ・携帯電話の機種によっては、次のようなことがあります。
    - ・発音音や呼出音が鳴らず、無音になることがあります。
    - ・発信中画面が表示されず、相手が電話に出る前に通話中画面が表示されることがあります。
    - ・通信事業者のサービスにより発信中画面で 10 キー入力する必要がある場合、10 キー入力をしてモーション信号を送れないことがあります。10 キー入力については、「通話中の操作」（P.120）をご覧ください。

## ダイヤル発信する

電話番号を入力して電話をかけることができます。

- 1 ダイヤル画面（P.69）で、電話番号を入力する。

携帯電話が登録されていないときはメッセージが表示されます。【はい】にタッチすると、携帯電話の登録（P.142）を開始します。

- 2 【☎】にタッチ。

**知識** ダイヤル画面を表示しているときに走行を開始すると、10 キーが灰色になり、操作できなくなります。この場合、電話番号が入力済みであれば、発信することはできます。

## 電話帳発信する

あらかじめ電話番号を車載機の電話帳に登録しておくことにより、電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

- 1 電話帳発信画面（P.69）で、希望の通話相手にタッチ。

- ・電話帳データが登録されていないときはメッセージが表示されます。【はい】にタッチすると、電話帳編集画面（P.62）が表示されます。
- ・電話番号が複数登録してあるときは、希望の電話番号にタッチします。



ショートカットスイッチの切り替え

ショートカットスイッチ  
英数字ショートカットを表示しているときは、アルファベットのショートカットスイッチのみ任意のアルファベットが選択可能  
(例)【ABC】に 2 回タッチすると、B で始まるデータのリストを先頭に表示

- 2 【☎】にタッチ。

## ワンタッチ発信する

電話帳に登録してある任意の電話番号をワンタッチダイヤルとして登録しておくことにより（P.123）、簡単な操作で電話をかけることができます。

- ワンタッチダイヤル発信画面（P.69）で、希望の電話番号にタッチ。



ページの切り替え

### コラム ～ナビ画面からの電話発信について

ナビ画面で【☎】が表示されているときは、ナビに登録されているデータの電話番号に電話をかけることができます。

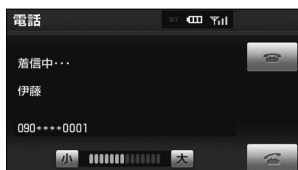
## 電話を切る

- 発信中または通話中画面で【☎】にタッチするか、携帯電話本体で電話を切る。

## 電話を受ける

表示中の画面に関わらず、電話がかかってくると着信音を鳴らして着信中画面を表示し、着信を通知します。

- 【☎】にタッチして、電話を受ける。



自動着信応答の設定により、自動で電話を受けることができます。（P.61）

### 知識

- ・着信したら、ハンズフリー以外で出力される音声をミュート（消音）します。ただし、ETC 割り込み音声など、ハンズフリーより優先される音声の場合は、ミュートされません。
- ・携帯電話の機種によっては、次のようなことがあります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書でご確認ください。
  - ・ドライブモードなど、携帯電話の設定によっては、着信できないことがあります。
  - ・携帯電話をマナー（バイブレート）モードや着信音消去に設定すると、着信音が聞こえない場合があります。
  - ・着信音については、
    - ①車両のスピーカーから聞こえる
    - ②携帯電話から聞こえる
    - ③両方から聞こえる
 など、機種によって異なります。また、携帯電話の着信音出力できないときは、車載機に登録されている着信音が鳴ることがあります。
  - ・機種によっては、着信時に相手の電話番号が表示されないことがあります。
  - ・携帯電話を直接操作して電話を受けたとき、または携帯電話を自動着信応答に設定したときは、ハンズフリーでの通話になるか、携帯電話本体での通話になるかは、機種によって異なります。
  - ・携帯電話でデータ通信を行っている最中に着信があった場合、機種によっては、車載機に着信中画面が表示されず、着信音も鳴らないことがあります。
  - ・他の Bluetooth 機器を使用中に着信があった場合、着信中画面の表示および着信音の鳴る動作が遅れることがあります。

## 着信中の操作

ここでは、電話を受ける以外に着信中画面で操作できることを説明します。



### 知識

- ・着信音は携帯電話で選択している着信音を鳴らします。ただし、機種によっては、選択している音以外の着信音が鳴ることや着信音が聞こえないことがあります。
- ・携帯電話の機種によっては、応答保留できないことがあります。
- ・携帯電話の機種によっては、車載機側の操作で応答保留中になると、自動的に携帯電話本体での通話に切り替わることがあります。
- ・Bluetooth 接続中に、携帯電話本体で応答保留する、または携帯電話本体で応答保留を解除すると、携帯電話本体での通話に切り替わることがあります。
- ・着信拒否は、携帯電話が着信拒否に対応しているときのみ使用することができます。

## 通話中の操作

ここでは、電話を切る以外に通話中画面でできることを説明します。



### 知識

- ・走行中は、ハンズフリーでの通話から携帯電話本体での通話に切り替えることはできません。
- ・走行中は 10 キーが灰色になり、操作できません。

### コラム ～通話転送について

Bluetooth 携帯電話では、車載機と携帯電話の間で、通話を転送することができます。ハンズフリーでの通話から携帯電話本体での通話、または携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えられます。

#### ■ 画面で操作する

【通話転送】にタッチ。

#### ■ 携帯電話本体で操作する

通話中、応答保留中に通話を転送することができます。

- ・携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えると、ハンズフリー画面が表示され、タッチスイッチでの操作ができます。
- ・携帯電話の機種により、転送方法や動作が異なります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書でご確認ください。

電話帳は電話機ごとに設定でき、最大5つの電話機全て合わせて1000名分のデータを登録することができます。

この電話帳は、1名につき最大3件の電話番号が登録できます。

登録した電話帳の編集については、P.62を参照してください。

**知識** 低温時は、登録、編集または転送した電話帳データが保存されないことがあります。

## 携帯電話の電話帳データを転送する

携帯電話に登録してある電話番号（電話帳データ）を、車載機に転送することができます。

**知識**

- ・転送するときは、エンジンをつけた状態で行ってください。
- ・この機能は、OPPとPBAPのどちらかに対応している携帯電話で使用できます。また、携帯電話によって、携帯電話からの電話帳データの転送方法が異なります。詳しくは、携帯電話に添付の取扱説明書を合わせてご覧ください。

### 1 電話帳編集画面（P.62）で、【電話帳転送】にタッチ。

- ・PBAPに対応している携帯電話の場合、電話帳転送が行われます。



- ・PBAPに対応していない携帯電話の場合、携帯電話を操作して電話帳データを転送します。



- ・電話帳にすでに電話帳データがある場合は、【追加】または【上書き】にタッチします。
- ・携帯電話側の転送操作は、必ず上の画面を表示させた状態で行ってください。
- ・転送中は、転送完了のメッセージが表示されるまで、そのままでお待ちください。

### 2 転送が完了すると、転送完了のメッセージが表示され、電話帳編集画面に戻る。

### ● データ通信中の場合

データ通信中に電話帳転送をすると、メッセージが表示されます。

【はい】にタッチすると、通信を終了します。

【いいえ】にタッチすると、通信を続けます。この場合、データ通信終了後に電話帳転送をやり直します。

### ● 転送失敗画面が表示されたとき

転送失敗のメッセージが表示されたときは、転送操作を最初からやり直してください。

転送できませんでした

電話帳データの一部が  
転送できませんでした

## 知識

- ・電話帳データを転送する際、各データについては、次のような制限があります。
  - ・携帯電話の電話帳で 1 つの名称に 4 件以上の電話番号が登録されている場合、車載機の電話帳には同じ名称を複数登録して全ての電話番号を登録します。
  - ・電話番号と同時に名称・名称読みも転送されますが、機種によっては漢字や記号などが転送されないことや、全ての文字が転送されないことがあります。また、転送されても正しく表示されないことがあります。
  - ・通常はシークレットメモリの読み出しは行いません。（携帯電話の仕様により可能な場合もあります。）
  - ・携帯電話に登録されているグループ名は転送されません。
  - ・車載機の電話帳で表示されるアイコンは、転送元の情報を元にして自動で割り当てられます。ただし、携帯電話の機種や使用環境によっては、表示されるアイコンが全て同じになることがあります。
  - ・電話帳データを転送する際、機種によっては、携帯電話の暗証番号および認証パスワードの入力を求められることがあります。この場合、認証パスワードは“1234”を入力してください。
- ・一括転送可能な機種は、電話帳データを転送する際、次のような特徴があります。
  - ・転送には 10 分程度かかる場合があります。
  - ・電話帳データ転送画面が表示されているときでも他画面に切り替えることができます。この場合、電話帳データ転送は継続されます。
- ・電話帳データ転送中は、次のように対応します。
  - ・電話帳データ転送中に着信があった場合は、状況によりどちらかが優先されます。着信が優先された場合、着信した電話は携帯電話本体での通話になります。この場合は、通話終了後、転送操作をやり直してください。
  - ・電話帳データ転送中に発信操作をした場合、転送を継続して発信を中止します。
  - ・電話帳データ転送中にエンジンスイッチを OFF（LOCK）にした場合、転送は中止されます。この場合は、エンジンをかけて、転送操作をやり直してください。
- ・次の場合、転送済みの電話帳データは車載機の電話帳に保存されます。
  - ・車載機のメモリ容量により途中で転送が終了したとき
  - ・何らかの原因で転送が中断されたとき
- ・車載機の電話帳データを携帯電話に転送することはできません。
- ・電話帳データ転送中は、Bluetooth オーディオの接続が切断されます。この場合、転送が終了すると再接続されます。（機種によっては、再接続できないことがあります。）



## よく使う番号をワンタッチダイヤルに登録する

電話帳に登録してある任意の電話番号を、最大 17 件までワンタッチダイヤルに登録することができます。

1 ページ目の 6 件目には、自動的に最新の発信履歴（リダイヤル）が登録されます。

ワンタッチダイヤルは走行中でも使用できるため、よく利用する電話番号を登録しておくとう便利です。

- 1 電話帳編集画面（P.62）で、ワンタッチダイヤルの【登録】にタッチ。

- 2 登録したいデータにタッチ。



- 3 登録したい電話番号にタッチ。

- 4 登録したいスイッチにタッチ。



登録済みのスイッチを選択したとき、メッセージが表示されます。置き換えてもいいときは【はい】にタッチします。

セキュリティを設定すると、電話帳に関するハンズフリーの一部機能を使用できなくなることができます。ホテルで車を預けるときなど、他人に登録してあるデータを見られたくないときにご利用になると便利です。

セキュリティを使用するときは、必ずロック No. を変更してからご使用ください。

## ロック No. を変更する

セキュリティの設定および解除をするには、ロック No. の入力が必要です。

ロック No. は 4 桁の数字で、初期設定は「0000」になっています。

ロック No. を変更するときは、他人にわかりにくい番号にしておいてください。

**注意** ロック No. を変更するときは、ロック No. を忘れないように管理してください。ロック No. を忘れると、お買い上げの販売店でもセキュリティ設定を解除することができません。万一ロック No. を忘れてしまった場合は、セキュリティ設定の初期化を行ってください。(P.124) ただし、セキュリティ設定の初期化を行うと、電話帳データも削除されます。

- 1 電話詳細設定画面 (P.61) で、セキュリティの【設定する】にタッチ。
  - 2 ロック No. 変更の【変更】にタッチ。
- セキュリティ設定画面
- 
- 3 現在のロック No. を入力し、【完了】にタッチ。
  - 4 新しいロック No. を入力し、【完了】にタッチ。
  - 5 【はい】 → 【完了】の順にタッチ。

## 電話帳・発信履歴制限をする

次の機能を使用できなくなることができます。

- 電話帳画面の表示、電話帳データの転送・登録・修正・削除、電話帳発信
- ワンタッチダイヤル画面の表示、ワンタッチダイヤルの登録・削除、ワンタッチダイヤル発信（走行中も含む）
- 発信時および着信時の相手先名称の表示
- 発信履歴画面および着信履歴画面の表示、履歴の削除、履歴発信
- ロック No. の変更

- 1 セキュリティ設定画面 (P.124) で、電話帳・発信履歴制限の【する】→【完了】の順にタッチ。



- 2 ロック No. を入力し、【完了】にタッチ。

## セキュリティ設定を初期化する

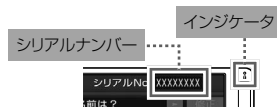
各設定を初期設定の状態に戻すことができます。

初期状態に戻すと、全ての電話帳データも削除されます。

- 1 セキュリティ設定画面 (P.124) で、【初期状態】にタッチ。
- 2 【はい】 → 【完了】の順にタッチ。

セキュリティ機能を作動させると、車両のバッテリーターミナルをはずした場合、車載機を操作することができません。セキュリティの作動中は、作動インジケータを点灯させて、盗難を抑止することができます。

また、表示されるシリアルナンバーを控えておくと、盗難などにあった場合、車載機と所有者を確認することができます。



## セキュリティを作動させる

パスワードのヒントとパスワードを登録すると、セキュリティを作動させることができます。

- 1 共通設定画面 (P.52) で、セキュリティの【設定する】にタッチ。
- 2 セキュリティ機能の【設定】にタッチ。

### ■ セキュリティ設定画面



パスワードを登録している場合、【設定】→【はい】の順にタッチするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると、新しいパスワードを登録することができます。

**知識** シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、車載機と所有者を確認することができます。

- 3 【マルチワードで設定】または【固定文より設定】にタッチ。

- 【マルチワードで設定】にタッチした場合、パスワードのヒントを入力し、登録します。
- 【固定文より設定】にタッチした場合、登録したいヒントにタッチします。

- 4 パスワードを入力し、【完了】にタッチ。
- 5 【完了】にタッチ。

## セキュリティのロックを解除する

車両のバッテリーターミナルをはずして車載機が操作できなくなった場合、登録したパスワードを入力すると、操作できるようになります。

- 1 パスワードを入力し、【完了】にタッチ。



- 2 【OK】にタッチ。

**知識** パスワードを忘れた場合、販売店にご相談ください。

## 作動インジケータを点滅させる

エンジンスイッチをOFF (LOCK) にした場合、作動インジケータを点滅させることができます。

- 1 セキュリティ設定画面 (P.125) で、インジケータの【ON】にタッチ。

【OFF】にタッチすると、作動インジケータは点滅しません。

## セキュリティを停止する

セキュリティ機能を停止させることができます。

- 1 共通設定画面 (P.52) で、セキュリティの【設定する】にタッチ。
- 2 セキュリティ機能の【解除】にタッチ。
- 3 【はい】にタッチ。
- 4 パスワードを入力し、【完了】にタッチ。

# アカウント de カスタマイズ (ユーザー切り替え)

## 車載機の設定状態を記憶する

車載機の様々な設定をユーザーごとに記憶させることができます。ユーザーは2人分登録できます。  
次の項目を記憶することができます。

項目		ページ
車載機の設定	画質の設定	P.39
	オープニング画面の設定	P.66
	アクセントカラーの設定	P.52
	メニューカスタマイズ (NAVIGATION/AUDIO VISUAL)	P.52
	ディスプレイの角度設定	P.26
GPS ボイスナビゲーション	音量設定	P.53
	ナビ詳細設定一覧の設定※ <sup>1</sup>	P.54
	地図向きの設定	P.47
	地図表示モードの設定	P.72
	地図表示縮尺の設定	P.48
	VICS・交通情報の各種設定	P.134
	ETCの各種設定※ <sup>2</sup>	P.67
	安全・快適走行設定一覧の設定	P.63
	地図色の設定	P.54
	自車マークの設定	P.55
	音量設定	P.90
オーディオ&ビジュアル	音質の設定	P.90
	オーディオモード	P.89
	受信するラジオの種類 (AM/FM)	P.93

※<sup>1</sup> 車両情報設定はユーザーごとに記憶することができません。

※<sup>2</sup> ナビゲーション対応 ETC 車載器を接続しているときのみ記憶できます。

次の画面は、選択しているユーザーごとにデザインが切り替わります。

## ◎ 設定1のデザイン



## ◎ 設定2のデザイン



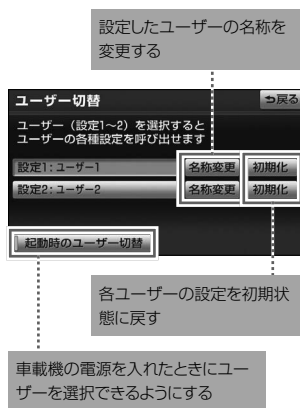
© 2012 Peanuts Worldwide LLC

**知識** 各ユーザーに設定されている画面のデザインを変更することはできません。

## ユーザーを切り替える

ユーザーを切り替えることにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

- 1 ユーザー切替画面（P.40）で、ユーザーを選択。



地図上の自転車マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

GPS 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

## 位置がずれている場合

実際の現在地と異なる場所に自転車マークが表示されているとき、自転車マークの位置と向きを修正することができます。

- 1 ナビ詳細設定画面 (P.54) で、**【その他】** にタッチ。
- 2 ナビ補正の **【補正する】** にタッチ。



- 3 **【現在地修正】** にタッチ。

### ■ ナビ補正画面

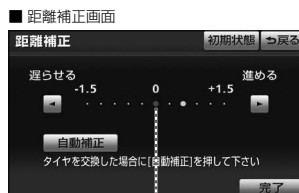


- 4 家屋アイコンにタッチして現在地を修正し、**【セット】** にタッチ。
- 5 方向を修正し、**【セット】** にタッチ。

## 進み方がずれている場合

走行中、地図上の自転車マークの進み方と、実際の車の進み方が違っているとき、自転車マークの進み方を修正することができます。

- 1 ナビ補正画面 (P.129) で、**【距離補正】** にタッチ。
- 2 補正後、**【完了】** にタッチ。



初期状態の位置

- ・実際より遅く進むときは **【▶】** (進める) にタッチします。
- ・実際より速く進むときは **【◀】** (遅らせる) にタッチします。

**知識** 自動補正モード中は、操作することができません。

## ◎ 自動補正

タイヤを交換したり、車載機を別のお車に取り付けたときは自動補正を行ってください。

- 1 距離補正画面 (P.129) で、**【自動補正】** にタッチ。

GPS 情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了します。

## VICS について

VICS (Vehicle Information and Communication System: 道路交通情報通信システム) は、渋滞や事故・工事・所要時間・駐車場混雑状況などの道路交通情報をリアルタイムに送信し、ナビゲーションなどの車載のモニターに表示するシステムです。また、道路交通情報の提供を通して、安全性の向上・交通の円滑化による環境の保全などを促進することを目的としています。

### ● VICS の用語

より有効に VICS を利用していただくために、以下の用語の説明をご一読ください。

#### ◎ 緊急情報

津波情報などの緊急の伝達が必要とされる情報を受信すると、このシステムでは、ほかの情報より優先して提供・表示されます。

#### ◎ 交通情報関連の用語

- (1) 渋滞: 交通の流れが非常に悪い状態を示します。
- (2) 混雑: 交通の流れがやや悪い状態を示します。

#### ◎ 駐車場・SA・PA 関連の用語

- (1) 空車: 駐車場 (SA・PA) の利用が可能な状態を示します。
- (2) 混雑: 駐車場 (SA・PA) において、利用率が高い状態を示します。
- (3) 満車: 駐車場 (SA・PA) において、ほぼ満車の状態を示します。
- (4) 不明: 駐車場 (SA・PA) の情報が無い状態を示します。
- (5) 閉鎖: 駐車場が閉鎖されている状態を示します。

### ● VICS センター著作権について

1. お客様は、共通ネットワーク仕様書の著作権その他知的所有権を一般財団法人道路交通情報通信システムセンター、社団法人新交通管理システム協会および財団法人道路新産業開発機構が所有または管理すること、並びに共通ネットワーク仕様書以外の VICS 技術情報等の著作権その他知的所有権および使用許諾権を一般財団法人道路交通情報通信システムセンターが所有または管理することに同意する。

2. お客様は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター、社団法人新交通管理システム協会および財団法人道路新産業開発機構の共通ネットワーク仕様書の著作権その他知的所有権の保護に努める、並びに一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの共通ネットワーク仕様書以外の VICS 技術情報等の著作権その他知的所有権および使用許諾権の保護に努める。

### ● VICS の問い合わせ先

#### ◎ 以下の内容は、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

- ・VICS 車載機の調子・機能・使用方法・その他に関するもの
- ・VICS 情報の表示に関するもの
- ・VICS のサービスエリアに関するもの
- ・その他上記に類するもの

#### ◎ 以下の内容は、サービス・サポート・センターにご相談ください。

- ・VICS 文字情報・VICS 図形情報に関するもの
- ・VICS の概念・事業計画 (サービスエリアの計画) に関するもの

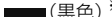



#### サービス・サポート・センター

- ・電話番号 (受け付け時間…9:30 ~ 17:45、土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)  
0570-00-8831 (全国共通) ※  
※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。  
※ PHS、IP 電話等からはご利用できません。  
※ お電話のお問い合わせにつきましては、内容の正確な確認のため、録音させていただいております。
- ・FAX 番号 (受け付け時間…24 時間)  
03-3562-1719

**知識** VICS については、以下のホームページでもご覧いただけます。  
URL: <http://www.vics.or.jp/>



## VICS 記号・表示について

表 示	道路の種類
 (黒色) ※	通行止めの区間
 (赤色)	渋滞している道路
 (橙色)	混雑している道路
 (水色)	すいている道路

※夜画面のときは白色で表示されます。

記 号	駐車場・SA・PA 情報
 (青色)	駐車場 (空車)
 (橙色)	駐車場 (混雑)
 (赤色)	駐車場 (満車)
 (黒色)	駐車場 (不明)
	駐車場 (閉鎖)
 (青色)	SA・PA (空車)
 (橙色)	SA・PA (混雑)
 (赤色)	SA・PA (満車)
 (黒色)	SA・PA (不明)
	SA・PA (閉鎖)

記 号	規制情報
	事故
	故障車
	路上障害
 (青色)	注意
 (黒色)	地震警戒宣言
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業

記 号	規制情報
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入口閉鎖
	大型車両通行止め
	入口規制
	出口規制
	速度規制
	イベント

表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数の VICS・交通情報が代表して 1 つの記号で表示されることがあります。

## VICS・交通情報の表示

地図上に VICS・交通情報（VICS 記号・表示）を表示することができます。

VICS センターから提供される現況の情報

- ・赤色：渋滞
- ・橙色：混雑
- ・水色：空き道

### ■ 通常の地図



タイムスタンプ: **P.133**

規制情報または駐車場情報の内容表示

### ■ 高速路線マップ



### ■ ハイウェイモード






### 知識

- ・ VICS情報は、1/16 万図より詳細な地図で表示することができます。VICS 記号によっては、1/16 万図では表示できない記号もあります。
- ・ 提供される VICS 情報は、実際の交通状況と異なる場合がありますので、あくまでも参考としてください。
- ・ 表示する地図の種類によっては、VICS・交通情報を表示させることができない場合があります。
- ・ 車両情報の設定で、モーターアンテナ車の設定を ON に設定している場合、オーディオが OFF のときは VICS 情報を受信することができません。(P.58)

## ● タイムスタンプについて



VICS・交通情報を表示しているときに、地図に表示されます。  
タッチすると、渋滞・規制音声案内を出力することができます。(P.133)

### ◎ 時刻表示について

- ・ VICS 情報が提供された時刻を示しています。(VICS 情報が受信された時刻ではありません。)
- ・ VICS 情報が継続して受信されないと、約 30 分後に自動的に消去され、 の表示になります。VICS 情報が受信されていて、地図に表示する情報がないときも、表示が  になります。
- ・ エンジンスイッチを ACC または ON にした直後など、情報が受信されるまでは、 の表示になります。

### ◎ 色について

目的地案内中で現在地がルート上にあるとき、ルート上（約 10km 以内）に VICS 情報があると色が変わります。

- ・ 赤色 () …… 渋滞情報
- ・ 橙色 () …… 混雑情報
- ・ 黄色 () …… 交通規制情報

### ◎ 文字表示について

VICS 情報を受信すると「VICS」と表示します。

- ・ VICS 情報が受信されていないときは、「交通情報」が灰色になります。
- ・ エンジンスイッチを ACC または ON にした直後など、VICS 情報が受信されるまでは「交通情報」と表示します。

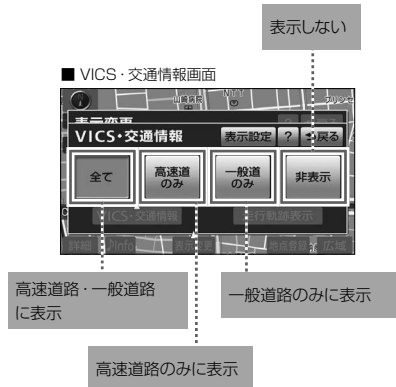
#### コラム ～渋滞・規制音声案内について

目的地案内中で、現在地がルート上にあるとき、ルート上（約 10km 以内）の VICS 情報を音声案内させることができます。一度音声案内が出力されるとタイムスタンプがタッチスイッチになり、タッチすると再度、音声案内を出力させることができます。VICS 渋滞・規制音声自動発声を「しない」に設定 (P.57) していても、タイムスタンプがタッチスイッチになっていれば、操作が可能です。

自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が出力されなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が出力されることがありますので、音声案内はあくまでも参考としてください。

## ● VICS・交通情報の表示

- 1 表示変更画面（P.71）で、[VICS 交通情報] にタッチ。
- 2 VICS・交通情報を表示する道路にタッチ。



ハイウェイモード（P.50）では、「一般道のみ」に設定しているときでも、VICS・交通情報を表示できます。

## ● 表示する VICS・交通情報の選択

- 1 VICS・交通情報画面（P.134）で、[表示設定] にタッチ。
- 2 表示する VICS・交通情報を選択し、[完了] にタッチ。



## ● VICS 図形情報・文字情報の表示

1 情報画面 (P.68) で、【VICS】にタッチ。

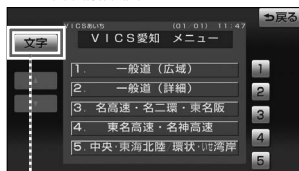
2 【FM 図形】 または 【FM 文字】 にタッチ。

### ■ VICS 画面



3 情報の番号にタッチ。

### ■ FM 図形情報画面



文字情報に切り替える

### ■ FM 文字情報画面

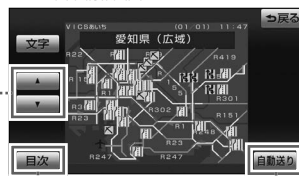


図形情報に切り替える

4 VISC 図形情報または文字情報が表示される。

ページを切り替える

### ■ FM 図形情報画面

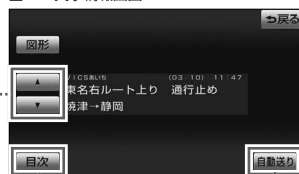


手順3の画面に戻る

自動でページを切り替える  
中止するときは【停止】にタッチ

ページを切り替える

### ■ FM 文字情報画面



手順3の画面に戻る

自動でページを切り替える  
中止するときは【停止】にタッチ

**知識** 走行中は自動送りでできません。

## VICS 放送局の選択

VICS 情報を提供している FM 放送局を選ぶことができます。

### ● 自動で選択する

現在地がある都道府県の、VICS 提供 FM 放送局が受信され、現在地を移動すると、自動的に放送局が切り替わります。

- 1 VICS 画面 (P.135) で、[VICS 選局] にタッチ。



- 2 [オート] にタッチ。

#### ■ VICS 選局画面 (マニュアル選択時)



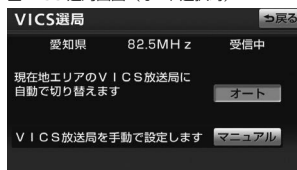
通常は、「オート」(自動選択) にしておいてください。「オート」で受信されないときのみ、「マニュアル」(手動選択) で放送局または放送エリアを選択してください。

**知識** 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

### ● 手動で選択する

- 1 VICS 選局画面 (P.136) で、[マニュアル] にタッチ。

#### ■ VICS 選局画面 (オート選択時)



- 2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチし、[完了] にタッチ。



選んだ周波数の放送局を受信  
受信状態が変わっても自動的に  
放送局は切り替わらない

都道府県の VICS 提供 FM 放送局を受信  
受信状態が変わると、選んだ都道府県内で  
自動的に放送局が切り替わる

## ビーコン使用時の表示

内蔵の FM 多重放送とは別に、販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときは、電波・光ビーコンの受信が可能になります。

### ● 割込情報（ビーコン即時案内）の表示

ビーコンからの VICS 情報が受信されたとき、VICS 文字情報または図形情報を自動的に表示させることができます。

■ 割込情報の表示例



【表示消】にタッチする、または約 15 秒以上操作しなかったときは、もとの画面に戻ります。

表示時間は調整することができます。(P.138)

#### 知識

- ・ビーコンユニットを装着していない場合でも、緊急情報が受信されたときは、割込情報が表示されます。
- ・表示させている画面により、割込情報が表示されないことがあります。

### ◎ 割込情報の呼び出し

割込情報の表示を「しない」に設定 (P.138) しているときに、受信された割込情報を表示させることができます。

また、一度表示された割込情報を再度表示させることもできます。

#### 1 VICS 画面 (P.135) で、【割込情報】にタッチ。



#### 2 割込情報を切り替える。



割り込み情報を切り替える

文字情報または図形情報  
に切り替える

**知識** 提供時刻より約 30 分以上経過した割込情報は、表示させることができません。

## ● 割込情報の表示設定

割込情報の表示／非表示の設定、および割込情報の表示時間の調整をすることができます。

- 1 ナビ詳細設定画面（P.54）で、【その他】にタッチ。
- 2 VICs 割込設定の【変更する】にタッチ。



- 3 各項目を設定し、【完了】にタッチ。



- 4 【完了】にタッチ。

**知識** 自動割込情報を「しない」に設定していても、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報または図形情報が表示されます。

## ● 渋滞考慮探索の設定

ビーコンからの VICs 情報が受信されたとき、受信された渋滞・規制情報が考慮されたルート探索ができます。

**知識** 現在地から約 10km 以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮されません。

### ◎ 渋滞考慮探索の設定

- 1 ナビ詳細設定画面（P.54）で、【ルート系設定】にタッチ。
- 2 渋滞考慮探索設定の【変更する】にタッチ。



- 3 渋滞考慮探索の【する】または【しない】→【完了】の順にタッチ。

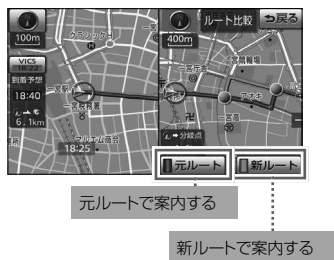


- 4 【完了】にタッチ。



## ● 新旧ルート比較表示の設定

ビーコンから提供される VICS 情報が受信され、渋滞・規制情報が考慮されたルートが新たに見つかったとき、右画面に新ルートと元ルートの比較と分岐点までの距離を表示します。



約 10 秒以上操作しなかったときも、新ルートで案内します。

### 知識

- ・新旧ルート比較表示を「しない」に設定していても、渋滞考慮探索（P.138）を「する」に設定して、渋滞を考慮したルートが新たに見つかったときは自動的に新しいルートで案内します。
- ・新旧ルート比較表示では、VICS・交通情報の表示設定（P.134）に関わらず渋滞情報が表示されます。ただし、地図の縮尺によっては表示されないことがあります。（P.48）

## ◎ 新旧ルート比較表示の設定

- 1 ナビ詳細設定画面（P.54）で、**【ルート系設定】**にタッチ。
- 2 渋滞考慮探索設定の**【変更する】**にタッチ。



- 3 新旧ルート比較表示の**【する】**または**【しない】** → **【完了】**の順にタッチ。



- 4 **【完了】**にタッチ。

エコ機能は、燃料消費量の少ないルートにアイコンを表示したり、運転内容をエコな観点で評価したりすることで、環境にやさしい運転を表示（P.72）や音声（P.57）でサポートします。

## 燃費の計算

給油した量と給油した時点での走行距離から、燃費が計算されます。また、燃費の履歴から平均燃費が計算されます。燃費の履歴は後から編集することができます。

**知識** 満タンに給油しない場合、燃費が正確に計算されません。

### ● 給油量の入力

ガソリンスタンド給油時に給油量を入力すると、それまでの燃費が計算されます。燃費の計算が終了すると、走行距離はリセット（0km）されます。

- 1 情報画面（P.68）で、**【エコナビ情報】** にタッチ。
- 2 **【燃費履歴】** にタッチ。

#### ■ エコナビ情報画面



- 3 **【データ入力】** にタッチ。

#### ■ 燃費履歴画面



- 4 **【給油量入力】** にタッチ。

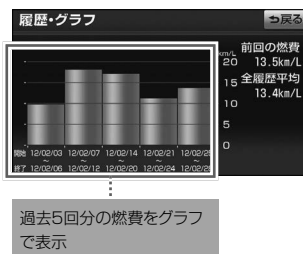
前回給油時に給油量を入力しなかった場合、給油量を入力しても正しい燃費は計算されません。その場合、給油後、**【走行距離リセット】** → **【はい】** の順にタッチして走行距離をリセットし、次回給油時に改めて給油量を入力してください。

- 5 給油量を入力し、**【完了】** にタッチ。



### ● 履歴とグラフの表示

平均燃費や燃費の履歴を表示させることができます。



- 1 燃費履歴画面で、**【履歴・グラフ】** にタッチ。

## ● 履歴の編集

計算された燃費は、履歴に最大 100 件まで保存されます。過去の燃費の確認や給油量、走行距離などの修正をすることができます。

- 1 燃費履歴画面 (P.140) で、**【履歴一覧】** にタッチ。
- 2 編集したい履歴 (期間) を選択する。



- 3 各項目の修正・入力をする。

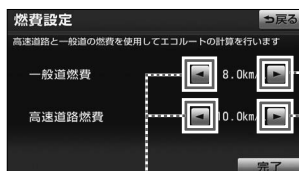


## 燃費情報を設定する

燃費を設定すると、5ルート画面のルートの中で最もエコなルートにアイコンを表示することができます。(P.79)

履歴・グラフ (P.140) に表示されている平均燃費などを参考に設定することができます。

- 1 エコナビ情報画面 (P.140) で、**【燃費設定】** にタッチ。
- 2 燃費を設定し、**【完了】** にタッチ。

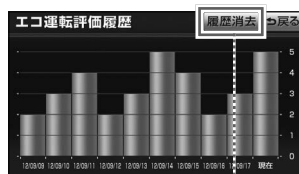


## エコ評価履歴を表示する

- 1 エコナビ情報画面 (P.140) で、**【エコ運転評価履歴】** にタッチ。



- 2 エコ運転評価履歴画面が表示。



評価履歴を消去

Bluetooth 機器を使用するためには、車載機への登録・接続が必要です。

## Bluetooth 機器を登録する

- 1 機器登録画面 (P.59) で、**【登録】** にタッチ。



複数の Bluetooth 機器を使用する場合は、メッセージが表示されることがあります。画面の案内にしたがって操作してください。

- 2 Bluetooth 接続画面に表示される案内にしたがって、携帯電話本体を操作する。



Bluetooth 機器の登録操作は、必ずこの Bluetooth 接続画面を表示させて行ってください。

- 3 接続が完了したときメッセージが表示され、登録が完了する。



- ・スマートフォンナビ連携 (P.146) を利用する場合は、メッセージを確認し、**【はい】** にタッチします。
- ・複数の機器を使用する場合は、機器の数だけ登録を繰り返します。最大 5 台まで登録することができます。

## Bluetooth 機器を接続する

Bluetooth 機器の車載機への接続は、自動と手動の 2 通りの方法があります。

### ● 自動で接続する

自動電話接続や自動ポータブル機接続を「する」に設定 (P.60) すると、エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC、または ON にするたびに、車載機は登録 (選択) した Bluetooth 機器と自動的に Bluetooth 接続します。

- 1 Bluetooth 機器を Bluetooth 接続可能な状態にする。
- 2 エンジンスイッチを ACC または ON にする。
- 3 Bluetooth 接続されると、接続完了の表示が画面上部に表示される。



**知識** 自動接続は約 60 秒行います。自動接続を開始して約 15 秒経過した時点で接続完了していない場合「携帯電話が接続できませんでした。携帯電話を忘れていませんか?」というメッセージが表示され、同内容の音声案内が流れます。60 秒以内に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。

## ● 手動で接続する

### ◎ 携帯電話を手動で接続する

- 1 携帯電話を Bluetooth 接続可能な状態にする。
- 2 ダイヤル画面 (P.69) で、【ハンズフリー】にタッチ。  

- 3 Bluetooth 接続画面に表示される案内にしたがって、携帯電話本体を操作する。
- 4 再びダイヤル画面が表示されたら、Bluetooth 接続状態表示を確認する。(P.17)

### ◎ ポータブル機を手動で接続する

- 1 ポータブル機を Bluetooth 接続可能な状態にする。
- 2 Bluetooth オーディオ操作画面 (P.99) で、【接続】にタッチ。  

- 3 Bluetooth 接続画面に表示される案内にしたがって、ポータブル機本体を操作する。
- 4 再び Bluetooth オーディオ操作画面が表示されたら、Bluetooth 接続状態表示を確認する。(P.17)

### ◎ Bluetooth 接続の再接続について

エンジンスイッチが ACC または ON のときに、一度接続が成立した Bluetooth 接続が Bluetooth ネットワーク電波状況などで切断された場合は、自動接続の設定に関わらず、再接続処理を一定時間、自動的に行います。この場合、接続完了しても表示はありません。

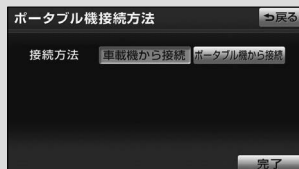
**知識** 再接続処理は一定時間行われます。その間に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。

## コラム ～ポータブル機の接続について

ポータブル機は、車載機から接続するか、ポータブル機から接続するかを選択することができます。「車載機から」か「ポータブル機から」のどちらで接続すればいいかは、接続するポータブル機により異なりますので、ポータブル機に添付の取扱説明書をご覧ください。

また、接続方法を「ポータブル機から接続」に設定した場合、「自動で設定する」(P.60) で「する」にしても自動接続は行いません。

### ポータブル機接続画面 (P.59) で、【接続方法】にタッチ



## 使用する Bluetooth 機器を選択する

Bluetooth 機器の登録をすると、一番新しく登録した Bluetooth 機器が使用する機器として選択されます。複数の Bluetooth 機器を使用するときは、必要に応じて Bluetooth 機器を選択します。

### ● 携帯電話を選択する

1 携帯電話を Bluetooth 接続可能な状態にする。

2 電話機接続画面 (P.59) で、使用する携帯電話にタッチ。



Bluetooth 接続中の携帯電話

他の携帯電話が Bluetooth 接続中のときは、確認のメッセージが表示されます。切断してよければ、**【はい】** にタッチします。

**知識** Bluetooth オーディオ再生中に電話機接続をした場合、音声途切れることがあります。

他のポータブル機が Bluetooth 接続中のときは、確認のメッセージが表示されます。切断してよければ、**【はい】** にタッチします。

### ● スマートフォンを選択する

1 スマートフォンを Bluetooth 接続可能な状態にする。

2 スマートフォン連携接続画面 (P.59) で、使用するスマートフォンにタッチ。



Bluetooth 接続中のスマートフォン

他のスマートフォンが Bluetooth 接続中のときは、確認のメッセージが表示されます。切断してよければ、**【はい】** にタッチします。

**知識** Bluetooth オーディオ再生中にスマートフォン連携接続をした場合、音声途切れることがあります。

### ● ポータブル機を選択する

1 ポータブル機を Bluetooth 接続可能な状態にする。

2 ポータブル機接続画面 (P.59) で、使用するポータブル機にタッチ。



Bluetooth 接続中のポータブル機

## 携帯連携／スマートフォンナビ連携機能を使う

車載機は、携帯電話やスマートフォンを Bluetooth 接続して、地点の送受信など、様々な機能を利用できます。これらの機能を使用できるのは、Bluetooth 接続をしている機器のみです。(P.142)

### ● 携帯連携

携帯連携は、BT ナビ画面から、表示している地点情報を車載機へ送信したり、車載機で設定されている現在地や目的地の地点情報を携帯電話へ送信することができる機能です。本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。車載機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- ・各携帯電話会社へのお問い合わせ
- ・携帯電話のパンフレット
- ・専用カタログ
- ・トヨタのホームページ

**知識** データ送信中は、スマートフォンナビ連携や Bluetooth オーディオ、ハンズフリーの接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます。(機種により、再接続に時間がかかることや再接続できないことがあります。)

### ◎ 情報を携帯電話へ送信する

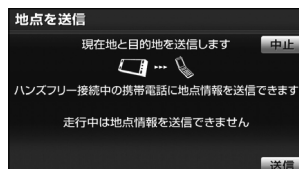
- 1 情報画面 (P.68) で、**BT ナビ** にタッチ。
- 2 BT ナビ画面で、**地点を送信** にタッチ。

■ BT ナビ画面



- 3 携帯電話を操作して、データ受信ができる状態にする。

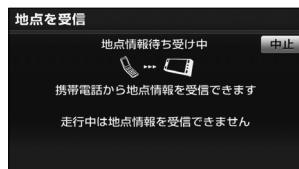
- 4 **「送信」** にタッチ。



- 5 位置情報を送信するとメッセージが表示され、現在地画面が表示される。

### ◎ 情報を車載機へ送信する

- 1 BT ナビ画面 (P.145) で、**「地点を受信」** にタッチ。
- 2 携帯電話から位置情報を送信する。



- 3 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示される。

## ● スマートフォンナビ連携

スマートフォンを使用して、地図の操作や、目的地の設定をすることができます。本機能を使用するためには、専用のアプリケーション（NaviCon または smart nAVVi Link）をスマートフォンにダウンロードする必要があります。スマートフォンの設定や利用方法については、「App Store」または「Google Play」のヘルプをご覧ください。

スマートフォンナビ連携機能を使用するためには、スマートフォンを車載機に登録する必要があります。

（P.142）

## ◎ スマートフォンナビ連携を利用する

スマートフォンナビ連携機能が利用できるように設定します。

- Bluetooth 設定画面（P.59）で、**【スマートフォン連携】** にタッチ。

## ◎ NaviCon アプリを起動する

- スマートフォンを操作して、NaviCon アプリを起動する。



- NaviCon が起動し、本機との接続が完了すると、スマートフォンと本機の画面上に同じ位置の地図が表示されます。（ナビ画面の状態によって地図表示がされない場合があります）
- NaviCon 起動時の操作方法は、アプリケーションのヘルプをご覧ください。

NaviCon アプリは以下からダウンロードできます。

<http://www.denso.co.jp/ja/products/aftermarket/info/navicon/index.html>



本アプリは、株式会社デンソーが提供します。

## ◎ smart nAVVi Link アプリを起動する

- スマートフォンを操作して、smart nAVVi Link アプリを起動する。



- smart nAVVi Link が起動し、本機との接続が完了すると、接続インジケータが「オンライン」と表示されます。
- smart nAVVi Link 起動時の操作方法は、アプリケーションのヘルプをご覧ください。

smart nAVVi Link は以下からダウンロードできます。

<http://smartnavvilink.com/>



本アプリは、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社が提供します。

## ◎ スマートフォンナビ連携の操作について

スマートフォンを操作することによって、車載機の下記操作を行うことができます。

- 地図のスクロール（NaviCon）
- 地図の縮尺変更（NaviCon）
- 目的地の設定（共通）
- オーディオ操作（smart nAVVi Link）

- スマートフォンの地図操作やアプリケーションの操作については、各アプリケーションのヘルプをご覧ください。
- スマートフォンアプリ単体に関するお問い合わせは、各アプリ内のお問い合わせフォームからお尋ねください。
- ナビ画面の状態によってはスマートフォンアプリと連携して動作しない場合があります。（地図表示中でない場合など）
- 同乗者がスマートフォンを操作する場合、スマートフォンナビ連携（P.146）を利用していると、走行中に専用のアプリケーションを操作することはできません。



販売店装着オプションのナビ連動 ETC システムを取りつけたときに使用することができます。  
 ここでは、オプションのナビ連動 ETC システムが装着された車両の画面での操作のみを説明しています。  
 ETC ユニット・ETC 車載器本体の操作については、「ETC 取扱書」をご覧ください。

## ETC使用上のご注意

### ● ETC システムについて

ETC (Electronic Toll Collection) システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。  
 路側無線装置と車両の ETC ユニットとの間で通信を行い、料金はお客様が登録された ETC カードの引き落とし口座から後日引き落とされます。

### ● ETC カードの有効期限案内について

ETC カードの有効期限が当月、または切れている場合、音声と画面表示で案内されます。  
 ETC カードを挿入する、または挿入した状態で車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にすると、「ETC カードの有効期限が切れています」などと案内されます。

**知識** 通知設定画面の ETC 音声案内 (P.67) を「しない」に設定していても、ETC カードの有効期限は案内されます。

## 情報の通知と表示

### ● ETC カードメッセージ

ETC 画面 (P.68) に、現在の ETC システムの状態が表示されます。

メッセージ	状態
ETC カード確認中	ETC カードを読み込んでいる。
ETC カード挿入済み	ETC カードが挿入されていることを確認した。
システム異常	ETC システムに何らかの異常が発生している。
ETC カード異常	ETC カードを読み込むことができなかった。
ETC カード未挿入	ETC カードが挿入されていない。
未セットアップ	ETC ユニットがセットアップされていない。

### ● ETC 割込表示

有料道路にある ETC ゲートを通ったときや、エラーが発生したときに表示されます。



## 知識

- ・通知設定画面の ETC 割込表示 (P.67) を「しない」に設定しても、ナビ詳細設定の料金案内 (P.56) を「する」に設定していると、料金所手前での料金案内は実施されてしまいます。
- ・表示される通行料金は道路事業者の割り引きなどにより実際と異なる場合があります。また、他のナビ案内などと重なったときは、通行料金の割込表示・音声は行われない場合があります。

## ● ETC マーク表示

ETC カードを挿入すると、情報画面 (P.68) と BT ナビ画面 (P.145) に ETC マークが表示されます。



## 知識

ETC マーク表示は、ETC ゲート通過であることを表してはけません。また、有効期限切れのカードを挿入しても表示されます。

## ● 履歴表示

- 1 ETC画面 (P.68) で、**履歴情報表示** にタッチ。
- 2 履歴表示を切り替える。



## 知識

- ・表示させることができる履歴は、ETC カードに記録されるため、記録件数は使用する ETC カードにより異なります。(最大 100 件)
- ・道路事業者の設定する料金所情報に追加・変更があった場合、利用区間が正しく表示されないことがあります。

## ● 統一エラーコードの表示

エラー発生時、最後に発生した統一エラーコードが確認できます。

- 1 エラー発生時、ETC画面 (P.68) で、**登録情報表示** にタッチ。

## ● ETC 登録情報の表示

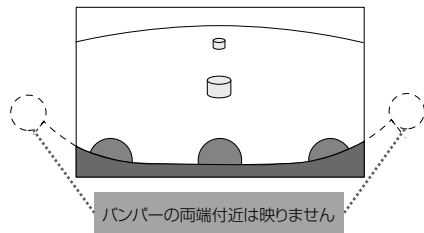
お客様の車の ETC ユニットに登録された情報が表示されます。

- 1 ETC画面 (P.68) で、**登録情報表示** にタッチ。

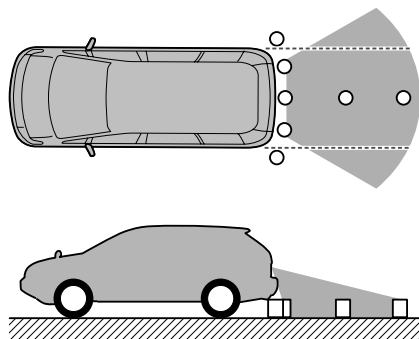
## 画面に映る範囲について

バンパー後端から車の後方（下図の範囲）が映ります。

### ◎ 画面



### ◎ 映る範囲



### 知識

- ・カメラの撮像面を太陽光に直接長時間向けないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- ・車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- ・カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- ・バックガイドモニターのカメらは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

### 知識

- ・次のようなときは、画面が見つづらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・暗いところ（夜間など）
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）
  - ・カメラ付近に異物（泥など）がついたとき
  - ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
- ・蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯などの照明下でカメラ撮影を行うと、照明および照明の照らされている部分がちらついているように見えることがあります。（フリッカー現象）
- ・後方の映像は実際の色合いと異なることがあります。
- ・車両によりガイド線が左右にずれて表示されることがありますが、故障ではありません。

### コラム ～周辺モニター映像の画質について

バックガイドモニター／バックモニターの映像は、画質を調整することができます。（P.39）

## カメラについて

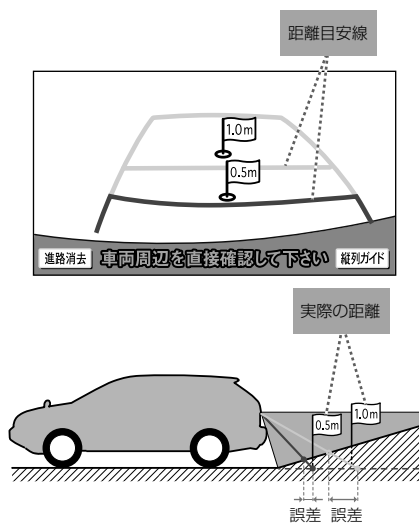
車両の後方に取りつけられています。

**知識** カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像が得られません。  
水滴、雪、泥などのよごれが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。よごれがひどい場合は、中性洗剤で洗い流してください。

## 画面と実際の路面との誤差

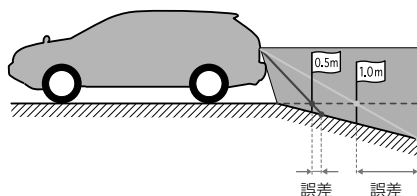
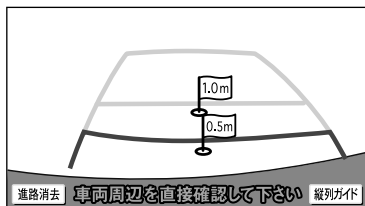
距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、以下の状態のときは、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。

### ◎ 急な上り坂が後方にあるとき



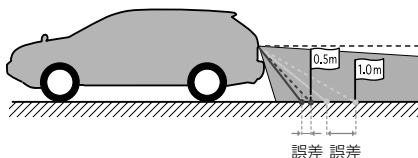
実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。そのため、上り坂に障害物があつた場合には、実際より遠くにあるように見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

### ◎ 急な下り坂が後方にあるとき



実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。そのため、下り坂に障害物があつた場合には、実際より近くにあるように見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

### ◎ 車が傾いているとき



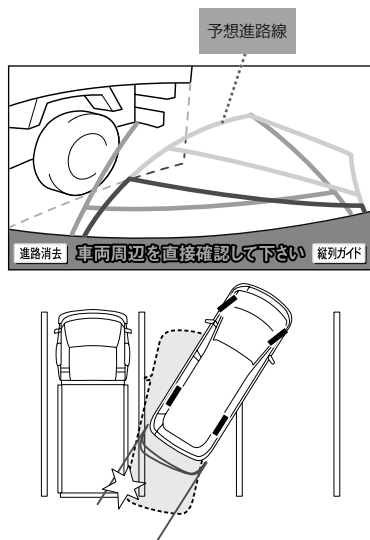
乗車人数、積載量などにより車が傾いているときは、実際の距離、進路と誤差が生じます。

## 立体物が近くにあるとき

画面のガイドは平面物（道路など）を対象にしています。張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにあるときは、以下のことに注意して、ぶつからないようにしてください。

### ◎ 予想進路線

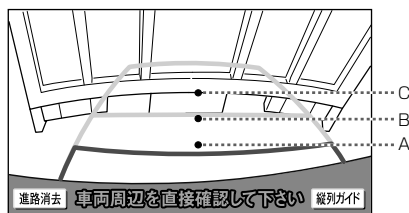
予想進路線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することはできません。



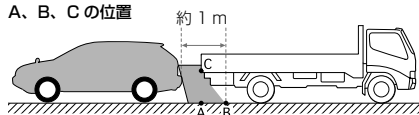
画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にある、ぶつからないように見えますが、実際には荷台が進路上に張り出しているためぶつかることがあります。このように予想進路線が障害物の近くを通るときは、後方や周囲の安全を直接確認してください。

### ◎ 距離目安線

距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。



A、B、Cの位置



画面では、距離目安線により約 1 m 先（B の位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際には A の位置まで後退すると、ぶつかります。

画面では A、B、C の順に近く見えますが、実際の距離は A と C は同じ距離で、B は A、C より遠い距離にあります。

## バックガイドモニターの操作

車両後方の映像をモニター画面に映し出し、ガイド線や音声案内で、駐車時の後退操作を補助する装置です。バックガイドモニターは、車庫入れのような並列駐車と、路側などに止める縦列駐車との2通りの駐車方法について補助します。

※ 車種により、バックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

**知識** 本文中で使用している画面のイラストは例であり、イラストと実際に映し出される映像では車両の映り込みなどが異なることがあります。

### ● ガイド画面の表示

- 1 エンジンスイッチがON のとき、シフトレバーを "R" にする。

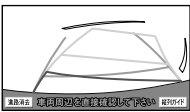
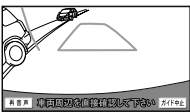
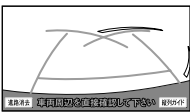
シフトレバーを "R" 以外にする、または MENU ボタンをクリックし、他の画面表示にすると、ガイド画面が解除されます。

### ● ガイドモードについて

並列駐車（車庫入れ）時には、進路表示モードか駐車ガイド線表示モードを使用します。

縦列駐車時には、縦列ガイドモードか駐車ガイド線表示モードを使用します。

駐車ガイド線表示モードは、進路表示モード／縦列ガイドモードを必要とせずに駐車できる方や、縦列ガイドモードが使用できないときなどにご使用ください。

ガイド方法	内容
進路表示モード	<p>ハンドル操作に連動した予想進路線などが表示されるモード。</p> 
縦列ガイドモード	<p>画面表示と音声案内により、縦列駐車を補助するモード。</p> 
駐車ガイド線表示モード	<p>ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモード。</p> 

### ● ガイドモードの切り替え方

- 1 運転支援設定画面（P.63）で、[BGM 設定] にタッチ。
- 2 [駐車ガイド線表示] にタッチ。
- 3 [する] または [しない] → [完了] の順にタッチ。



[する]：駐車ガイド線表示モードに切り替える  
[しない]：進路表示モードに切り替える

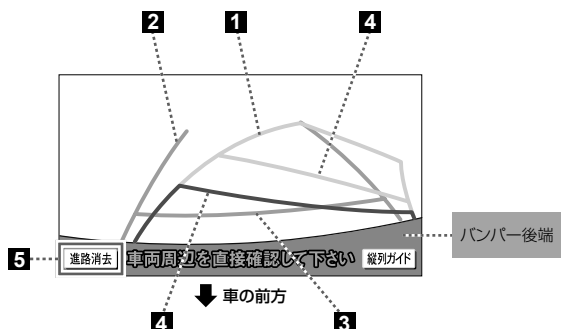
縦列ガイドモードに切り替えるときは、進路表示モード画面、または駐車ガイド線表示モード画面で【縦列ガイド】にタッチします。

★印はオプションです。

## 並列駐車のかた

### ● 進路表示モードの場合

#### ◎ 画面の見方



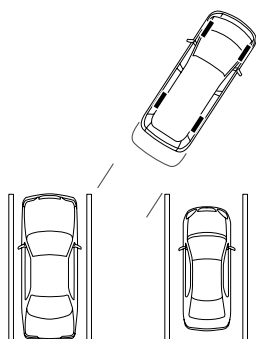
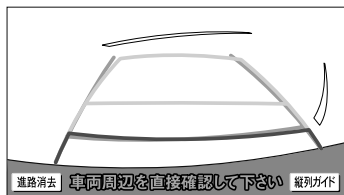
表示	内容
<b>1</b> 予想進路線（黄色）	車が後退していく進路の目安を示す。 ・ ハンドル操作と連動します。
<b>2</b> 車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっているときは、予想進路線と重なります。
<b>3</b> 距離目安線 （緑色 約 0.5 m先）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ 約 0.5m 先を示します。
<b>4</b> 距離目安線 （赤色 約 0.5 m先） （黄色 約 1 m先）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ ハンドル操作と連動します。予想進路線とともに動きます。 ・ それぞれの中心位置で、約 0.5m 先（赤色）・約 1m 先（黄色）を示します。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっていないときは誤差が生じます。 上の画面では、距離目安線が示す実際の距離（赤色:約 0.5m 先、黄色:約 1m 先）より、右側は近くの位置に、左側は遠くの位置に表示されます。
<b>5</b> 〔進路消去〕	予想進路線や車幅延長線を消す。 ・ 距離目安線はハンドル操作と連動しません。 ・ もとに戻すときは、同じ画面に表示される <b>〔進路表示〕</b> にタッチします。

## ◎ 並列駐車をする

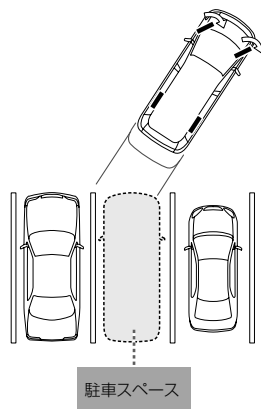
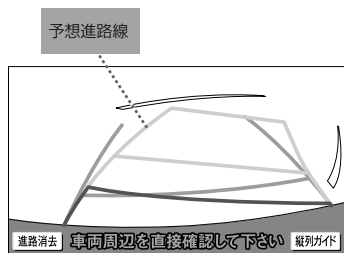
以下の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作が全て左右逆になります。

1 進路表示モードにする。(P.152)

2 シフトレバーを“R”にする。

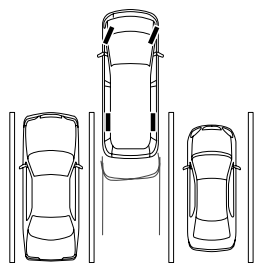
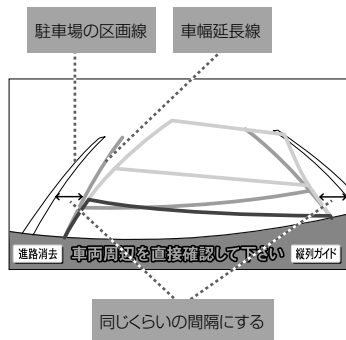


3 予想進路線が駐車スペースの中に入るようにハンドルを操作して、ゆっくり後退する。



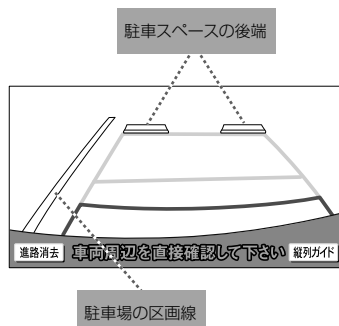


- 4** 車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅延長線と駐車スペース左右の区画線との間隔が、車の近くの位置で同じくらいになるようにハンドルを操作する。



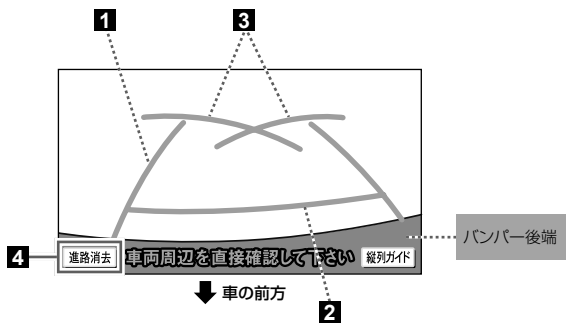
- 5** 車幅延長線と駐車場の区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、車が駐車スペースに全部入るまで、ゆっくり後退する。

- 知識**
- ・ 駐車するときは、画面の映像と実際の状況は異なることがありますので、必ず直接確認してください。
  - ・ 距離目安線と駐車スペースの後端が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。
  - ・ 駐車場の区画線が片側しかないときは、車幅延長線と駐車スペースの左端（右端）が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。



## ● 駐車ガイド線表示モードの場合

### ◎ 画面の見方

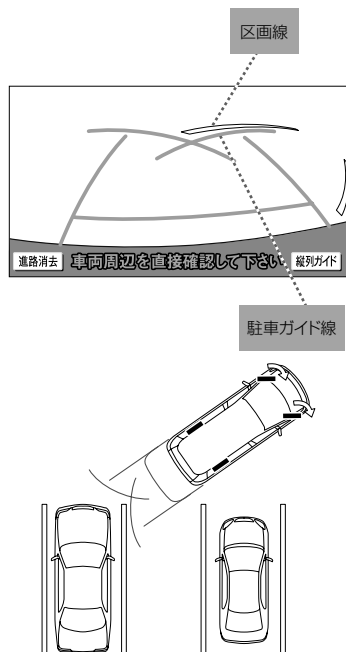


表示	内容
<b>1</b> 車幅延長線表示 (緑色)	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
<b>2</b> 距離目安線表示 約 0.5 m 先 (緑色)	車の後方 (バンパー後端から) の距離を示す。 ・ 約 0.5m 先を示します。
<b>3</b> 駐車ガイド線表示 (緑色)	ハンドルをいっぱいまでまわして後退 (最も小回り) したときの進路の目安を示す。 ・ 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。
<b>4</b> [進路消去]	車幅延長線を消す。 ・ もとに戻すときは、同じ画面に表示される <b>[進路表示]</b> にタッチします。

## ◎ 並列駐車をする

以下の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作が全て左右逆になります。

- 1 駐車ガイド線表示モードにする。(P.152)
- 2 シフトレバーを“R”にする。
- 3 駐車ガイド線が駐車スペースの左端の区画線に合うまで後退したら止まる。



**知識** 画面のように駐車ガイド線と区画線に合わせて後退すると、駐車スペースの幅が約2.2mの場合にほぼ中央に進入します。駐車スペースの幅に応じて止まる位置を調整してください。

- 4 ハンドルを右いっぱいにもわして、ゆっくり後退する。
- 5 車が駐車スペースと平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にする。画面を参考に最適な位置まで後退し、駐車を終える。

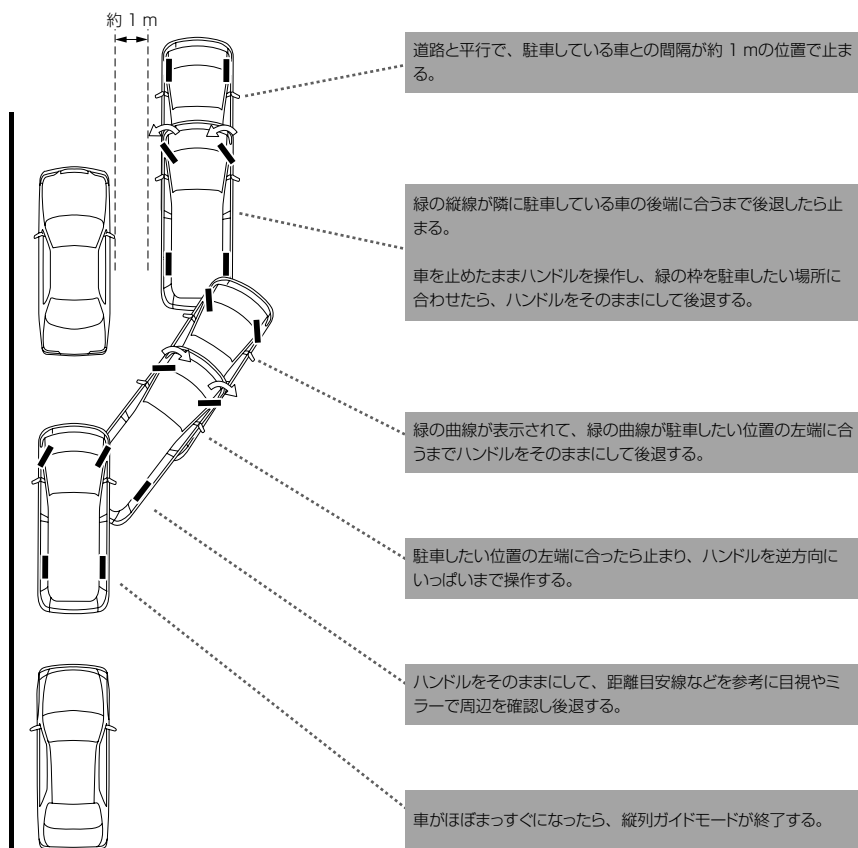
## 縦列駐車のかた

### ● 縦列ガイドモードの場合

#### ◎ 車の動きと画面・音声案内の流れ

〈車の動き〉

〈操作内容〉



**知識** 音声案内は運転席側スピーカーより出力されます。

## ◎ 縦列ガイドの音量設定

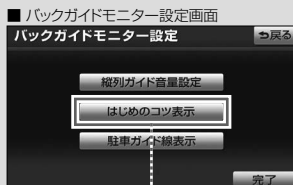
- 1 運転支援設定画面 (P.63) で、**[BGM 設定]** にタッチ。
- 2 **[縦列ガイド音量設定]** にタッチ。
- 3 設定したい音量にタッチし、**[完了]** にタッチ。



音声を OFF にします。

### コラム ～はじめのコツについて

運転支援設定画面 (P.63) で、**[BGM 設定]** にタッチ



縦列ガイドモードに「はじめのコツ」を表示するよう設定することができます。

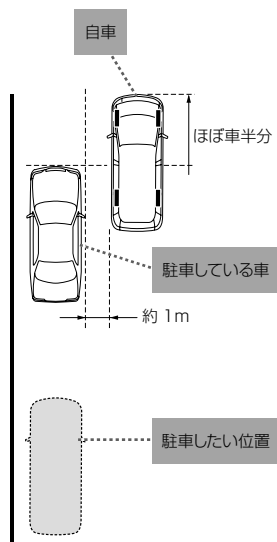
## ◎ 縦列駐車をする

以下の手順は、左側の駐車スペースに駐車するときの例を示しています。

右側の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作などが全て左右逆になります。

- 1 道路（または路肩）と平行で、駐車している車との間隔が約 1m の位置に止まり、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にする。

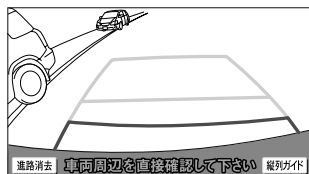
前後の位置は、駐車している車より車半分ほど前の位置にします。



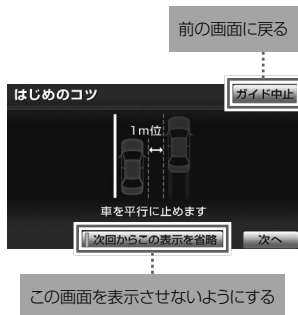
- 2 シフトレバーを "R" にする。

### 3 車の位置を確認し、【縦列ガイド】にタッチ。

画面で、駐車している車のリヤタイヤよりうしろの部分が映っていることを確認してください。  
映っていないときは、車を正しい位置まで前進させ、操作をやりなおします。

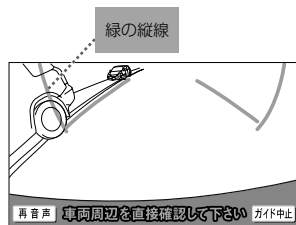


### 4 表示された画面と同じ位置に車が止まっていることを確認し、【次へ】にタッチ。



この画面を表示させないようにする

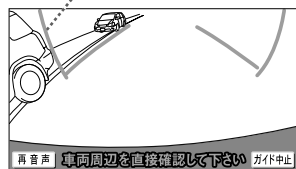
### 5 音声で案内されたら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしたまま、緑の縦線が隣に駐車している車の後端に合う位置まで後退し、止まる。



音声案内

「緑の縦線が隣の車のうしろに合うまでバックして止まります。」

車をここまで後退させる

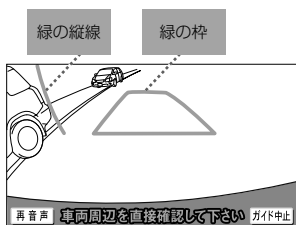


緑の縦線

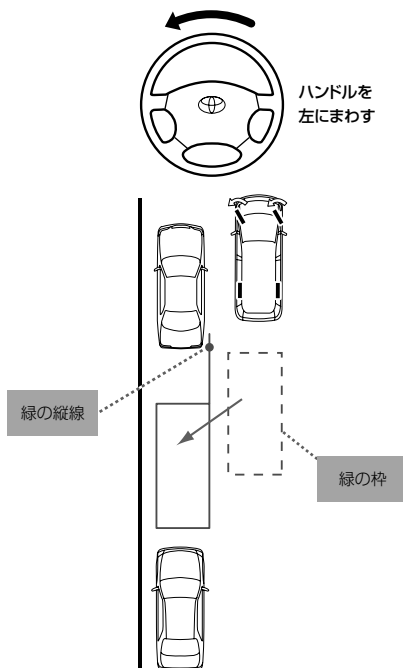
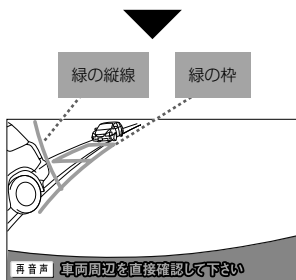
## 知識

- ・ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしないで後退すると、次の音声案内まで進んでしまうことがあります。  
その場合は、最初に車を止めた位置まで車を前進させ、やりなおしてください。
- ・シフトレバーを“R”以外にしても、約10秒以内に“R”に戻せば、この画面に戻ります。

- 6 音声で案内され、緑の枠が表示される。止まったままハンドルを左にまわして、緑の枠を駐車スペースに合わせる。

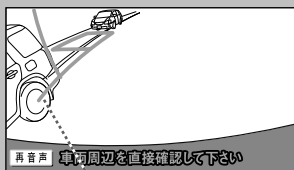


音声案内	「止まったままハンドルをまわして、緑の枠を駐車スペースに合わせます。」
------	-------------------------------------

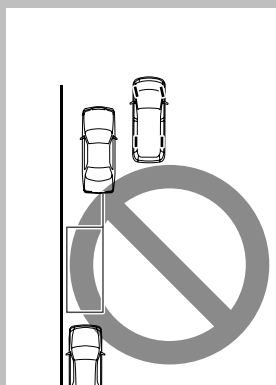


- 注意**
- 緑の枠の中に障害物がないことを必ず確認してください。緑の枠の中に障害物がある場合は、縦列ガイドモードを使用することはできません。

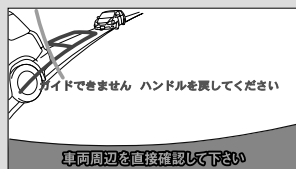
- 緑の枠を駐車したい位置に合わせるときは、必ず手前に延びている緑の線が前方に駐車している車のタイヤにかからないようにしてください。緑の枠を駐車したい位置に合わせると前方に駐車している車にかかってしまう場合は、かからない範囲で合わせてください。



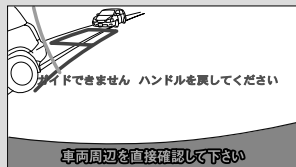
延長線がタイヤにかかっている



- 知識**
- 枠が赤くなって、下のようなメッセージが表示されたら、ガイドすることができませんので、ハンドルを戻してください。



- 枠が正しい駐車位置に合っている場合でも、下のようなメッセージが表示されることがあります。この場合、車が路肩から離れすぎていることが考えられますので、隣に駐車している車との間隔（約1m）を確認してください。



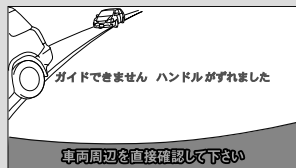
## 7 緑の枠を合わせ、音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退する。

音声案内

「枠を合わせたらハンドルをそのままに車両周辺を確認しながらバックします。」

- 注意** 車の右前端を前方の障害物にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。

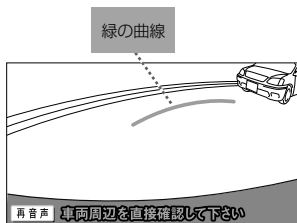
- 知識**
- 後退中にハンドルを操作してしまうと、ガイドされなくなります。その場合は、シフトレバーを“R”以外にしてから、再度“R”にして最初からやりなおしてください。



- ごく低速で後退すると、次の案内が行われなかったことがあります。
- 後退を開始すると、ガイド線が表示されなくなります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

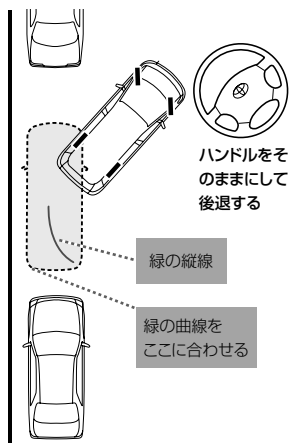
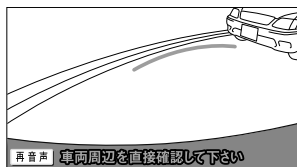


- 8 音声で案内され緑の曲線が表示されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退する。緑の曲線が、駐車したい位置の左端の地点に合ったら止まる。



音声案内

「緑の線が車を寄せたい位置に合ったら、止まってハンドルを右いっぱいに切り返します。」



**知識** 後退の速度が速すぎると、案内が間に合わないことがあります。

- 9 車を止めたまま、ハンドルを右いっぱいまでまわす。

必ず車を止めた状態でハンドルを操作してください。

- 10 画面が切り替わり音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退する。

音声案内

「ハンドルをそのままに、車両周辺を確認しながらバックします。」

**注意** 車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないよう注意して、ゆっくり後退してください。

- 11 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）に戻す。距離目安線を参考に、必ず目視やミラーで車の前後を確認して、ゆっくり後退し止まる。

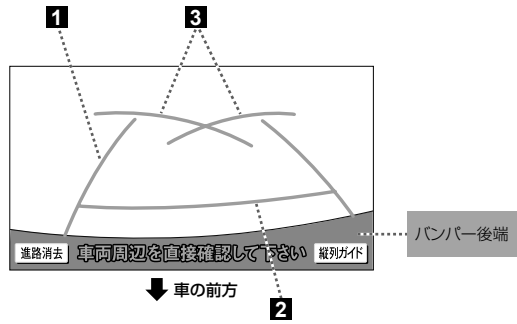
車がまっすぐになったら、音声で案内され、縦列ガイドモードが終了します。

音声案内

「縦列ガイドを終了します。」

● 駐車ガイド線表示モードの場合

◎ 画面の見方

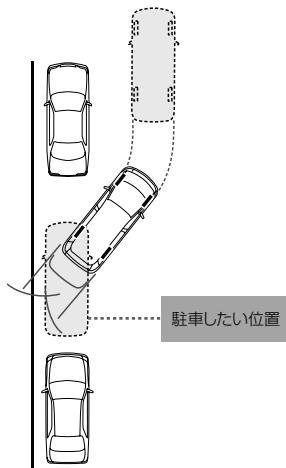
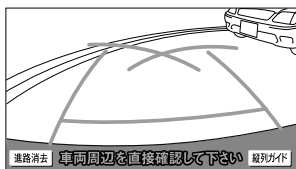


表示	内容
<b>1</b> 車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 • 実際の車幅より広く表示しています。
<b>2</b> 距離目安線 約 0.5 m先（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 • 約 0.5m 先を示します。
<b>3</b> 駐車ガイド線（緑色）	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（最も小回り）したときの進路の目安を示す。 • 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

### ◎ 縦列駐車をする

以下の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作が全て左右逆になります。

- 1 駐車ガイド線表示モードにする。(P.152)
- 2 シフトレバーを“R”にする。
- 3 駐車ガイド線が駐車したい位置の左端に合うまで後退したら止まる。

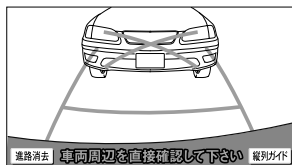


- 4 ハンドルを右いっぱいにもわして、ゆっくり後退する。



**注意** 車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないよう注意して、ゆっくり後退してください。

- 5 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にする。  
画面を参考に必ず目視やミラーで車の前後を確認し、最適な位置まで後退して、駐車を終える。

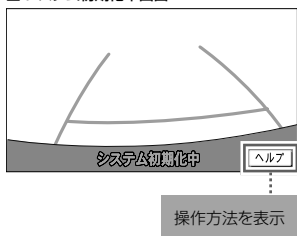


## ● バッテリーの脱着後やシステム初期化中画面がでたときは

以下の場合には、必ず初期化作業を行ってください。

- ・ バッテリーを脱着したとき
- ・ シフトレバーを“R”にして、システム初期化中画面が表示されたとき（バッテリー能力の低下など）

■ システム初期化中画面



## ◎ 初期化作業

次のいずれかの操作をします。

- ・ 車を止めた状態で、ハンドルを左いっぱいにもわしたあと、右いっぱいにもわします。（左右どちらが先でも可）
- ・ できるだけ曲り角・カーブなどがなく、渋滞していない道路を前進で約 5 分間以上走行します。

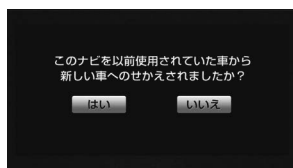
通常の画面に戻れば、設定終了です。

**⚠ 注意** 上記操作を行っても、画面が切り替わらないときは、販売店で点検を受けてください。

## ● バッテリーの脱着後や車載機の載せ替えをしたときは

バッテリーの脱着や車載機を載せ替えた場合、チェンジレバーを“R”にすると確認画面が表示されます。本機を載せ替えた場合、必ず販売店でバックガイドモニターの設定を行ってください。

1 【はい】 または 【いいえ】 にタッチ。



バックモニターの操作

車両後方の映像をモニター画面に映し出し、ガイド線で駐車時の後退操作を補助する装置です。

※ 車種により、バックモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

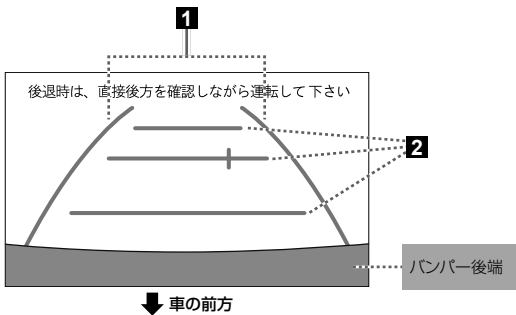
**知識** 本文中で使用している画面のイラストは例であり、イラストと実際に映し出される映像では車両の映り込みなどが異なることがあります。

● ガイド画面の表示

1 エンジンスイッチが ON のとき、シフトレバーを "R" にする。

シフトレバーを "R" 以外にする、または MENU ボタンをダブルクリックすると、ガイド画面が解除されます。

● 画面の見方



表示	内容
<b>1</b> 車幅延長線（黄色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
<b>2</b> 距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ ハンドル操作と連動しません。 ・ 約 0.5m 先（1 本目）・約 1m 先（2 本目）・約 2m 先（3 本目）を示します。

**⚠ 警告** ・乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置は変わります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。  
・車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

**知識** 後方の映像に、ガイド線を表示する／しないを設定できます。（P.39）

★印はオプションです。

周辺モニター  
バックモニター

## 保証について

### 1) 保証の内容

トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場でトヨタ車にお取付けしたトヨタ純正商品に材料、又は製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件に従ってこれを無償修理いたします。

(以下、この無償修理を保証修理といいます。)

保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取外した不具合部品はトヨタの所有となります。

### 2) 保証の期間、受け方

#### ① 保証の期間

保証修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取付けした日をご使用開始日として起算し 3 年間とします。ただし、その期間内でも走行距離が 60,000km までとします。

#### ② 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場へ自動車に取付けた状態でお持ちいただき、保証修理をお申しつけください。

### 3) 保証しない事項

#### ① 保証期間内でも、下記に起因する不具合は保証修理いたしません。

- ・トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場以外での取付け、修理およびトヨタが認めていない改造など
- ・取扱書に示す取り扱い方法と異なる使用および不適切な保管をされた場合
- ・地震、台風、水害などの天災並びに事故、火災

#### ② 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗部品および油脂類など（ヒューズ、各種電球など）
- ・商品を使用できなかった事による不便さおよび損失など

### 4) 保証の適用

日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

### 5) その他

保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

## ● 補修用性能部品の最低保有期間

この SD ナビゲーションの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低 6 年間保有しております。

**知識** アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## バッテリー交換をする前に

お車から車載機やバッテリーを取りはずした場合、一部(下記表)を除き、車載機に保存されている情報(設定)が初期化(消去)されます。お車の点検やバッテリーの交換、地図データの全更新を行う際は、ご注意ください。

### ● 初期化されない情報

項目	内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
目的地履歴	設定された目的地履歴
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
販売店の設定	設定した販売店の情報
アカウント de カスタマイズ	記憶させた各種ナビ設定
地上デジタルテレビ放送	プリセットスイッチに記憶されたチャンネル
セキュリティ	パスワードの設定
電話帳	登録した電話帳データ
ワンタッチダイヤル	設定したワンタッチダイヤル
発信／着信履歴	記憶された発信／着信履歴
エコ機能	燃費の設定やこれまでの履歴
バックガイドモニター*	バックガイドモニターの設定

※「このナビを以前使用されていた車から新しい車へのせかえされましたか?」のメッセージに「いいえ」を選択したとき。(P.166)

**知識** 一度初期化（消去）された内容（データ）は元に戻せません。ご注意ください。

## バッテリーを交換した後に

バッテリーを交換（バッテリーの⊕ターミナルを接続）したときは、車両のエンジンスイッチを ACC または ON にするとプログラムの読み込みが開始されます。

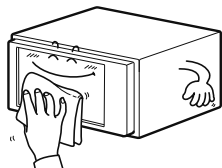
プログラム読み込み中は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。

**知識** セキュリティの設定状況や地図 SD カードが差し込まれていないなどの本機の状態により、プログラム読み込み後に表示される画面は異なります。

## 車載機のお手入れ

- 汚れをおとす場合、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

汚れがひどい場合、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげます。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください

化学ぞうきんをご使用の場合、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

## フィルムアンテナについて

- フィルムアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものにふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下することがあります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。



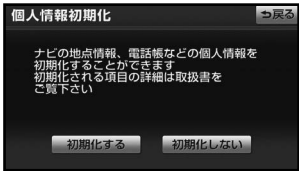
# お車を手放すときは

## お車を手放すときは

車載機に保存した情報は、車載機で個人情報の初期化を行わないと消去されません。  
お客様の大切な情報を保護するため、お車を手放すときは、車載機で個人情報の初期化を必ず行ってください。  
なお、個人情報の初期化を行うと、二度ともとの状態に戻すことはできません。  
間違えて初期化してしまわないよう、ご注意ください。

## 個人情報を初期化する

- 1 共通設定画面（P.52）で、【初期化する】にタッチ。
- 2 【初期化する】にタッチ。



- 3 【はい】にタッチ。

**知識** セキュリティを設定している場合は、個人情報が初期化できません。事前にセキュリティを解除してください。（P.125）

## ● 初期化される項目

項目	情報
オープニング画面	オープニング画面の設定
ナビゲーション	NAVI・AUDIO メニューカスタマイズの設定
	走行軌跡
	目的地履歴
	メモリ地点
	迂回メモリ地点
	アカウント de カスタマイズの設定
	メンテナンス機能の各種設定項目
	メンテナンス自動通知の設定
オーディオ	販売店の設定
	テレビでプリセットスイッチに記憶したチャンネル情報
	テレビ関連の設定項目
	Bluetooth オーディオの登録情報
ハンズフリー	電話帳データ
	発信履歴および着信履歴
	ワンタッチダイヤル
	Bluetooth 電話機の登録情報
	ロック No. の設定
	ハンズフリー関連の設定・編集項目

## 故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、次の表にもとづき、確認をお願いいたします。  
処置をしても直らないときは、販売店で点検を受けてください。

### ● ナビゲーション

症状	考えられること	処置
地図が表示されない。	地図 SD カードが差し込まれていない。	地図 SD カードを差し込んでください。 (P.24)
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (P.76)
自転車マークが表示されない。		
GPS マークが表示されない。	GPS 情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPS アンテナのまわりに物が置いてあるときは、移動させてください。
音声案内が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。(P.53)
	案内の音量が小さく（音声 OFF に）なっていませんか。	音声案内の音量を大きくしてください。 (P.53)
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。 (P.39)
実際の現在地と異なる場所に自転車マークが表示されている。（自転車マークがずれている。）	人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自転車マークがずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自転車マークがずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。） GPS 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。(P.129)

## ● テレビ

症状	考えられること	処置
テレビが受信できない。	テレビの受信エリア外で使用していませんか。	テレビを受信できるエリアに移動してください。
映像は出るが音が出ない。	音量が小さくなっていませんか。	音量を大きくしてください。(P.90)
映像が止まって、音が出ない。	テレビの受信状態が良くない。	受信エリア内でも環境により受信できない場合があります。 受信できる場所に移動してください。

## 商標

ジャンル	内容	
SD メモリーカード		<p>SD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  SDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  miniSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.</p>
WMA	Microsoft、Windows、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。	
マップコード	「マップコード」は、株式会社 デンソーの登録商標です。	
VICS	<p>VICS リンクデータベースの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会・財団法人日本交通管理技術協会（TMT）が有しています。</p> <p>VICS、およびこの機器に付与された  のロゴマークは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。</p>	
Bluetooth		<p>Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。</p> <p>Bluetooth ワードマークとロゴは Bluetooth SIG 所有であり、ライセンス取得者「パナソニック株式会社」のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のもです。</p> <p>本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。</p>
iPod/iPhone		<ul style="list-style-type: none"> <li>• iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.</li> <li>• "Made for iPod" and "Made for iPhone" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.</li> </ul> <p>Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.</p>
HDMI		<p>HDMI、HDMI ロゴ、および High - Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。</p>

## 第1章 総則

## (約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

## (約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

## (用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス  
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約  
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者  
当センターとVICSサービスを締結した者
- (4) VICS デスクランブラー  
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

## 第2章 サービスの種類等

## (VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス  
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス  
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス  
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

## (VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

## 第3章 契約

## (契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

## (サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

## (契約の成立等)

第8条 VICS サービスは、VICS 対応FM受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

## (VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICS サービスの種類に対応したVICS 対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICS サービスの種類の変更を行うことができます。

## (契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

## (加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICS サービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

## (当センターが行う契約の解除)

## 第12条

- 1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
- 2 第11条又は第12条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料金

## (料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。  
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保守

## (当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

## (利用の中止)

## 第15条

- 1 当センターは、放送設備の保守上又は工上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雑則

## (利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

## (免責)

## 第17条

- 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。  
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスの一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- 2 VICS サービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認められる場合には、3年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

## [別表]

視聴料金 300円（税抜き）  
ただし、車載機購入価格に含まれております。

## 車載機の仕様について

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が車載機と一致しないことがありますのでご了承ください。

ディスプレイ	
液晶パネル	7 型ワイド低反射パネル
画面寸法	157 (W) × 83.1 (H) mm
画素数	1,152,000 個 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
タッチパネル	抵抗膜式タッチパネル
ラジオ・チューナー部	
受信周波数	AM…522 ~ 1,629kHz FM…76 ~ 90MHz
実用感度	AM…25dB (μV) FM…8dB (μV)
信号対雑音比	AM…42dB (30kHzL.P.F. 使用) FM…55dB (30kHzL.P.F. 使用)
テレビ・チューナー部	
受信可能放送	地上デジタル放送
受信周波数	470 ~ 770MHz (UHF13 ~ 62 チャンネル)
入力信号レベル	- 75dBm ~ - 20dBm
入力インピーダンス	75 Ω
アンテナコネクタ	4ch (フロント×4)
SD メモリーカード部	
信号雑音比	70dB (IHF-A 使用)
全高調波歪み率	0.3% (IHF-A 使用、1kHz)
チャンネル数	ステレオ / 2ch
周波数特性	20 ~ 20,000Hz (- 3dB)

共通部	
定格出力	18W × 4ch (10% T.H.D)
最大出力	43W × 4ch
適合負荷 インピーダンス	4 Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC12V (試験電圧 14.4V) ⊖ アース
消費電流	4A 以下 (電源電圧 13.2V、 FM モード定格出力時)
動作温度	- 20 °C ~ + 55 °C
適合スピーカー インピーダンス	4 Ω
外形寸法	横 幅 205.5mm・高 さ 104mm・ 奥 行 178.6mm
質量 (重量)	約 2.18kg
バックガイドモニター★	
撮像素子	1/4 インチ カラー CMOS
有効画素数	約 31 万画素数
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f = 1.41mm F 値 1 : 2.4 画角 (水平、垂直) 135°、105°
TV 方式	NTSC
標準映像 出力レベル	1Vp-p (75 Ω)
最低被写体照度	0.7lux (25IRE)
ホワイトバランス 方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600 以上
電源電圧	DC5.7V ~ 8.4V
消費電流	100mA (最大)
使用温度範囲	- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲	- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラ ユニット(W×H×D)	約 23mm × 20mm × 24mm
質量 (重量)	約 25g (ケーブル除く)

## 50 音さくいん

### ◎ あ

iPod	
繰り返し再生する	95
再生する	95
全リストからランダムに再生	95
早送り、早戻し	95
プレイモードの選択	96
リストの中からランダムに再生する	95
アカウント de カスタマイズ	126
アフターサービス	168
安全・快適走行設定	63
案内道路情報（ルート情報）	78
案内表示設定	56

### ◎ い

ETC 画面の使い方	68
ETC 画面の表示	68
ETC の設定（通知設定）	67
ETC マーク表示	148
エラーコードの表示	148
登録情報の表示	148
履歴表示	148
割込表示	147
ETC システム	147
IC の指定・解除	80

### ◎ う

迂回メモリ地点の修正	86
迂回メモリ地点の消去	86
迂回メモリ地点の登録	86

### ◎ え

エコ機能	140
エコ情報の表示	72
エコドライブインフォメーションの設定	57
燃費の計算	140

ルート案内時の燃費設定	141
-------------	-----

### SD メモリーカード

SD メモリーカードについて	12
SD メモリーカードの出し入れ	24、26

### SD メモリーカードの再生

同じフォルダを繰り返し聞く	110
曲（ファイル）を選ぶ	110
繰り返し聞く	110
再生する	110
全フォルダの中からランダムに聞く	110
早送り、早戻し	110
フォルダの中から曲（ファイル）を探す	110
フォルダの中からランダムに聞く	110
フォルダを選ぶ	110
フォルダを探す	110

### MP3/WMA について

エリアスイッチラジオ	94
------------	----

### ◎ お

応答保留	119
お車を手放すとき	171
お手入れ	170
アンテナのお手入れ	170
車載機のお手入れ	170
オーディオ	89
iPod	95
HDMI	112
SD メモリーカード	110
テレビ	101
VTR	109
Bluetooth オーディオ	99
USB メモリ	97
ラジオ	93
オーディオ操作画面	89
オーディオ電源	89

### オープニング画の設定

カスタムへの画像の登録	66
音質調整	90
音声案内	79
音声設定	57
音声多重放送	
テレビ	106
音量設定	
ナビゲーション	53
バックガイドモニター	159
ハンズフリー	61
オーディオ	38
音量バランスの調整	91
オンルートスクロール	72

### ◎ か

ガイド画面	
バックガイドモニター	152
ガイド方法	
バックガイドモニター	152
画質の調整	39
カメラ	
バックガイドモニター	152
バックモニター	167
画面モードについて	39
画面モードの切り替え	
HDMI	112
SD Video	111
テレビ	105
VTR	109
画面を消す	39
カレンダー機能	68

### ◎ き

機器アドレス	60
機器名称	60
季節規制区間の迂回ルート探索	80
季節規制区間の表示	78
距離補正	129
緊急情報	130

## ◎け

携帯電話の接続	142
自動接続	142
手動接続	143
携帯電話の選択	144
携帯電話の登録	142
携帯電話本体から発信	120
携帯連携	145
情報を携帯電話へ	
送信する	145
情報を車載機へ	
送信する	145
県境案内	56
現在地修正	129
現在地の表示	76

## ◎こ

交差点案内	
拡大図表示の解除	49
交差点拡大図	49
3D 交差点拡大図	49
ターンリスト図	49
立体的な拡大図	49
レーンリスト図	49
後席ディスプレイ	113
高速道路表示	
高速分岐案内	51
高速路線マップ	51
ハイウェイモード	50
交通情報放送	94
交通・ナビ関連情報の表示	69
故障とお考えになる前に	172
個人情報の初期化	171
5 ルート画面	79

## ◎さ

残距離表示	44
サンプリング周波数	13

## ◎し

GPS について	21
GPS ボイスナビゲーション	19
地図データについて	19
地図データベースについて	19
地図の操作	44
地点の登録	44、84
VICS・交通情報	130
目的地案内	79
市街図表示・解除	48
事故多発地点案内	63
自車マーク	44
システム初期化中画面	
バックガイドモニター	166
シーズンレジャーランド	
マークの表示	55
施設情報の表示	46
施設で地図を呼び出す	42
施設の表示・解除	71
自宅の登録・解除	84
自宅を目的地に設定	83
自動音量切替	53、61
ナビゲーション	53
ハンズフリー	61
自動再探索	80
自動着信応答	61
自動通知（メンテナンス案内）	
の設定	65
自動電話機接続	60
自動表示切替設定	56
車庫入れ	
バックガイドモニター	152
車載機の共通設定	52
AUDIO メニュー	
カスタマイズ	52
個人情報の初期化	171
セキュリティの設定	125
操作画面継続表示の設定	52
NAVI メニュー	
カスタマイズ	52
BEEP 音通知の設定	52

車載機の設定状態を	
記憶する	126
車載機の操作	24
車速設定（平均車速の設定）	57
車両情報の設定	58
ジャンルで地図を呼び出す	42
周辺施設走行中	
呼出ジャンルの変更	58
住所で地図を呼び出す	43
渋滞・規制音声案内	133
渋滞考慮探索	138
渋滞考慮探索設定	
渋滞考慮探索	138
新旧ルート比較表示	139
縦列駐車	
バックガイドモニター	158
縮尺切り替え	48
受信レベル表示	17
受話音量	61
仕様	176
使用データ画面	53
情報画面	68
新旧ルート比較表示	139

## ◎す

スイッチの表示	45
スイッチ表示設定	58
スケール表示	44
ステアリングスイッチ	34
スマートフォンナビ連携	145
3D 交差点拡大図	49
3D 表示・解除	72
角度の調整	54
ルート方向アップ表示	54

## ◎せ

精度について	21
セキュリティの設定	124、125
設定・編集（ETC）	
通知設定	67



## 設定・編集 (運転支援)

安全・快適走行設定.....	63
BGM 設定.....	63

## 設定・編集 (電話)

音量設定.....	61
電話詳細設定.....	61
電話帳編集.....	62

## 設定・編集 (ナビ)

案内中止／案内再開.....	53
音量設定.....	53
使用データ.....	53
ナビ詳細設定.....	54
メモリ地点登録編集.....	84
ルート変更.....	80

## 設定・編集 (Bluetooth)

機器登録.....	59
スマートフォンナビ連携.....	59
スマートフォン連携接続.....	59
電話機接続.....	59
Bluetooth 詳細設定.....	60
ポータブル機接続.....	59

## 設定・編集 (メンテナンス)

項目設定.....	64
販売店設定.....	65
メンテナンス詳細設定.....	65
設備マーク表示.....	50
全ルート図表示.....	78

## ◎ そ

走行軌跡の表示・消去.....	71
操作画面継続表示の設定.....	52
その他 (ナビ詳細設定).....	58
ソフトウェアキーボード.....	29

## ◎ た

タイムスタンプ.....	133
ダイヤル画面.....	69
ダイヤル発信.....	117
WMA について.....	13
探索条件の変更.....	80
ターンリスト図表示・解除.....	49

## ◎ ち

近くの施設の検索.....	71
ルートを考慮したリストの表示.....	71
地図画面の操作.....	44
地図画面の表示.....	76
地図記号・表示.....	20
地図縮尺の切り替え.....	48
地図データについて.....	19
地図データの情報を見る.....	53
地図データベースについて.....	19
地図の移動.....	47
地図の縮尺スケール表示.....	48
地図の表示色の切り替え.....	54
地図の呼び出し方法.....	42
携帯電話.....	145
施設.....	42
ジャンル.....	42
住所.....	43
電話番号.....	43
マップコード.....	42
名称.....	43
履歴.....	43
地図表示設定.....	54
地図向きの切り替え.....	47
地点の登録.....	44、84
着信音量.....	61
着信拒否.....	119
着信中の操作.....	119
着信割り込み表示.....	61
駐車.....	
バックガイドモニター.....	152
バックモニター.....	167

## ◎ つ

通過道路指定の解除.....	81
通過道路の指定.....	81
通過道路の変更.....	81
通話中の操作.....	120
通話転送.....	120

## ◎ て

提携駐車場の検索.....	75
ディスプレイ開警告ブザー.....	25
出入口 IC の指定・解除.....	80
デモンストレーション (デモ).....	79
テレビ.....	101
アンテナインジケータに ついて.....	16
EPG (電子番組表).....	103
色ボタン、カーソルの操作.....	104
映像を切り替える.....	106
音声を切り替える.....	106
居住地域の設定.....	107
緊急警報放送 (EWS) に ついて.....	108
字幕を切り替える.....	106
受信したメールを見る.....	106
受信方法の設定.....	105
初回起動時の設定.....	101
チャンネルを選ぶ.....	103
データ放送を見る.....	104
テレビを見る.....	103
10 キー (テンキー) 入力画面表示.....	104
番組を選ぶ (サービス切り替え).....	103
プリセットモード.....	105
放送局 (系列局／中継局) サーチの設定.....	108
ホームプリセットの設定.....	107
miniB-CAS カードに ついて.....	15
miniB-CAS カードの 情報を見る.....	102
miniB-CAS カードの 出し入れ.....	24
miniB-CAS カードの 動作確認.....	102
文字スーバーを切り替える.....	106
電池残量表示.....	17
電話 (ハンズフリー).....	117
ダイヤル画面.....	69

電話を受ける.....	118
電話をかける.....	69、117
電話を切る.....	118
電話を保留する.....	119
電話機選択.....	144
電話詳細設定.....	61
電話帳.....	62、121
電話帳・発着信履歴制限.....	124
電話帳データの削除.....	62
電話帳データの修正.....	62
電話帳データの新規追加.....	62
電話帳データの転送.....	121
電話帳の編集.....	62
電話帳発信.....	117
電話番号で地図を呼び出す.....	43
電話を受ける.....	118
電話をかける.....	69、117
携帯電話本体から操作.....	120
ダイヤル発信.....	117
電話帳発信.....	117
ナビ発信.....	118
履歴発信.....	69
ワンタッチ発信.....	118
電話を切る.....	118

## ◎ と

統一エラーコードの表示 (ETC).....	148
到着予想時刻表示.....	44、57
道路形状案内.....	63
トーン.....	120
特別メモリ地点の登録・ 解除.....	84、85

## ◎ な

ナビゲーション画面の見方.....	44
ナビ詳細設定.....	54
案内表示設定.....	56
音声設定.....	57
自動表示切替設定.....	56
その他.....	58

地図表示設定.....	54
ルート系設定.....	57
ナビ画面からの電話発信.....	118

## ◎ に

2画面表示(地図).....	72
右画面の設定.....	72
2画面表示(地図/エコ).....	72

## ◎ の

ノースアップ表示.....	47
---------------	----

## ◎ は

ハイウェイモード表示.....	50
解除(地図表示画面).....	72
パスキー.....	60
バックガイドモニター.....	152
縦列駐車.....	158
並列駐車.....	153
バッテリーの交換.....	169
ハートフル音声.....	57
ハンズフリー.....	117
ハンズフリーの設定.....	61
販売店の設定.....	65

## ◎ ひ

BEEP 音通知の設定.....	52
ビジュアルシティマップ表示.....	55
VICS・交通情報.....	130
渋滞・規制音声案内.....	133
渋滞考慮探索.....	138
新旧ルート比較表示.....	139
VICS 記号.....	131
VICS・交通情報の 表示設定.....	134
VICS 図形情報・文字情報.....	135
放送局の選択.....	136
割込情報の表示・ 設定.....	137、138
昼画表示.....	39
ヒント機能.....	29
ピンポイント検索.....	74

## ◎ ふ

Bluetooth オーディオ.....	99
アルバムを選ぶ.....	99
一時停止する.....	99
曲を選ぶ.....	99、100
再生する.....	99
早送り、早戻し.....	100

### Bluetooth オーディオの設定

車載機の Bluetooth 設定を 変更する.....	60
ポータブルオーディオの 接続.....	142
ポータブルオーディオの 選択.....	144
ポータブルオーディオの 登録.....	142
ポータブルオーディオの 登録を削除する.....	59
Bluetooth 携帯電話.....	117
Bluetooth 接続確認表示.....	60
Bluetooth 接続状態表示.....	17
Bluetooth 設定.....	59
フロントワイド表示.....	54

## ◎ へ

平均車速の設定(車速設定).....	57
--------------------	----

### 並列駐車

バックガイドモニター.....	153
ヘディングアップ表示.....	47

## ◎ ほ

方位マーク.....	47
補正.....	129
ポータブルオーディオの接続.....	142
自動接続.....	142
手動接続.....	143
ポータブルオーディオの選択.....	144
ポータブルオーディオの登録.....	142
ポータブルオーディオの登録を 削除する.....	59

## ◎ ま

マイク	117
マップコードで地図を 呼び出す	42
マップマッチング	11

## ◎ み

右画面の設定 (2画面表示時)	72
--------------------	----

## ◎ め

名称で地図を呼び出す	43
メモリ地点の移行	87
登録した場所のデータを 車載機に移す	88
登録した場所のデータを SDメモリーカードに移す	87
パスワードの設定	88
メモリ地点の編集	84
位置修正	85
自宅・特別メモリ地点に 登録	84
自宅・特別メモリ地点の 解除	85
地図への名称表示	85
電話番号入力	85
マークの変更	85
名称入力	85
名称読み入力	85
メモリ地点の消去	85
メモリ地点の登録	84
メンテナンス機能	64
自動通知(メンテナンス案内) の設定	65
メンテナンス案内	64
メンテナンス時期の設定	64
メンテナンス詳細設定	65
メンテナンス設定の更新	64
メンテナンス設定の消去	64

## ◎ も

モーションスクロール操作	28
--------------	----

モードの切り替え (オーディオ)	89
目的地案内	77
目的地案内の開始・ 中止	53、79
目的地の消去	83
目的地の設定	77
目的地の追加	82
目的地の並べ替え	82
目的地方向マーク	44
目的地履歴の消去	58
文字入力 ソフトウェアキーボード	29

## ◎ よ

呼び出した地図の操作	74
夜画表示	39

## ◎ ら

ラジオ	93
エリアスイッチで受信する	94
交通情報放送を聞く	94
自動で放送局を記憶する	94
放送局を選ぶ	93
放送局を記憶する	93
ラジオを聞く	93
ラジオアンテナの設定	58

## ◎ り

リアル市街図表示	48
リスト画面の切り替え方	29
立体ランドマークの表示	55
リダイヤル(履歴発信)	69
リモコンでの操作	113
料金案内	56
履歴で地図を呼び出す	43
履歴の削除 ハンズフリー	70
目的地履歴	58
履歴発信	70

## ◎ る

ルート系設定	57
ルート情報(案内道路情報)	78
ルート探索	78
ルートの再探索	80
自動再探索	57
ルート変更	80
季節規制区間の 迂回ルート探索	80
探索条件の変更	80
通過道路指定の解除	81
通過道路の指定	81
通過道路の変更	81
出入口ICの指定・解除	80
目的地の消去	83
目的地の追加	82
目的地の並べ替え	82
ルート変更画面の表示	80
ルートを考慮した周辺施設 リストの表示	71

## ◎ れ

レーンリスト図表示・解除	49
--------------	----

## ◎ ろ

ロック No.	124
---------	-----

## ◎ わ

割込情報(ビーコン即時案内) の表示	137
ワンタッチスクロール (地図の移動)	47
ワンタッチダイヤル ワンタッチダイヤルの削除	62
ワンタッチダイヤルの 登録	62、123
ワンタッチ発信	118

# アルファベット さくいん

## ◎ B

BEEP 音通知の設定 .....	52
Bluetooth オーディオ .....	99
Bluetooth 携帯電話 .....	117
Bluetooth 設定 .....	59
BT ナビ画面 .....	145

## ◎ E

EWS (緊急警報放送) .....	108
ETC システム .....	147
EPG (電子番組表) .....	103

## ◎ G

GPS について .....	21
GPS ボイスナビゲーション .....	19

## ◎ H

HDMI .....	112
------------	-----

## ◎ I

iPod .....	12、95
IC の指定・解除 .....	80

## ◎ M

MENU ボタン .....	27
miniB-CAS カード .....	15
miniB-CAS カード情報 .....	102
MP3 .....	13

## ◎ Q

QUICK SETUP .....	30
-------------------	----

## ◎ S

SD メモリーカード .....	12、110
------------------	--------

## ◎ U

USB/VTR アダプター .....	95、97、109
USB メモリ .....	12、97

## ◎ V

VICS : 交通情報 .....	130
VTR .....	109

## ◎ W

WMA .....	13
-----------	----

# MEMO

# MEMO

### SDナビゲーション 取付け記録簿

取付け販売店名および取付け店名	
取付け日	
取付け時走行キロ	
備考 (修理メモ・保証継承情報等)	

保証期間を判定する記録簿です。必ず記載し大切に保管してください。

